MOTOROLA RAZR™ IS12M

取扱説明書（詳細版）
Android 4.0 対応版

IS series

本製品をご利用いただくにあたって

◎ サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
◎ 本製品はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通信品質を維持し続けます。したがって、通信中この極限を超えてしまうと、突然通信が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
◎ 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、CDMA／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘匿機能を備えております。）
◎ 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
◎「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、micro au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
◎ 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
◎ お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
◎ 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、「海外利用」（▶P.114）をご参照ください。

マナーを守ろう

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。
周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 使う場所や声の大きさに気をつけて！

- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■ 周りの人への配慮も大切！

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

一部の機能、サービスやアプリケーションの利用について

- 一部の機能、サービスやアプリケーションの利用には、インターネット接続が必要です。なお、インターネット接続の契約内容によっては追加料金が発生する場合があります。詳しくは、サービスプロバイダにお問い合わせください。
- 一部の機能、サービスやアプリケーションの利用には、追加料金が発生する場合があります。詳しくは、サービス提供会社などにお問い合わせください。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、本体やmicroSDメモリカードに登録されたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 大切なデータは別途パソコンのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化、消失してしまうことがあっても、故障や障がいの原因にかかわらず当社としては一切責任を負いません。

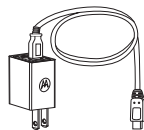
※本製品で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
輸入元：モトローラ・モビリティ・ジャパン株式会社
製造元：Motorola Mobility, Inc.

本体付属品について

■ 本体

MOTOROLA RAZR™ IS12M※1

■ 付属品

MOTOROLA ACアダプタ※1
（microUSBケーブルを含む）

ステレオヘッドセット（試供品）

- MOTOROLA ACアダプタ取扱説明書※2
- 設定ガイド※2
- クイックスタートガイド※2
- セーフティガイド

※1：この製品には保証書があります。なお、保証書は取扱説明書に含まれている場合がありますのでご注意ください。
※2：メジャーアップデート前の内容です。

以下のものは同梱されていません。

- microSDメモリカード
- HDMIケーブル

ごあいさつ

このたびは、MOTOROLA RAZR™ IS12M(以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
「取扱説明書(詳細版) Android 4.0 対応版」(本書)および「設定ガイド Android 4.0 対応版」はAndroid 4.0へのメジャーアップデート(OSの更新)後の内容について記載しております。
メジャーアップデート(OSの更新)をしていない場合、本製品に付属する「設定ガイド」「クイックスタートガイド」「セーフティガイド」およびauホームページからダウンロードできる「取扱説明書(詳細版)」をご参照ください。

memo

◎ 最新情報については、auホームページをご確認いただくか、auショップまたはお客さまセンターへお問い合わせください。

操作説明について

■ 取扱説明書アプリケーション

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書アプリケーション』をご利用いただけます。
取扱説明書をダウンロードして確認することができます。ビデオや画像を用いて主な使い方の説明もしています。
メジャーアップデート前の使い方を参照される場合は、本製品に付属する「設定ガイド」「クイックスタートガイド」「セーフティガイド」およびauホームページからダウンロードできる「取扱説明書(詳細版)」をご参照ください。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[ヘルプセンター]

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

目次

本書の表記方法について

■ 掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を以下のように簡略化しています。

■ 項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

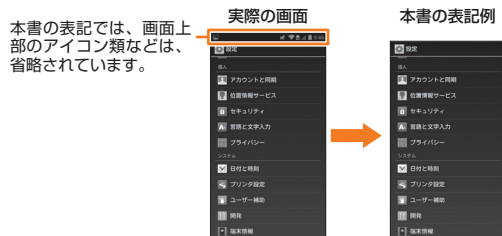
本書では、操作手順を以下のように表記しています。

タップとは、ディスプレイに表示されている項目やアイコンを指で軽く触れて選択する操作です（▶P.13）。

表記例	意味
ホーム画面で[(アプリ)]→[カムコーダ]	ホーム画面下部の「(アプリ)」をタップし、表示されるメニューから「カムコーダ」をタップします。
ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]	ホーム画面でをタップして、表示されるメニューから「システム設定」をタップします。次に「音の設定」をタップします。

※取扱説明書では、ホーム画面からの操作を主に説明しています。本製品の設定状況や使用状況により、説明の通りに操作できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 掲載されているイラスト／画面表示について

本書に掲載されているイラストおよび画面は、実際の製品および画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

memo

◎本書では、「設定ガイド Android 4.0 対応版」、「取扱説明書（詳細版）Android 4.0 対応版」（本書）および、本製品に付属の「クイックスタートガイド」、「セーフティガイド」を総称して「取扱説明書」と表記しています。

◎本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

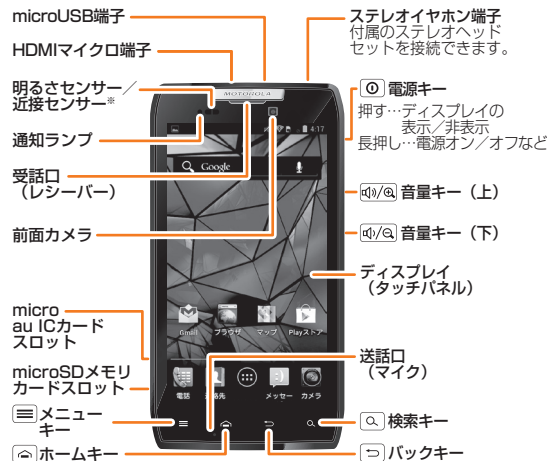
◎取扱説明書は、取扱説明書作成時の最新情報に基づいて作成されています。

◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。

◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

ご利用の準備

各部の名称と機能

※明るさセンサー／近接センサーやその周囲を、市販の保護カバーやシールなどで覆わないでください。誤動作の原因となることがあります。

memo

◎未確認の不在着信や未確認の新着メールの通知があるときなどは、通知ランプが点滅します。
※ディスプレイがオフのときに点滅します。

micro au ICカードについて

micro au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。
本製品はmicro au ICカードにのみ対応しています。au携帯電話、スマートフォンのau ICカードを差し替えてのご利用はできません。

■ micro au ICカードが挿入されていないと…

micro au ICカード以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。
micro au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、が表示されます。

- 電話をかける/受ける※
- パケット通信
- SMS(Cメール)の送受信
- Eメール(～@ezweb.ne.jp)の初期設定および送受信
- 本製品の電話番号の確認
- UIMカードロックの設定
- au ID設定
- Skype™ | au

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

※110番(警察)・119番(消防機関)・118番(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。

■ micro au ICカードの暗証番号について

micro au ICカードには、第三者によるmicro au ICカードの無断使用を防ぐためにPINコードという暗証番号があります。ご契約時は「1234」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます(▶P.102)。

micro au ICカードの取り付けかた/取り外しかた

- micro au ICカードの取り付け/取り外しは、本製品の電源を切り、MOTOROLA ACアダプタなどのmicroUSBプラグを本体から抜いてから行います。

■ micro au ICカードを取り外す

micro au ICカードは、電源を切り、MOTOROLA ACアダプタなどのmicroUSBプラグを本体から抜いてから取り外してください。
スロットカバーを開き、micro au ICカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込みます。
カチッと音がしたらmicro au ICカードに指を添えながら手前に戻してください。
micro au ICカードが少し出てきたら、ゆっくり引き抜き、スロットカバーを閉じます。

■ micro au ICカードを取り付ける

micro au ICカードは、電源を切り、MOTOROLA ACアダプタなどのmicroUSBプラグを本体から抜いてから取り付けてください。
スロットカバーを開き、micro au ICカードのIC(金属)部分を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込み、スロットカバーを閉じます。

memo

◎切り欠きの方向にご注意ください。
◎micro au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- micro au ICカードのIC(金属)部分や、本製品本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎micro au ICカードを正しく取り付けていない場合やmicro au ICカードに異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
◎取り外したmicro au ICカードはなくさないようにご注意ください。

microSDメモリカードの取り付けかた／取り外しかた

memo

◎microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。

■ microSDメモリカードを取り付ける

スロットカバーを開き、microSDメモリカードの金属端子面を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込み、スロットカバーを閉じます。

memo

◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。
◎ 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります（2012年1月現在）。
その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

バッファロー	2GB、4GB、8GB、16GB
Panasonic	2GB、4GB、8GB、32GB
ソニー	2GB、4GB、8GB
東芝	16GB、32GB
SanDisk	16GB、32GB

※4GB以上は、microSDHCメモリカードの対応状況です。
※本製品では、2012年5月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

◎ microSDメモリカードの空き容量は、ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[ストレージ]→「SDカード」の「空き容量」で確認できます。
◎ 音楽や写真やその他のファイルは、本製品の内部ストレージに保存されます。アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けると保存先がmicroSDメモリカードに切り替わります。なお、保存先を切り替える操作が必要な場合もあります。

■ microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードを取り外す前に、microSDメモリカードのマウントを解除してください。

解除方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[ストレージ]→[SDカードのマウント解除]

マウントを解除したら、スロットカバーを開き、microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込みます。
カチッと音がしたらmicroSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。
microSDメモリカードが少し出てきたら、ゆっくり引き抜き、スロットカバーを閉じます。

memo

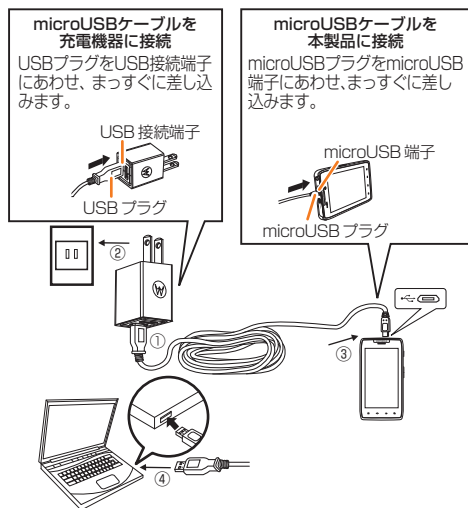
◎ アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
◎ マウントを解除したmicroSDメモリカードを、取り外さないで再び利用できるようにするにはmicroSDメモリカードをマウントします。
設定方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[ストレージ]→[SDカードをマウント]

■ microSDメモリカード内の全データを消去する

ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[ストレージ]→[SDカードのデータを消去]→[SDカードの消去]→画面の指示に従って操作します。

充電

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
付属のmicroUSBケーブルと、MOTOROLA ACアダプタまたはパソコンを使って充電します。

充電時間は約160分です。

■ MOTOROLA ACアダプタを使って充電する

図の①②③の順に接続してください。
取り外すときは逆の手順で取り外してください。

■ パソコンを使って充電する

図の④③の順に接続してください。
取り外すときは、パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従って、本製品を停止してから、接続のときの逆の手順で取り外してください。
ただし、「充電のみ」の設定（memo参照）で充電しているときは停止する必要はありません。逆の手順で取り外してください。

充電中はステータスバーのアイコンが「 」に変わります。
電源オフの時には、 または 、 のいずれかを押すと電池残量が表示されます。

注意：
- 接続方向をよく確認のうえ、正しく接続してください。無理に接続すると、故障の原因となります。
- MOTOROLA ACアダプタを使って2台同時に充電する場合は、充電時間が長くなります。
- パソコンを使って充電すると、充電時間が長くなる場合があります。
- 電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、内蔵電池の寿命はお客様のご使用状態によっても異なります。
- 内蔵電池の性能を維持するため、長い間ご使用にならないときも定期的に充電することをおすすめします。

memo

◎パソコンを使って充電する際、設定によっては、充電中は本製品から内部ストレージやmicroSDメモリカードが使用できなくなります。

起動

■ 電源を入れる

⓪を2秒以上長押しして電源を入れます。
初めて電源を入れたときは、「初期設定」(▶P.11)の説明に従って初期設定を行ってください。

■ 電源を切る

電源を切るときは、「電話機のオプション」ポップアップ画面が表示されるまで⓪を押したままにする→[電源オフ]と操作してください。

■ スリープにする

ディスプレイおよびすべての通信機能をオフにして、電力消費を抑えることができます。
スリープにするときは、「電話機のオプション」ポップアップ画面が表示されるまで⓪を押したままにする→[スリープ]と操作してください。
スリープを解除するには、⓪を2秒以上長押ししてください。

memo

◎「安全上のご注意(必ずお守りください)」(▶P.135)には、本製品をお使いになる方やほかの人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。必ずお読みください。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書」をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
◎電池を長持ちさせるための設定については、「電池を長持ちさせるためのヒント」(▶P.23)をご参照ください。
◎インターネット接続の契約内容によっては、インターネット閲覧またはデータのダウンロードを行うと追加料金が発生する場合があります。詳しくは、サービスプロバイダにお問い合わせください。

初期設定

お買い上げ後、初めてIS12Mの電源を入れたときの初期設定については、IS12Mに付属、またはauホームページに掲載の『設定ガイド』をご参照ください。
メジャーアップデート後の初期設定について詳しくは、『設定ガイド Android 4.0 対応版』をご参照ください。

1 言語設定画面で[日本語]を選択→[開始]をタップ

言語設定画面が表示されます。

- 本製品で利用する言語が選択できます。「English」または「日本語」を選択してください。本書では[日本語]を選択した場合についてご説明します。

2 Googleアカウントを設定(▶P.12)

3 基本操作の確認

画面表示に従って、通知パネルの開きかた、ロングタッチ(タップアンドホールド)の操作方法、メニュー(オプションメニュー)の表示方法を確認します。

Googleアカウントの設定

本製品にGoogleアカウントを設定すると、Gmail、Google Play、Googleトークなどの Google社のアプリケーションを利用できます。
Googleアカウントの設定画面は、Googleアカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときなどに表示されます。

- Googleアカウントの設定について詳しくは、『設定ガイド Android 4.0 対応版』をご参照ください。

1 Googleアカウントの設定画面で[アカウントを作成]／[ログイン]

Googleアカウントをお持ちでない場合は、「アカウントを作成」をタップして画面の指示に従って操作してください。
すでにGoogleアカウントをお持ちの場合は、「ログイン」をタップしてユーザー名(メールアドレス)とパスワードを入力し、「ログイン」をタップします。
あとでGoogleアカウントを設定する場合は、「今は設定しない」をタップしてください。

アカウントの作成方法:「アカウントを作成」をタップした場合は、表示された画面で「姓」、「名」を入力→任意のユーザー名でメールアカウントを作成→パスワードを作成→予備の情報を入力と、画面の指示に従って進めます。

au IDの設定

本製品にau IDを設定すると、au Marketに掲載されているアプリケーションの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。

- au IDの設定について詳しくは、『設定ガイド Android 4.0 対応版』をご参照ください。

1 ホーム画面で[(アプリ)]→[au ID 設定]→[OK]→[au IDの設定･保存]

ホーム画面で から設定する場合:「システム設定」→[アカウントと同期]→[アカウントを追加]→[au ID]→パケット通信の確認画面で「OK」→[au IDの設定･保存]
初めて設定する場合は、au IDに本製品の電話番号が登録されます。

2 セキュリティパスワードを入力→[OK]

初期値は、契約時に記載された4ケタの暗証番号です。

3 パスワードを入力→内容を確認して[利用規約に同意して新規登録]

au電話番号以外のお好きなau IDの新規登録を行う場合は、[お好きなau IDを新規登録したい方はこちら]より新規登録を行ってください。
すでにお持ちのau IDを設定する場合は、[au IDをお持ちの方はこちら]より設定してください。

4 au IDの設定が完了したら[設定画面へ]

引き続き、パスワード再発行のために必要な情報を登録してください。

5 「生年月日」、「秘密の質問」と「答え」を入力→「入力完了」→[設定]→[終了]

基本操作

本製品を使いこなすための基本的な操作を説明します。

タッチ&ナビゲーション

ディスプレイ(タッチパネル)のオン/オフ

しばらく何も操作しないと、ディスプレイはオフになります。

- ディスプレイのオン/オフを切り替えるには、[電源キー]を押します。
- 本製品を耳に近づけて通話しているときは、誤操作を防ぐためにディスプレイはオフになります。耳から離すとディスプレイがオンになります。
- 自動的にディスプレイがオフになるまでの時間は変更できます。

  設定方法:ホーム画面で[メニューキー]→[システム設定]→[画面設定]→[バックライト消灯]
- ディスプレイがオフになったときに画面をロックするには、画面ロックを利用します(▶P.100)。

memo

◎ 図のセンサーが覆われていると、ディスプレイが暗いままになる場合があります。センサーを覆うカバーやディスプレイ保護フィルム(透明なものも含む)を使用しないでください。

タッチの種類

本製品のディスプレイはタッチスクリーンになっており、指で直接触れて操作します。また、ピンチなどのマルチタッチにも対応しています。

memo

◎ ディスプレイは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。

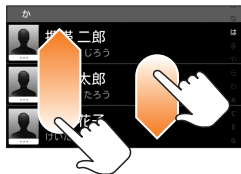
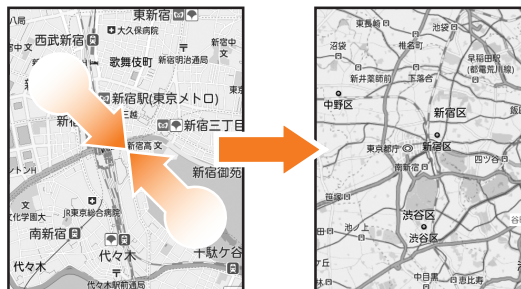
◎ 以下の場合はディスプレイに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

- 手袋をしたままでの操作
- 爪の先での操作
- 異物を操作面に乗せたままでの操作
- 保護シートやシールなどを貼っての操作
- ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- 濡れた指または汗で湿った指での操作

- **タップ/ダブルタップ:**画面の項目やアイコンを指で軽く触れます。また、同じ位置を2回連続でタップする操作をダブルタップと呼びます。

- **ロングタッチ:**画面の項目やアイコンを指で押さえたままにします。ポップアップメニューを表示したり、ホーム画面でアイコンを移動する場合に使います。

ホーム画面の壁紙をロングタッチした例

- **ドラッグ/フリック/スライド:**画面の項目やアイコンを指で押さえながら移動したり(ドラッグ)、素早くはらうように操作します(フリック)。スクロールする場合に使います。また、画面に触れながら移動してもスクロールできます(スライド)。

- **ピンチ:**画面を2本の指で触れ(マルチタッチ)、指の間隔を広げたり狭めたりします。GoogleマップやWebページなどの表示を拡大/縮小する場合に使います。

縮小した例

memo

◎フリックしてスクロールしたときは、画面をタップするとスクロールが止まります。

◎Googleマップを表示しているときは、画面を2本の指で触れて地図を回転したり、地図の傾きを調整できます。

ナビゲーションキーの使いかた

- [≡] **メニューキー**：表示中の画面に関するメニューを表示します。
- [⌂] **ホームキー**：ホーム画面に戻ります。ロングタッチすると、最近使用したアプリケーションの一覧を表示します（▶P.19）。
- [⮌] **バックキー**：前の画面に戻ります。
- [🔍] **検索キー**：テキスト検索を行います。ロングタッチすると音声検索を行います（▶P.25）。

「電話機のオプション」ポップアップ画面

[⏻]を押したままにすると、「電話機のオプション」ポップアップ画面が表示されます。このポップアップ画面で、マナーモードや航空機内モード（機内モード）の設定／解除ができたり、スリープにしたり、電源を切ったりできます。

音量調節

[🔊/⊕]／[🔉/⊖]を押します。

- ホーム画面で押すと、着信音量を変更できます。
- 通話中に押すと、受話音量を変更できます。
- 音楽やビデオファイルの再生中に押すと、メディア音量を調節できます。

画面の回転

多くのアプリケーションでは、本製品を縦または横に持ち替えると画面が回転します。

設定方法：ホーム画面で[≡]→［システム設定］→［画面設定］→「画面の自動回転」をタップしてオンにすると、本製品の向きに合わせて画面が回転します。

ホーム画面

ホーム画面には、さまざまな情報が表示されます。アプリケーションの起動中などでも[⌂]をタップすると表示できます。

- **ウィジェット**：最新情報や本製品の設定を変更するアイコンなどを表示できます。一部のウィジェットでは、ホーム画面で内容を確認できます。アプリケーションを起動する必要はありません。
- **ショートカット**：お気に入りのアプリケーションやブックマークなどを配置できます。

- **ドック:**常にホーム画面の下部に表示され、4つのアプリを配置できます。
- **パネル:**ホーム画面は複数のパネル(5画面)で構成されており、左右にフリックするとパネルを切り替えられます。また、パネルごとにウィジェットやショートカットを配置できます。
- **ステータスバー:**本製品の状態を示すアイコンが表示されます。

主な通知アイコン

	ダウンロード中		新着Eメール(～@ezweb.ne.jp)
	インストール完了		警告
	通話中		音楽再生中
	USB接続中		3LM Securityの通知
	不在着信		ウイルスバスター™ モバイル for au起動中
	無線LAN(Wi-Fi®)のネットワークが利用可能		スマートアクションの提案
	新着Gmail		カレンダーの予定の通知
	新着SMS(Cメール)・お留守番サービスの伝言お知らせ・着信お知らせ		HDMI接続中

主なステータスアイコン

	Bluetooth®機能オン	※	電波状態(圏外時は)
	GPS測位中		ローミング中
※	無線LAN接続中	※	3Gデータ通信有効
	マナーモード(バイブあり)	※	CDMA 1Xデータ通信有効
	マナーモード(バイブなし)		データ同期中
	マイクミュート		アラーム設定中
	スピーカーフォン オン		電池レベル
	機内モード		充電中
あ	かな入力モード		micro au ICカード未挿入

※Googleアカウントでログインすると青色のアイコンで表示されます。

基本操作

ホーム画面のカスタマイズ

■ アプリケーションショートカット／ウィジェットのカスタマイズ

1　ホーム画面で[(アプリ)]→[すべてのアプリ]をタップ／[ウィジェット]をタップ

2　アプリケーション／ウィジェットをロングタッチ

3　表示したい位置へドラッグし、指を離す

無線LAN(Wi-Fi®)機能、Bluetooth®機能などの切り替えウィジェットを追加する場合：[切り替え：電源管理]ウィジェットをロングタッチし、表示したい画面までドラッグして指を離してください。

memo

◎ホーム画面に表示されているウィジェットやショートカットなどを移動するには、項目をロングタッチして、別の場所や別のパネルにドラッグしてください。削除するには、項目をロングタッチして、画面上部に表示される[削除]にドラッグしてください。

■ 主なウィジェット

主なウィジェットは以下のとおりです。

- **音楽ウィジェット：**音楽(再生キュー)を再生できます。曲名をタップすると、音楽アプリが表示されます。音楽の再生については、「音楽」(▶P.72)をご参照ください。
- **ニュースと天気ウィジェット：**ニュースと天気を確認できます。天気予報やニュースの設定は、ホーム画面でニュースと天気ウィジェットをタップ→ →[設定]とタップすると変更できます。
- **お気に入り：**お気に入りの連絡先に簡単に電話をかけたりメッセージを送信できます。ウィジェットを下にドラッグすると、20件以上のお気に入りの連絡先が表示されます。ウィジェットを下にドラッグ→[ ]→表示する連絡先をタップしてオンにする→[完了]または と操作するとウィジェットの待ち受け画面内に表示する連絡先を選択できます。

■ ドックのカスタマイズ

ドックは、常にホーム画面の下部に表示され、4つのアプリを配置できます。

設定方法：変更するドックのアプリをロングタッチ→[削除]までドラッグするとアプリが削除されます。ホーム画面で[(アプリ)]→ドックに配置するアプリをロングタッチ→ドックの位置までドラッグし、指を離します。

検索

[Q]をタップすると、検索画面が表示されます。

例：ホーム画面で[Q]をタップした場合

タップして、テキストを入力します。

🎤をタップして、音声検索を行います。

memo

◎ 使用中のアプリケーションによっては、[Q]をタップしたときに表示される画面が異なります。
　例えば、連絡先表示中に[Q]をタップすると、連絡先の検索画面が表示されます。

通知パネル

画面上部のステータスバーに、本製品の状態を示すアイコンが表示されます。ステータスバーを下にドラッグすると、通知パネルが表示されます。通知をタップするとその通知に関連する情報が表示されます。

memo

◎ リストから通知を削除するには、左か右にフリックします。削除できない通知もあります。通知によっては、タップして離すと説明や設定の画面が表示されたりアプリケーションが起動し、リストからは削除されます。また[×]をタップすると、消去できる通知をすべて消去できます。

アプリケーションの起動

すべてのアプリケーションは、アプリケーションメニューから起動できます。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→画面を左右にフリック→起動する機能をタップします。

タップして、Google Playを起動します。

タップして、表示するグループを切り替えたり、グループを作成します。

お買い上げ時にアプリケーションメニューに表示されているアプリケーションについては、「アプリケーション一覧」(▶P.19)をご参照ください。

ショートカットフォルダを作成する

ホーム画面で複数のアイコンをひとつのフォルダにまとめることができます。

アイコンをドラックして、まとめたいアイコンに重ねて指を離すと、フォルダが作成されます。

フォルダをタップして名前をつけることもできます。

フォルダをタップ→フォルダ内のアイコンをフォルダの外へドラックすると、フォルダから出すことができます。フォルダの中のアイコンが1つになると、フォルダが削除されます。

最近使用したアプリケーション

⌂をロングタッチすると、最近使用したアプリケーションの一覧が表示されます。
表示されたアプリケーションをタップすると、アプリケーションを起動できます。

アプリケーション一覧

アプリケーション	概要
3LM Security	本製品を盗難・紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます（▶P.104）。
au ID 設定	au IDの設定を行います（▶P.12）。
au Market	auがおすすめするAndroidアプリをインストールできます（▶P.82）。
au one※	au one ポータルサイトに接続します。
au Wi-Fi 接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。 また、「かんたん接続」搭載の無線LANアクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。
auオススメ	auオススメのアプリを簡単にダウンロードできます。アプリを利用するにはダウンロードが必要です。
auお客さまサポート	auケータイの契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるアプリです（▶P.102）。
auスマートパス	月額390円（税込）で500以上のアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なスマホライフが楽しめるサービスです（▶P.83）。
au災害対策	災害用伝言板や緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報）を利用することができるアプリです（▶P.35）。
Eメール	auケータイのEメール（~@ezweb.ne.jp）の送受信ができます（▶P.42）。
Facebook	Facebookアカウントにログインできます。
Friends Note	携帯電話の連絡先とFacebookやmixiなど複数のソーシャル・ネットワーキング・サービスの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです（▶P.32）。
GLOBAL PASSPORT	海外でご利用の際、接続中の事業者と海外ダブル定額の適用有無、電話のかけ方などをチェックできるアプリです。
Gmail	Gmailの送受信ができます（▶P.38）。
Google+	ウェブ上の情報共有をもっと簡単に。見せたいコンテンツを見せたい人だけに簡単に共有できます。
GREEマーケット	GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探すことができるアプリです。サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。
Latitude	友だちや家族の居場所をGoogleマップで確認できます（▶P.80）。
LISMO Player	音楽を再生したり、再生中の音楽に関する情報を調べることができます（▶P.75）。
MOTOLOUNGE	MOTOLOUNGEサイトに接続し、携帯電話をカスタマイズするアイテムをダウンロードできます。
Playストア	Google Playを利用できます（▶P.81）。
Playミュージック	USBケーブルで携帯端末に音楽をコピーできます。
Playムービー	Google Playでレンタルした映画や本製品に保存した動画を再生できます。
Quickoffice	Microsoft® Word 文書／Excelスプレッドシート／PowerPointプレゼンテーションの作成、編集／閲覧ができます（▶P.97）。
Skype	音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）ができます（▶P.41）。
Twitter	Twitterアカウントにログインできます。
YouTube	YouTubeの動画を再生できます（▶P.77）。

アプリケーション	概要
ウイルスバスター	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです（▶P.104）。
カムコーダ	動画を撮影できます（▶P.70）。
カメラ	静止画を撮影できます（▶P.68）。
カレンダー	カレンダーの表示や予定の登録ができます（▶P.96）。
ギャラリー	本製品に保存した静止画や動画を閲覧できます（▶P.71）。
スマートアクション	スマートアクション機能によって、バッテリーの使用量を自動で調整、最適化できます（▶P.25）。
セットアップ	携帯端末に好きな音楽、画像、壁紙、着信音など自分だけの設定を行うことができます。
ダウンロード	ブラウザからダウンロードした画像などを閲覧できます（▶P.77）。
タスク	作業や課題を登録管理できます（▶P.97）。
トーク	Googleトークでチャットができます（▶P.40）。
ナビ	目的地までの音声案内などができます（▶P.79）。
ニュースEX	最新のニュース・天気・占いなどの情報を確認することができます（▶P.78）。
ニュースと天気	トップニュースや天気予報を確認できます。
ファイル	ファイルやフォルダの参照・管理ができます（▶P.87）。
ブラウザ	Webページの閲覧ができます（▶P.77）。
プレイス	現在地の近くにあるレストランやカフェ、観光地などを簡単に探すことができます（▶P.79）。
ヘルプセンター	取扱説明書をダウンロードして確認することができます。ビデオや画像を用いて主な使い方の説明もしています（▶P.ii）。
ボイスコマンド	音声で指示して電話をかけたりアプリを起動することができます（▶P.25）。
マップ	現在地や目的地の地図を表示したり、目的地の検索ができます（▶P.79）。
メール	PCメールの送受信ができます（▶P.33）。
メッセージ	SMS（Cメール）の送受信ができます（▶P.33）。
メッセンジャー	Google+のメッセンジャーを利用するアプリです。サークル内のみんなとすばやくメッセージを交換することができます。
リモートサポート	スマートフォンの操作で困ったとき、お客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです（▶P.104）。
安心アプリ制限	お子様に利用させたくないアプリや機能を制限できます（▶P.104）。
音楽	音楽を再生できます（▶P.73）。
検索	検索ワードを入力して、本製品内の連絡先やアプリケーションを検索したり、Webページの検索ができます（▶P.18）。
時計	時計を設定します（▶P.96）。
設定	設定メニューを表示します（▶P.99）。
電卓	電卓を利用できます（▶P.96）。
電話	電話をかけることができます（▶P.26）。
連絡先	電話番号やメールアドレスを登録して利用できます（▶P.30）。

※お客様がau Marketから「auサービスリスト」をダウンロードすると、「au one」は「auサービスリスト」へ変更されます。
「auサービスリスト」はau／KDDIのサービスやアプリを一覧から簡単に利用できるアプリケーションです。

文字入力

文字を入力するにはソフトウェアキーボードを使用します。

入力方法: 文字入力欄をタップ→文字キーをタップしたりフリックしてひらがなを入力→予測変換候補をタップします。

- ひらがなを入力→[変換]と操作すると、通常変換候補から選択できます。

《ソフトウェアキーボード》

memo

◎ 変換候補表示中に「▼」をタップすると、その他の変換候補が表示されます。

文字入力のヒント

目的	操作
数字や記号、顔文字を入力する	「文字」または「記号」をタップして、数字や記号、顔文字を入力する画面を表示します。
ひらがな/カタカナ/英字/数字/年月日/時刻を入力する(テンキー表示時のみ)	ひらがなを入力→[英数カナ]→変換候補をタップします。 例: [あ]→[か]→[さ]→[わ]→[英数カナ]と操作すると、「アカサワ」「1230」「12:30」「12/30」などが候補に表示されます。
カーソルを移動する	• カーソルを移動する位置をタップします。 • ⬅/➡をタップします。
文字(テキスト)を選択して切り取り/コピーする	文字(テキスト)をロングタッチ→範囲を指定→文字(テキスト)をタップ→[(切り取り)]/[(コピー)]
切り取り/コピーした文字(テキスト)を貼り付ける	文字(テキスト)を貼り付ける位置にカーソルを移動→文字(テキスト)をロングタッチ→[(貼り付け)]
カーソルの左側の文字を削除する	DELをタップします。 ロングタッチすると、連続して文字が削除されます。

入力オプション

入力オプションを変更するには、「文字」をロングタッチします。

- **各種設定：**キー操作音や、自動大文字変換、予測変換など、文字入力に関する設定を行います。
- **テンキー⇔フルキー：**テンキー表示とフルキー表示を切り替えます。

テンキー表示　　フルキー表示

- **入力モード切替：**入力モード（ひらがな漢字、全角カタカナ、半角カタカナなど）を切り替えます。
  なお、ソフトウェアキーボードの「文字」をタップすると、主な入力モードを切り替えることができます。
- **入力方法：**入力方法を「iWnn IME」（本製品標準のソフトウェアキーボード）、「Androidキーボード」、「Google音声入力」から選択します。

ヒント／テクニック

便利なヒントを紹介します。

一般的なヒント

目的	操作
ホーム画面に戻る	をタップします。
最近電話した番号を確認する	ホーム画面で[電話]→[通話履歴]
ディスプレイの表示を消す／再表示する	を押します。
ディスプレイの表示が消えるまでの時間を変更する	ホーム画面で→[システム設定]→[画面設定]→[バックライト消灯]
検索する	をタップします。
音声検索を利用する	をロングタッチします。
最近使用したアプリケーションを表示する	をロングタッチします。
ドックのアプリを変更する	変更するドックのアプリをロングタッチ→画面上部の[削除]までドラッグするとアプリが削除されます。ホーム画面で[(アプリ)]→ドックに配置するアプリをロングタッチ→ドックの上で指を離します。
音をオン／オフする	を長押し→[(マナーモードバイブなし)]／[(マナーモードバイブあり)]／[(マナーモードオフ)]
機内モードをオン／オフする	を長押し→[航空機内モード]

電池を長持ちさせるためのヒント

電池を長持ちさせるために、以下の操作をお試しください。

- スマートアクションを利用して、電池を長持ちさせる設定に変更できます。
  詳しくは、「スマートアクション」(▶P.25)をご参照ください。
- Googleアカウントの自動同期をオフにします。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[アカウントと同期]→Googleアカウントをタップ→データと同期の設定を変更します。
- 無線LAN(Wi-Fi®)機能を使用していないときは、無線LAN(Wi-Fi®)機能をオフにします。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[Wi-Fi]→[オン／オフボタン]をタップしてオフにします。
- Bluetooth®機能を使用していないときは、Bluetooth®機能をオフにします。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[Bluetooth]→[オン／オフボタン]をタップしてオフにします。

memo

◎ アプリケーションによっては定期的にデータ通信を行う場合があります。その場合は、アプリケーションの設定でデータ通信の間隔を調節すると、電池を長持ちさせることができます。

カスタマイズ

ホーム画面

ホーム画面のウィジェット、ショートカット、壁紙をカスタマイズできます。詳しくは、「ホーム画面のカスタマイズ」(▶P.17)をご参照ください。

音

■ マナーモード

設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→[マナーモード]

■ バイブ

着信や通知があった場合にバイブを動作させるかどうかを設定します。

設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→[バイブと着信音をON]

■ 音量

着信音や通知音、メディア(音楽など)の再生音、アラーム音などの音量を調節します。

設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→[音量]

■ 着信音／通知音

設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→[着信音]または[通知音]

■ 効果音

- 電話番号入力画面の数字ボタンの操作音をオンにします。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→「ダイヤルパッド操作音」
- メニュー選択時の操作音をオンにします。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→「タッチ操作音」
- 画面ロック／ロック解除時の音を鳴らします。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→「画面ロック音」
- 音楽とビデオのオーディオ効果を設定します。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→「接続されたステレオ機器」→「オーディオエフェクト有効」
- などをタップしたときにバイブを動作させます。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[音の設定]→「タッチ操作バイブ」

memo

◎を長押しして[(マナーモードバイブなし)]／[(マナーモードバイブあり)]／[(マナーモードオフ)]を選択することでも、マナーモードを切り替えることができます。

◎マナーモードをオンにすると、一部の設定は変更できなくなります。

◎バイブをオフに設定していても、アラーム設定時のバイブレーション設定をオンにしていると、アラーム時刻にバイブが動作します。

◎音楽アプリの音楽再生画面(▶P.74)で→[設定]→[オーディオ効果]と操作しても、「音の設定」画面を表示させることができます。

表示

- 画面の明るさを設定します。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[画面設定]→[画面の明るさ]
- 本製品を縦または横に持ち替えたときに画面を回転する機能を設定します。
  設定方法：ホーム画面で→[システム設定]→[画面設定]→「画面の自動回転」

日付と時刻

日付、時刻、タイムゾーン、表示形式を設定できます。

設定方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[日付と時刻]

「自動設定」をオンに設定した場合は、ネットワークから時刻・時差に関する情報を受信することで本製品の時計の時刻や時差が補正されます。

表示言語

設定方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[言語と文字入力]→[言語設定]

音声による操作

自然に、ハッキリと発声すると、認識されやすくなります。

ボイスコマンド

音声で発信したり、自局電話番号を確認したり、アプリケーションを起動できます。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ボイスコマンド]→送話口に向かって、ボイスコマンドを発声します。

- 電話をかけるときは、「でんわ」と発声後、電話帳に登録されている姓（ふりがな）を発声します。
- アプリケーションを起動するときは、「メニュー」と発声後、アプリケーションメニューに表示されているアプリケーション名を発声します。
- 自局電話番号を確認するには、「かくにんする」と発声後、「じきょくでんわばんごう」と発声します。

memo

◎ホーム画面で[(アプリ)]→[ボイスコマンド]→→[トレーニング]→[音声トレーニング]→[OK]と操作して、システムのトレーニングを行うと、音声認識の精度を上げられます。

検索

起動方法：[Q]をロングタッチ→「お話しください」画面で検索する言葉を発声→検索語をタップします。

文字入力

入力方法：文字入力欄をタップ→「文字」をタップして音声入力開始画面を表示→[音声入力開始]→入力したい言葉を発声します。

スマートアクション

スマートアクション機能によって、バッテリーの使用量を自動で調整、最適化できます。

例えば、ランチの時間帯に無線LAN（Wi-Fi®）機能を自動的にオフにできます。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[スマートアクション]

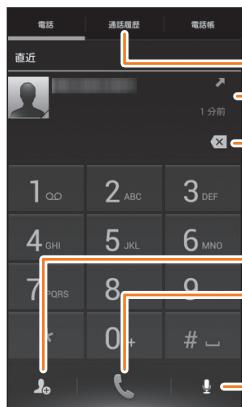
詳しくは、[≡]→[ヘルプ]と操作してください。

memo

◎スマートアクションアプリご利用時、自動的に通信を行うことがあります。ISフラットへのご加入を推奨します。

電話

電話をかける

発信方法：ホーム画面で[電話]→[電話]→電話番号を入力→[ ]
一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力します。

《電話番号入力画面》

memo

◎電話番号入力画面で[≡]をタップすると、「184」や「186」を付加して電話をかけたり、スピードダイヤルの設定を変更できます。

◎スピードダイヤルは、電話番号入力画面の数字ボタンをロングタッチするだけで、電話をかける機能です。
電話番号入力画面で[≡]→[スピードダイヤルの設定]と操作すると、数字ボタンに電話番号を登録できます。

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 010（au国際電話サービス：お申し込みは不要です）
- 171（災害用伝言ダイヤル）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）★
- 119（消防機関への緊急通報）★
- 118（海上保安本部への緊急通報）★
- 157（お客さまセンター）
- 船舶電話

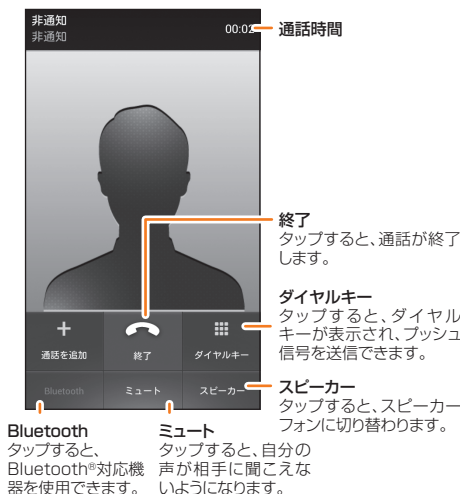
※★は緊急通報番号です。
※次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116（NTT営業案内）

■ 緊急通報位置通知について

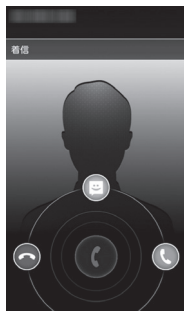
本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。

memo

◎警察（110）・消防機関（119）・海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎緊急通報位置通知は、日本国内のサービスです。海外では利用できません。
◎警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

通話中画面の見かた

memo

◎Bluetooth®対応機器を使用するには、あらかじめペア設定を行う必要があります。詳しくは、「Bluetooth®対応機器の接続」（▶P.85）をご参照ください。
◎通話中に［ホーム］または［戻る］をタップすると、通話中画面は非表示になります。通話中画面を再表示するには、ホーム画面で「電話」をタップするか、画面上部のステータスバーを下にドラッグして「通話中」をタップします。
◎本製品を耳に近づけて通話しているときは、誤操作を防ぐためにディスプレイはオフになります。耳から離すとディスプレイがオンになります。
◎通話が終了したら、通話中画面で「終了」をタップします。

電話を受ける

着信中の画面で → とタップします。

着信画面で を までドラッグしても電話を受けることができます。

■ 着信を拒否するには

着信中の画面で → とタップします。

着信画面で を までドラッグしても着信を拒否することができます。

■ SMS（Cメール）で返信するには

着信中の画面で → とタップします。

着信画面で を までドラッグしてもSMS（Cメール）で返信することができます。

メッセージを選択するとSMS（Cメール）を送信することができます。「カスタムメッセージ」を選択すると入力欄が表示されるので、入力して「送信」をタップするとカスタムメッセージを送信することもできます。

memo

◎ 着信音を一時的に消すには、、、のいずれかを押します。

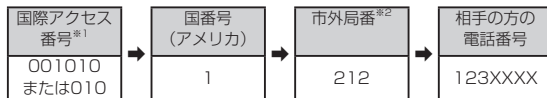
au電話から海外へかける（au国際電話サービス）

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：au電話からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1　ホーム画面で［電話］→［電話］

2　国際アクセス番号、国番号、市外局番、相手の方の電話番号を入力する

国際アクセス番号※1	国番号（アメリカ）	市外局番※2	相手の方の電話番号
001010または010	1	212	123XXXX

※1 「0」をロングタッチすると「＋」が入力され、発信時に「001010」が自動で付加されます。

※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります）。

3　［　］→通話→［終了］

memo

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。

◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。

◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。

◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話から（局番なしの）**157**番（通話料無料）
一般電話から **0077-7-111**（通話料無料）
受付時間 毎日9:00～20:00

◎ 海外へ電話を転送できます。（▶P.108）

◎ 国際アクセス番号については、「国際アクセス番号」（▶P.120）をご参照ください。

履歴を利用して電話をかける

電話の発着信履歴から電話をかけることができます。

発信方法：ホーム画面で[電話]→[通話履歴]→電話をかける相手の[ ]

memo

◎ 連絡先へ追加／その他のオプションを選択するには、相手をロングタッチします。
◎ 一覧を消去するには、 →[通話履歴を全件消去]と操作します。

よく電話する相手に電話をかける

発信方法：ホーム画面で[連絡先]→[お気に入り]→電話をかける相手の[ ]

memo

◎ 連絡先詳細／その他のオプションを選択するには、相手をタップします。
◎ 連絡先をお気に入りに追加するには、連絡先の詳細画面を表示して右上の☆マークをタップします。☆マークが緑色のときは、お気に入りに追加されています。

自分の電話番号の確認

確認方法：ホーム画面で →[システム設定]→[端末情報]→[端末の状態]→「電話番号」を確認します。

連絡先

名前や電話番号、住所などを登録できます。

起動方法:ホーム画面で[連絡先]

お気に入りに追加した連絡先を表示します。詳しくは、「お気に入り」(▶ P.31)をご参照ください。

グループ
タップして、連絡先グループを表示します。

連絡先一覧
タップして、連絡先を確認します。ロングタッチして編集や削除などを行います。

タップした文字で始まる連絡先にジャンプします。

タップして、新しい連絡先やグループを追加します。

《連絡先一覧画面》

memo

◎連絡先一覧画面で[🔍]→検索する名前(姓、名)を入力すると、連絡先を検索できます。

連絡先の作成

起動方法:ホーム画面で[連絡先]→[+]→連絡先を登録するアプリケーションをタップします。

(Friends Noteへ新規登録する場合)

タップして、画像を登録します。

タップして、項目を追加します。

タップして、項目を削除します。

タップして、ラベルを選択します。

《連絡先アプリケーションへの登録例》

入力が終了したら、「完了」をタップします。

■ 連絡先の保存場所について

アカウントの設定によっては、連絡先を作成する際にアカウントの選択画面が表示される場合があります。連絡先を作成するアカウントによって保存場所が異なります。例えば、アカウントの選択画面で「Google」アカウントを選択した場合は、本製品の内部ストレージとGoogleのサーバーに保存されます。

memo

◎ 連絡先を作成しても連絡先一覧画面に表示されないときは、「表示する連絡先」(▶P.31)の設定を確認してください。

◎ さまざまなアプリケーションで管理している連絡先を本製品にまとめることができます。詳しくは、**www.motorola.com/transfercontacts** にアクセスしてください。

◎ 連絡先の相手からかかってきた電話の着信音を変更できます。

設定方法: ホーム画面で[連絡先]→連絡先一覧画面で連絡先をタップ→[≡]→[着信音を設定]をタップします。

連絡先の確認

起動方法: ホーム画面で[連絡先]→連絡先一覧画面で連絡先をタップします。

詳細画面で電話番号やメールアドレスの横に表示されているアイコンをタップすると、電話をかけたり、SMS(Cメール)やEメールを送信したりできます。

表示する連絡先

連絡先一覧画面で[≡]→「表示する連絡先」をタップすると、連絡先一覧に表示する連絡先の条件を設定できます。

- **すべての連絡先:** すべての連絡先を表示します。
- **カスタマイズ:** 表示する連絡先のアカウントやグループを選択します。

連絡先の編集/削除

起動方法: ホーム画面で[連絡先]→連絡先一覧画面で連絡先をタップ→[≡]→[編集]/[削除]

連絡先の同期

本製品で連絡先を変更すると、対応するアカウントの連絡先も更新されます。同様にアカウントの連絡先を変更すると、本製品の連絡先も更新されます。

お気に入り

連絡先をお気入りのリストへ追加するには、連絡先をタップして開き、次に ★ をタップします。

起動方法: ホーム画面で[連絡先]→[お気に入り]

グループの利用

連絡先のグループ(「友人」、「家族」、「仕事」など)を作成して、連絡先をグループに振り分けることができます。1つのグループのみ表示することで、目的の連絡先をすばやく見つけることができます。

起動方法:ホーム画面で[連絡先]→「グループ」をタップしてグループ一覧画面を表示します。

- グループを作成する場合は、グループ一覧画面で「 」をタップします。
- グループの連絡先を確認する場合は、グループ一覧画面でグループをタップします。

Friends Note

携帯電話の連絡先やmixiのマイミク、Facebookの友人など複数の友だちリストをまとめて管理できます。電話、メール、SNS(ソーシャルネットワークサービス)の連絡先を簡単に選択できたり、複数のSNSやブログにまとめて投稿できます。

- Friends Noteを利用するには、au IDが必要です。au IDの設定方法については、「au IDの設定」(▶P.12)をご参照ください。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[Friends Note]

- 初めて起動したときは、許可画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップし、画面の指示に従って操作してください。
  また、SNSアカウント登録の確認画面が表示されたときは、[今すぐ](ここで登録する場合)または[後で](あとで登録する場合)をタップしてください。

memo

◎利用方法などの詳細は、Friends Noteを起動して、 →[ヘルプ]→[使い方・FAQ]と操作すると確認できます。

コミュニケーション

PCメール

■ PCメールアカウントの追加

本製品に複数のPCメールアカウントをセットアップして使用することができます。

起動方法:ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[アカウントと同期]→[アカウントを追加]

- **メール:**個人のPCメールアカウントです。アカウント情報については、ご利用のサービスプロバイダにご確認ください。
- **コーポレート:**会社などのExchangeサーバーのPCメールアカウントです。設定については、会社などのIT管理者にご確認ください。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[メール]

インスタントメッセージ

インスタントメッセージを送受信するには、Google Talk™が利用できます。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[トーク]

- 別のやり方として、Google Play™からインスタントメッセージのアプリをダウンロードすることができます。

ボイスメール

新着のボイスメールを受け取ったときは、ステータスバーにが表示されます。

ボイスメールを聞くには、ステータスバーを下にドラッグ→[新規メッセージ]と操作します。

memo

◎「新規メッセージ」の表示の前の数字は、メッセージの数を示します。

SMS(Cメール)

携帯電話同士で電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。海外の現地携帯電話の電話番号を宛先にしてもメッセージが送れます。最大全角70/半角140文字まで送受信できます。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[メッセージ]

- 海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」・「国番号」を入力します。

  [0][1][0]+国番号+相手先電話番号

  ※相手先携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力してください。

memo

◎メッセージ入力中に[⮌]をタップすると、メールを送信せずに下書きとして保存できます。
◎SMS(Cメール)センターは、次の通りSMS(Cメール)をお預かりします。
お預かり(蓄積)可能時間:72時間まで※1
お預かり可能件数:制限なし※2
※1 蓄積されてから72時間経過したSMS(Cメール)は、自動的に消去されます。
※2 受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、SMS(Cメール)センターでお預かりできない場合があります。
◎蓄積されたSMS(Cメール)が配信されるタイミングは、次の通りです。
SMS(Cメール)蓄積後すぐに配信:新しいSMS(Cメール)がSMS(Cメール)センターに蓄積されるたびに、SMS(Cメール)センターでお預かりしていたSMS(Cメール)がすべて配信されます。
リトライ機能による配信:相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へSMS(Cメール)を繰り返し送信するリトライ機能によりSMS(Cメール)を配信します。
通話を終了したときに配信:蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様が本製品で通話を終了したときに、SMS(Cメール)センターにお預かりしていたSMS(Cメール)をすべて配信します。
※国際SMSの場合、配信タイミングが異なる場合があります。
◎発信者番号通知をせずにSMS(Cメール)を送信することはできません。
◎SMS(Cメール)の送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに、送信できなかったためしばらくたってから送り直す旨のメッセージが表示される場合があります。
◎SMS(Cメール)の受信料は、無料です。
◎受信したSMS(Cメール)では、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。
◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
◎端末内部メモリの空き容量がなくなるとSMS(Cメール)を受信できなくなります。SMS(Cメール)を受信できない場合は、保存しているSMS(Cメール)を削除するなどして、端末内部メモリの空き容量を増やしてください。
◎全角51/半角101文字以上のSMS(Cメール)は、分割され2通のSMS(Cメール)として受信します。
◎国際SMSの詳細につきましては、auホームページをご確認ください。
http://www.au.kddi.com/service/kokusai/kokusai_sms/index.html

SMS(Cメール)安心ブロック機能

SMS(Cメール)安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むSMS(Cメー ル)を受信拒否する機能です。

memo

◎SMS(Cメール)安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
◎機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
◎ブロック対象のSMS(Cメール)は、通常のSMS(Cメール)(ぷりペイド送信含む)です。
Eメールお知らせ、お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)、待ちうた情報お知らせサービスは、対象外です。

■ SMS(Cメール)安心ブロック機能の設定方法

SMS(Cメール)安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にSMS(Cメール)を送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にSMS(Cメール)を送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にSMS(Cメール)を送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にSMS(Cメール)を送信する。

※設定時のSMS(Cメール)送信は無料です。
※設定完了の案内SMS(Cメール)は、「09044440012」の番号通知で届きます。

■ SMS(Cメール)安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したSMS(Cメール)がSMS(Cメール)安心ブロック機能により受信拒否された場合は、送信できない旨のエラーメッセージが表示され、送信されません。

SMS（Cメール）の設定

起動方法：ホーム画面で［(アプリ)］→［メッセージ］→［≡］→［設定］

全般設定	配信レポート	チェックを付けると、相手がSMS（Cメール）を受信すると、自分の送ったSMS（Cメール）にチェックが付きます。
	メッセージ制限	相手ごとに、記録するメッセージ数を設定します。
	候補を表示	チェックを付けると、SMS（Cメール）の送信相手の候補を表示します。
	検索履歴を消去	これまでに行ったすべての検索を削除します。
通知設定	通知	チェックを付けると、新着SMS（Cメール）を受信したときにステータスバーに通知アイコンを表示します。
	着信音の選択	新着SMS（Cメール）をお知らせする着信音を設定します。
	バイブレート	チェックを付けると、新着SMS（Cメール）を受信したときに振動でお知らせします。

au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報）を利用することができるアプリです。

1 ホーム画面で［(アプリ)］→［au災害対策］

au災害対策メニューが表示されます。

《au災害対策メニュー》

■ 災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度6弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がIS NET上から自己の安否情報を登録することが可能になるサービスです。登録された安否情報はau電話をお使いの方のほか、他社携帯電話やパソコンなどからも確認していただくことが可能です。

詳しくは、auホームページの、「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

1 au災害対策メニュー→［災害用伝言板］

画面に従って、登録／確認を行ってください。

memo

◎ 安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス（～ezweb.ne.jp）が必要です。あらかじめ、メールアドレスを設定しておいてください。

◎ Wi-Fi®接続中は利用できません。

■ 緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。
お買い上げ時は、緊急速報メール（緊急地震速報および災害・避難情報）の受信設定は「受信する」に設定されています。津波警報の受信設定は、災害・避難情報の設定にてご利用いただけます。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。
津波警報を受信した時は、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。

1 au災害対策メニュー→[緊急速報メール]

受信ボックスが表示されます。
確認したいメールを選択するとメールの詳細を確認できます。

削除		受信したメールを削除します。
設定	受信設定	**緊急地震速報**：緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 **災害・避難情報**：災害・避難情報および津波警報を受信するかどうかを設定します。
	通知設定	**音量**：受信音の音量を設定します。 **バイブ**：受信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。 **マナー時の鳴動**：マナーモード中の受信時の鳴動を設定します。
	受信音／バイブ確認	**緊急地震速報**：緊急地震速報の受信音やバイブレータの動作を確認します。 **災害・避難情報**：災害・避難情報および津波警報の受信音やバイブレータの動作を確認します。

memo

◎ 日本国内のみのサービスです（海外ではご利用になれません）。
◎ 緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
◎ 電源を切っているときや通話中は、緊急速報メールを受信できません。
◎ SMS（Cメール）／Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎ 受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
◎ 緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
◎ お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
◎ 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎ 気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/

緊急地震速報について

◎ 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎ 地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎ 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎ テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。

津波警報について

◎ 津波警報とは、気象庁から配信される津波警報（大津波、津波）を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。

災害・避難情報について

◎ 災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。

au one メール

au one メールは、情報料無料・大容量のWEBメールサービスです。高性能な検索機能や迷惑メールフィルターを利用したり、Eメール(~@ezweb.ne.jp)で送受信したEメールをau one メールに自動保存したりできます。
また、PCメールでau one メールを利用することができます。
PCメールで利用する場合は、au one メールの会員登録を行った後、以下の設定を行う必要があります。

- au one メールのデスクトップ画面(▶P.37)で[設定]→[メール転送とPOP/IMAP設定]と操作し、「IMAPを有効にする」に設定する
- au one メールのデスクトップ画面(▶P.37)で[設定]→[アカウント]→[Googleアカウントの設定]→[メールパスワード設定]と操作し、メールパスワードを設定する

memo

◎au one メールの機能や設定については、ホーム画面で[(アプリ)]→[au one]→[サポート]→[au one メール ヘルプ]と操作し、ヘルプの各項目をご参照ください。

会員登録する

au one メールをご利用になるには、最初にau one メールの会員登録を行い、au one メールのメールアドレスを取得していただく必要があります。会員登録を行うことにより、「○○@auone.jp」のアドレスを取得できます。

- 会員登録するにはau IDが必要です。au IDの設定方法については、「au IDの設定」(▶P.12)をご参照ください。

1 Eメールトップ画面(▶P.47)で[≡]→[au one メール]→[au one メールTop]

2 au IDとパスワードを入力→[ログイン]

3 [今回はしない]/[記憶する]/[なし]

会員登録画面が表示されます。
「記憶する」/「なし」をタップした場合、次回から確認画面が表示されなくなります。

4 画面に従って必要項目を入力し、利用規約を読む

5 [規約に同意して登録する]

登録内容の確認画面が表示されます。

6 [上記の内容で登録する]

会員登録が完了します。

memo

◎一定期間、お客様による本サービスの利用がまったくない場合、お客様が本サービスを利用して保存したデータファイルをすべて削除し、本サービスを解除することがあります。
◎au one メールを解約した場合や、携帯電話サービスを解約した場合などは、メールデータはすべて削除されます。

au one メールを確認する

会員登録後は以下の操作でau one メールを確認できます。

1 Eメールトップ画面(▶P.47)で[≡]→[au one メール]→[au one メールTop]

au one メールのデスクトップ画面(受信トレイ)が表示されます。
ホーム画面で[(アプリ)]→[au one]→[メール]と操作しても、デスクトップ画面を表示できます。

2 「au one メール表示:」の「標準」をタップ

受信トレイがau one メールの表示形式で表示されます。
画面を上へスライドしてページ下部にある「デスクトップ」をタップすると、デスクトップ画面に戻ります。

au one メールの機能について

機能	説明
メール検索	入力されたキーワードをもとに、差出人名や件名、メール本文などから対象となるメールを検索できます。
メール送信	新規メールを作成して送信します。返信や転送もできます。
メール受信	受信したメールは、スレッド（最初のメールへの返信）単位で表示されます。重要なメールにスター（星印）を付けて保存したり、ラベルを付けることでメールやスレッドの分類ができます。
au one メールへの自動保存機能	Eメール（~@ezweb.ne.jp）で送受信したEメールをau one メールに自動的に保存できます（▶P.55）。

Gmail

Gmailは、Googleが提供するメールサービスです。本製品のGmailで送受信したメールを、パソコンなどのブラウザからも確認できます。また、ブラウザでGmailを操作すると本製品のGmailにも反映されます。

- Gmailを利用するには、Googleアカウントが必要です。Googleアカウントの設定方法については、「Googleアカウントの設定」（▶P.12）をご参照ください。
- 利用方法の詳細については、Gmailの受信トレイで［≡］→［ヘルプ］と操作してMobileヘルプをご確認ください。

受信トレイ

起動方法：ホーム画面で［（アプリ）］→［Gmail］

- 受信トレイが表示されない場合は［⮌］を何回か押します。
- 複数のメールアカウントを登録している場合は、受信トレイでアカウントをタップすると、アカウントを選択できます。

スレッドについて

Gmailでは、返信ごとにメールをスレッドにまとめて表示します。新着のメールが既存のメールへの返信メールであれば、それらは同じスレッドにまとめられます。

新規のメールや既存のメールの件名を変更した場合は、新しいスレッドが作成されます。

- 「スレッド」または「メール」をタップまたはロングタッチすると、「アーカイブ」や「削除」などのオプションを選択できます。主なオプションは次の通りです。

（アーカイブ） ミュート	スレッドをアーカイブ／ミュートして非表示にします。 • 非表示にしたスレッドに新しいメールが届くと、スレッドが再表示されます。ただし、ミュートした場合は、自分のメールアドレスがTo／Cc欄に入っていないメールが届いても非表示のままです。
（削除）	スレッドを削除します。スレッドの中の一部のメールだけを選択して削除することはできません。
（ラベルを変更）	スレッドのラベルを変更します。
迷惑メールを報告	スレッドをスパムとして報告します。
受信トレイ	受信トレイへ戻る、または未読/既読にします。

memo

◎アーカイブ／ミュートして非表示にしたスレッドは次の操作で確認できます。

確認方法：受信トレイでGoogleアカウントをタップ→［すべてのラベルを表示］→［すべてのメール］

• スレッドは受信トレイで表示されます。

◎本製品ではラベルを作成できません。GmailのWebサイトで作成してください。

■ メールの受信

ホーム画面などを表示しているときにメールを受信すると、画面上部のステータスバーに[icon]が表示されます。ステータスバーを下にドラッグ→[新着メール]→受信したメールのスレッドをタップします。

■ 新着メールの問い合わせ(Gmailの更新)

Gmailアカウントの同期をオフに設定している場合や、メールの受信に失敗した場合は、次の操作で新着メールを問い合わせます。

更新方法：受信トレイで[icon]をタップします。

memo

◎ 更新すると、本製品のGmailとWebサイトのGmailを同期して受信トレイを更新します。そのため、WebサイトのGmailで削除したメールが本製品のGmailから削除されるなど、新着メールの問い合わせ以外の動作も発生します。

◎ 自動更新の設定を変更するには次のように操作します。
受信トレイで[icon]→[設定]→Googleアカウントをタップ→[Gmail同期：ON]→「アカウントと同期」を「オン」にし、設定するGoogleアカウントをタップして同期する項目を設定する

送信済みメールや下書きメールの確認

起動方法：受信トレイでGoogleアカウントをタップ→確認するメールのラベル(種類)をタップします。

メールの作成

起動方法：受信トレイで[icon]

メールの作成画面が表示されたら、To(宛先)、件名、メッセージを入力→[icon]と操作します。

- メールの作成画面で[icon]をタップすると、「Cc／Bccを追加」や「ファイルを添付」などのオプションを選択できます。
- メールの作成画面で「[icon]」をタップし、「下書き保存」を選択すると、メールを送信せずに下書きとして保存できます。

memo

◎ 送信したメールは、本製品からのメールでもパソコンからのメールとして扱われます。受信する機器でパソコンからの受信を拒否する設定にしていると、メールが届きません。

メールの返信／転送

起動方法：受信トレイで返信／転送するメールを含むスレッドをタップ→[icon]

※全員に返信したり転送する場合は[icon]をタップ→[全員に返信]／[転送]と操作します。

メールの作成画面が表示されたら、件名、メッセージを入力→[icon]と操作します。

- 元のメールを引用しながら返信するときは、メールの作成画面で「引用返信」をタップします。
- 送信するメールの末尾に元のメールを挿入するときは、「元のメッセージ」をタップしてオンにします。
- 転送の場合は、To(宛先)も入力します。

メール受信時の設定

メールが受信トレイに届いたときの動作を設定します。

設定方法：受信トレイで[≡]→[設定]→設定するアカウントをタップ→着信通知に関する項目を設定

メール着信通知	チェックを付けると、新着メールを受信したときに画面上部のステータスバーに[M]が表示されます。
着信音	新着メールをお知らせする着信音を設定します。
バイブレーション	新着メールを受信したときに振動でお知らせする方法を設定します。
最初の新着メールのみ通知	新着メールをお知らせするときに、新着メールごとにお知らせするかどうかを設定します。チェックを付けると、新着メールを同時に複数受信してもお知らせは1回になります。

Googleトーク

Googleトークは、Googleが提供するインスタントメッセージサービスです。Googleトークを使用して、メンバーとチャットを楽しむことができます。

- Googleトークを利用するには、Googleアカウントが必要です。Googleアカウントの設定方法については、「Googleアカウントの設定」(▶P.12)をご参照ください。

memo

◎Google Playから、Googleトークに対応したインスタントメッセージアプリをダウンロードして利用することもできます。

◎Googleトークの詳細については、ホーム画面で[(アプリ)]→[talk トーク]→[≡]→[ヘルプ]と操作してご確認ください。

チャットの開始

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[talk トーク]→友だちリストでチャットをする相手をタップ

memo

◎友だちリストにチャットをする相手が表示されないときは、「」をタップして、相手に招待状を送ってください。

Googleトークの設定

設定方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[talk トーク]→友だちリストで[≡]→[設定]→必要な項目を設定します。

ログアウト

メンバーからの新着メッセージを受け取らないときはログアウトします。

設定方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[talk トーク]→友だちリストで[≡]→[ログアウト]

memo

◎Googleトークを終了しても新着メッセージを受け取るときは、ログアウトしないでください。

Skype™ | au

音声通話や、インスタントメッセージ(チャット)ができます。

memo

◎「エリア設定」を「日本」以外に設定している場合は、利用できません。

■ 音声通話について

「Skype™」宛の通話と、海外の電話への発信ができます。

- 「Skype™ | au」から「Skype™」宛の通話
  発信先のSkype名を指定して発信します。「Skype™ | au」同士のみならず、PCや他事業者のスマートフォンなど、機器を問わず、Skype™アプリ搭載機器であれば通話が可能です。
- 「Skype™ | au」から海外の電話への発信
  発信先の電話番号をダイヤルして発信します。ご利用には事前にSkype社が提供する「Skype™クレジット」の購入が必要です。
  「Skype™クレジット」の購入方法は、Skype社公式ホームページ(**http://www.skype.com/intl/ja/prices**)またはホーム画面で[(アプリ)]→[Skype]→画面の指示に従って操作してサインイン→Skypeホーム画面で[プロフィール]→[Skypeクレジット]と操作してください。

memo

◎「Skype™ | au」から日本国内の電話へ発信する場合は、通常のau携帯電話発信となります。

■ インスタントメッセージ(チャット)について

「Skype™」同士でのチャットがいつでもお楽しみいただけます。

Eメール(～@ezweb.ne.jp)

Eメール(～@ezweb.ne.jp)はEメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章の他、フォトやムービーなどのデータを送ることができます。

- Eメールアプリを利用するには、パケット通信接続が必要です。また、あらかじめEメールアドレスの初期設定が必要です。Eメールアプリの初回起動時に、画面の指示に従って初期設定を行ってください。
- Eメールを利用するには、IS NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。

memo

◎Eメールは海外でもご利用になれます。
◎Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。
◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールを送る

1 ホーム画面で[Eメール]→[新規作成]

送信メール作成画面が表示されます。

《送信メール作成画面》

2 [ ]

アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。

3 アドレスの入力方法をタップ

アドレス帳引用	連絡先のEメールアドレスを宛先に入力します。
アドレス帳グループ引用	連絡先のグループに登録されたすべてのEメールアドレスを宛先に入力します。 • グループに登録されているEメールアドレスが宛先の上限を越えている場合は、上限まで宛先に入力します。 • 「Friends Noteでグループ作成」をタップすると、グループを作成することもできます。Friends Noteアプリがインストールされていない場合もしくはバージョンが古い場合は、最新のFriends NoteアプリをauMarketからダウンロードしてください。
メール受信履歴引用	送信メール履歴／受信メール履歴の一覧から選択して、Eメールアドレスを宛先に入力します。 **Eメールアドレスにチェックを付ける→[選択]** • [≡]→[削除]→Eメールアドレスにチェックを付ける→[削除]→[削除]と操作すると、履歴を削除できます。
メール送信履歴引用	
プロフィール引用	本製品に登録されているお客様のEメールアドレスを宛先に入力します。
貼り付け※	クリップボードに記憶されたEメールアドレスを貼り付けます。

※クリップボードに文字が記憶されている場合に表示されます。

4 件名入力欄をタップ→件名を入力

件名は、全角50／半角100文字まで入力できます。

5 本文入力欄をタップ→本文を入力

本文は、全角5,000／半角10,000文字まで入力できます。

6 [完了]→[送信]→[送信]

memo

◎デコレーションアニメには対応しておりません。
◎件名や本文には、半角カナおよび半角記号『ｰ(長音)ﾞ(濁点)ﾟ(半濁点)､｡･｢｣』は入力できません。
◎1日に送信できるEメールの件数は、宛先数の合計で最大1,000通までです。
◎一度に送信できるEメールの宛先の件数は、最大30件(To／Cc／Bccを含む。1件につき半角64文字以内)までです。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎本製品には、絵文字画像として、株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。
◎送信メール作成画面で「保存」をタップすると、作成中のEメールを未送信ボックスに保存できます。
◎送信時確認表示は非表示に設定することもできます(▶P.61)。

宛先を追加・削除する

宛先を追加／削除したり、宛先の種類(To／Cc／Bcc)を変更したりできます。

1 送信メール作成画面を表示

2 アイコンをタップ

アイコン		説明
(追加アイコン)		宛先を追加します。 詳しくは、「Eメールを送る」(▶P.42)の操作3をご参照ください。 アドレス入力欄をタップしてアドレスを直接入力することもできます。
(×アイコン)		宛先を削除します。
To	To	選択した宛先の種類を「To」に変更します。
	Cc	選択した宛先の種類を「Cc」に変更します。
	Bcc	選択した宛先の種類を「Bcc」に変更します。

memo

◎一番上の宛先は種類を変更することはできません。

Eメールにデータを添付する

送信メールには、最大5件(合計2MB以下)のデータを添付できます。

1 送信メール作成画面→添付データ欄をタップ

2 添付するデータの種類をタップ

種類	説明
SDカード	内部ストレージ※1のデータを添付します。
ギャラリー(静止画)	ギャラリーの静止画データを添付します。
ギャラリー(動画)	ギャラリーの動画データを添付します。
カメラ(静止画)	フォトを撮影して添付します。
カメラ(動画)	ムービーを撮影して添付します。
その他	他のアプリケーションを利用してデータを添付します。

※1 内部ストレージ(/mnt/sdcard/private/au/email/MyFolder)を表示します。

memo

◎1データあたり2MBまでのデータを添付できます。
◎データを添付したあとに、添付データ欄をタップすると添付したデータを再生できます。

添付データを削除する

1 送信メール作成画面→削除するデータの「×」をタップ

2 [削除]

絵文字を利用する

Eメール作成中に、デコレーションメールの素材を簡単に探すことができます。

1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→[絵文字]

2 [D絵文字]/[ピクチャ]→[▲]

3 項目をタップ

au oneから探す	インターネットに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリケーションを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。

■ microSDメモリカードの絵文字を利用する場合

1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→[絵文字]

2 [microSD]→[ダウンロード]

3 項目をタップ

au oneから探す	インターネットに接続して、デコレーションメールアプリを検索できます。
お気に入りからコンテンツを探す	他のアプリケーションを利用して、デコレーションメールの素材を検索できます。
更新	内部ストレージに保存されているデコレーション絵文字を検索し、表示します。

本文を装飾する

本文を装飾したEメールを送付できます(デコレーションメール)。

1 送信メール作成画面→本文入力欄をタップ→本文を入力

2 [装飾]

デコレーションメニューが表示されます。

3 装飾の開始位置を選択→[選択開始]→ ⇦ / ⇨ で終了位置を選択

「全選択」をタップして、すべての文字を選択することもできます。

[≡]→[装飾全解除]→[解除]と操作すると、装飾を解除できます。

4 必要な項目を設定

文字サイズ	文字の大きさを変更します。 「小さい」「標準」「大きい」
文字位置/効果	文字の位置や動きを指定します。 「左寄せ」「センタリング」「右寄せ」「点滅表示」「テロップ」「スウィング」
文字色	24色のカラーパレットから文字の色を選択します。
背景色※	24色のカラーパレットから背景の色を選択します。
挿入	内部ストレージやギャラリーに保存された画像、カメラで撮影した画像を挿入したり、行と行の間にラインを挿入したりします。 「画像挿入」「ライン挿入」

※「冒頭文」「署名」編集時は選択できません。

5 [完了]→[送信]→[送信]

memo

◎本文を装飾する場合は、装飾情報を含めて約10KBの文字を入力できます。
◎本文には、最大20件（合計100KB以下）の画像／デコレーション絵文字を挿入できます。
※一度挿入した画像／デコレーション絵文字は、件数に関係なく繰り返し挿入できます。
※挿入できる画像／デコレーション絵文字は、拡張子が「.jpg」「.gif」のファイルです。
◎「Eメールにデータを添付する」（▶P.43）の操作でデータを添付した場合は、添付データと画像／デコレーション絵文字を合計して2MBまで添付できます。
◎装飾した文字を削除しても、装飾情報のみが残り、入力可能文字数が少なくなる場合があります。
◎異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
◎デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信･表示される場合があります。
◎Eメールの「サーバ転送」では、本文を装飾できません。

■ 速デコを利用する

本文を入力後に、自動的に絵文字を挿入したりフォント／背景色を変更し、本文を装飾することができます。速デコを利用するには、あらかじめau Marketから対応するアプリケーションをダウンロードしてください。

1 送信メール作成画面を表示→本文入力欄をタップ→本文を入力

2 ［速デコ］

装飾結果プレビュー画面が表示されます。
「次候補」をタップするたびに次の装飾候補が表示されます。

3 ［確定］

■ テンプレートを利用する

テンプレートにメッセージを挿入することで、簡単に装飾メールを作成して送信することができます。

1 ホーム画面で［Eメール］→［テンプレート］

テンプレート一覧画面が表示されます。
☰→［SDカードから読み込み］と操作すると、内部ストレージ内のテンプレート一覧を表示できます。本体に読み込んでからご利用ください。

2 テンプレートをタップ→［メール作成］

本文入力中にできること

1 送信メール作成画面（▶P.42）→本文入力欄をタップ→☰

2 必要な項目をタップ

アドレス帳引用	連絡先から、電話番号やEメールアドレスなどを呼び出して挿入します。
プロフィール引用	本製品に登録されているお客様の電話番号やEメールアドレスを呼び出して挿入します。
挿入	定型文／冒頭文／署名を挿入します。 「定型文」「冒頭文」「署名」 • 冒頭文／署名はあらかじめ登録してください（▶P.60）。
装飾全解除	すべての装飾を解除します。
文字サイズ	文字サイズを一時的に切り替えます。 「特大」「大」「中」「小」「極小」

Eメールを受け取る

1 Eメールを受信すると

Eメールの受信が終了すると、ステータスバーに が表示され、Eメール受信音が鳴ります。

- ステータスバーにEメールアドレス、名前、件名が表示されます。受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。Eメールアドレスが連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が優先して表示されます。

《受信完了画面》

2 ステータスバーを下にドラッグ

3 [Eメール]

Eメールトップ画面が表示されます。

4 「受信ボックス」またはフォルダをタップ→受信したEメールをタップ

受信メール内容表示画面が表示されます。

memo

◎Eメールやその他の機能を操作中でもバックグラウンドでEメールを受信します。ステータスバーに が点灯し、Eメール受信音が鳴ります。ただし、「メール自動受信」(▶P.60)を自動受信しない設定にしている場合は、バックグラウンド受信しません。

◎「メール自動受信」(▶P.60)を自動受信しない設定にしている場合や、受信に失敗した場合は、Eメール受信音が鳴り が点灯します。「新着メールを問い合わせて受信する」(▶P.47)の操作を行い、Eメールを受信してください。

◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもパケット通信料がかかる場合があります。

◎受信できる本文の最大データ量は、1件につき全角約5,000文字/半角約10,000文字(約10KB)までです。それを超える場合は、本文の最後に、以降の内容を受信できなかった旨のメッセージが表示されます。

◎受信したEメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

添付データを受信・再生する

1 受信メール内容表示画面を表示

2 添付データのファイル名をタップ→[表示]

未受信の添付データは、添付データのファイル名をタップすると受信が開始されます。

受信完了後、もう一度添付データのファイル名をタップ→[表示]と操作してください。

memo

◎受信メール内容表示画面で添付データのファイル名をタップ→[SDカードへ保存]と操作すると、添付データを**内部ストレージ**(/mnt/sdcard/private/au/email/MyFolder)に保存できます。

◎microSDメモリカードに保存する場合は、一度内部ストレージに保存したあとで、ファイルを移動ができるアプリを使って保存したデータを移動してください。ファイルを移動できるアプリはGoogle Playからダウンロード、インストールできます(▶P.81)

◎通常のEメール(テキストメール)では、添付データがメール内容表示画面にインライン再生される場合があります。再生されるデータの種類は、拡張子が「.png」「.jpg」「.gif(アニメーションを含む)」「.bmp」のファイルです。

※データによっては、インライン再生されない場合があります。

◎デコレーションメールの本文内に挿入されている画像は最大150KBまで受信できます。

新着メールを問い合わせて受信する

「メール自動受信」(▶P.60)を自動受信しない設定にしている場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

1 ホーム画面で[Eメール]→[新着問合せ]

新着のEメールがあるかどうかを確認します。

Eメールを確認する

受信したEメールは、受信ボックスに保存されます。送信済みのEメールは送信ボックスに保存されます。受信したEメールや送信したEメールが振分け条件に一致した場合は、設定したフォルダに保存されます。送信せずに保存したEメール、送信に失敗したEメールは未送信ボックスに保存されます。

1 ホーム画面で[Eメール]

Eメールトップ画面が表示されます。

- 受信ボックスに新着メールがある場合は赤丸と件数が表示され、新着メールを確認すると青丸に変わります。
- 未送信ボックスにEメールがある場合は、青丸と件数が表示されます(送信に失敗したEメールがある場合は、赤丸に変わります)。

《Eメールトップ画面》

2 「受信ボックス」/「送信ボックス」/「未送信ボックス」/フォルダをタップ

メール一覧画面が表示されます。
フォルダをタップした場合は、「受信」/「送信」をタップすると、フォルダ内の受信メール一覧と、送信メール一覧を切り替えて表示できます。

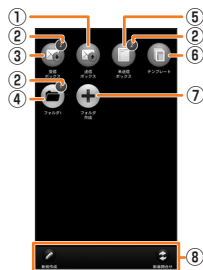
3 Eメールをタップ

メール内容表示画面が表示されます。
▶ :前のEメールを表示
◀ :次のEメールを表示
[保護]/[保護解除]:Eメールを保護/保護解除
[フラグ]/[フラグ解除]:Eメールにフラグを付ける/解除する
受信メール
[返信]:返信のEメールを作成
[転送]:転送のEメールを作成
送信メール
[再送信]:同じEメールをもう一度送信
[コピー編集]:Eメールをコピーして編集
未送信メール
[送信]:Eメールを送信
[編集]:Eメールを編集

memo

◎宛先が不明で相手に届かなかったEメールは、送信ボックスに保存されます。
◎Eメールトップ画面で[≡]→[au oneメール]→[au one メールTop]と操作すると、au one メールを利用できます。(▶P.37「au one メール」)
◎受信ボックスの容量を超えると、最も古い既読メールが自動的に削除されます。ただし、未読のEメール、保護されたEメール、本文を未受信のEメールは削除されません。
◎受信ボックスのすべてのメールが未読の状態で受信ボックスの容量を超えると、新着メールを受信できません。
◎送信ボックス·未送信ボックスの容量を超えると、最も古い送信済みメールが自動的に削除されます。削除できる送信済みメールがない場合は、サーバーに元のメールがなく転送に失敗したEメール、送信失敗メール、未送信メールの順に削除されます。
◎未送信ボックスのメール一覧画面で、送信に失敗したEメールをロングタッチ→[送信失敗理由]と操作すると、送信に失敗した理由を確認できます。

■ Eメールトップ画面の見かた

Eメールトップ画面には、受信ボックスや送信ボックス、フォルダなどが表示されます。フォルダは、「フォルダ作成」をタップしてフォルダを作成すると表示されます。

《Eメールトップ画面》

① **送信ボックス**

② フォルダに未読メールや未送信メールがある場合は、アイコンの右上に合計の件数が表示されます。

③ **受信ボックス**

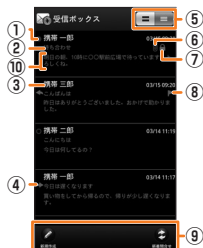
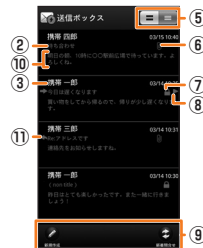
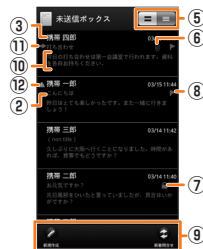
④ **フォルダ**

⑤ **未送信ボックス**

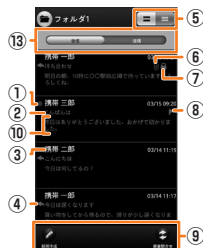
⑥ **テンプレート**

⑦ **フォルダ作成**

⑧ **アクションバー**

■ Eメール一覧画面の見かた

《メール一覧画面(受信ボックス)》

《メール一覧画面(送信ボックス)》

《メール一覧画面(未送信ボックス)》

《メール一覧画面(フォルダ)》

① ●:未読のEメール
○:本文を未受信のEメール
⚠:サーバーにメールがなく本文を受信できないEメール

② 件名

③ 宛先/差出人の名前またはEメールアドレス
Eメールアドレスが連絡先に登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が表示されます。
受信したEメールに差出人名称が設定されている場合は、設定されている名前が表示されます。
連絡先に登録されていない場合で、差出人名称も設定されていない場合は、Eメールアドレスが表示されます。
※連絡先にEメールアドレスが登録されている場合は、連絡先に登録されている名前が優先して表示されます。

④ :返信したEメール
:転送したEメール
:返信/転送したEメール

⑤ 2行表示/本文プレビュー表示切替ボタン

⑥ 添付データあり

⑦ 保護されたEメール

⑧ フラグあり

⑨ アクションバー

⑩ 本文

⑪ :返信のEメール
:転送のEメール

⑫ 送信に失敗したEメール/サーバーに元のメール(受信メール)がなく転送に失敗したEメール

⑬ 受信/送信切替スライダー
フォルダ内の受信メール一覧と、送信メール一覧を切り替えて表示できます。

memo

◎横画面表示に切り替えた場合は、本文プレビュー表示固定になります。

■ Eメール内容表示画面の見かた

《受信メール内容表示画面》

《送信メール内容表示画面》

① **受信メール**
From:差出人の名前またはEメールアドレス
To／CC:宛先の名前またはEメールアドレス
送信メール
To／CC／BCC:宛先の名前またはEメールアドレス
※宛先が複数ある場合は1件のみ表示されます。をタップすると、その他のEメールアドレスを表示できます。

② ○:本文を未受信のEメール
⚠:サーバーにメールがなく本文を受信できないEメール

③ **受信メール**
:返信したEメール
:転送したEメール
:返信／転送したEメール
送信メール
:返信のEメール
:転送のEメール

④ **Sub:件名**

⑤ **:受信済みの添付データ(アプリのストレージ保存)**
:受信済みの添付データ(内部ストレージ保存)
:受信済みの添付データ(内部ストレージ失敗)
:受信済みのインライン添付データ(アプリのストレージ保存)
:受信済みのインライン添付データ(内部ストレージ保存)
:未受信の添付データ
※添付データが複数ある場合は1件のみ表示されます。をタップすると、その他の添付データを表示できます。

⑥ **本文**

⑦ **次のEメール／前のEメールを表示**
※本文表示エリアを左右にフリックすることで、次のメール／前のメールを表示することもできます。

⑧ **添付データあり**

⑨ **フラグあり**

⑩ **保護されたEメール**

⑪ **アクションバー**

Eメール一覧画面でできること

1 受信メール一覧画面(▶P.48)／送信メール一覧画面(▶P.48)／未送信メール一覧画面(▶P.48)／検索結果一覧画面(▶P.58)で☰

2 項目をタップ

検索	▶P.58「Eメールを検索する」
移動	Eメールを移動します。 **移動するEメールにチェックを付ける→[移動]→移動先のフォルダをタップ** • あらかじめフォルダを作成してください(▶P.55)。 • 「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。
削除	Eメールを削除します。 **削除するEメールにチェックを付ける→[削除]→[削除]** • 「全選択」をタップすると、一覧表示している削除可能なEメールをすべて選択できます。 • 保護されたEメールは選択できません。
保護／解除	Eメールが自動的に削除されないように保護したり、保護を解除します。 **保護／解除するEメールにチェックを付ける→[保護]／[解除]** • 「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。 • 受信メールは、受信ボックス容量の50%または1,000件まで保護できます。 • 送信・未送信メールは、送信ボックス容量の50%または500件まで保護できます。

フラグ	Eメールにフラグを付けたり、フラグを外します。 **フラグを付ける／外すEメールにチェックを付ける→[つける]／[解除]** ・「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。	
その他	SDカードへ保存	Eメールを内部ストレージに保存します。 **コピーするEメールにチェックを付ける→[保存]** ・「全選択」をタップすると、一覧表示しているEメールをすべて選択できます。 ・内部ストレージに保存したEメールは、Eメール設定メニューの「バックアップ･復元」で本製品に読み込むことができます（▶P.63）。
	フォルダ編集	表示中の受信ボックス／フォルダを編集します。 ▶P.55「フォルダを作成／編集する」
	選択受信	本文が未受信のEメールの本文を取得します。 **本文を受信するEメールにチェックを付ける→[受信]** ・「全選択」をタップすると、一覧表示している本文受信可能なEメールをすべて選択できます。
	Eメール設定	▶P.59「Eメールを設定する」

※画面により選択できる項目は異なります。

Eメールを個別に操作する

1 受信メール一覧画面（▶P.48）／送信メール一覧画面（▶P.48）／未送信メール一覧画面（▶P.48）／検索結果一覧画面（▶P.58）で操作するEメールをロングタッチ

2 項目をタップ

返信	Eメールに返信します。 ・送信メール作成画面（▶P.42）が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Re:」を付けた件名が入力されます。 ・宛先には、差出人／返信先のEメールアドレスが入力されます。	
全員に返信	同報されている全員に返信します。 ・送信メール作成画面（▶P.42）が表示されます。 ・宛先が複数ある場合のみ選択できます。	
転送	本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 ・送信メール作成画面（▶P.42）が表示されます。 ・件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。

転送	サーバ転送	サーバーに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • 送信メール作成画面（▶P.42）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバーにある元のEメール（受信メール）を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションメールは「サーバ転送」できません。
送信	未送信のEメールを送信します。 • 宛先がないEメールでは表示されません。	
編集	未送信のEメールを編集して送信します。 • 送信メール作成画面（▶P.42）が表示されます。	
コピー編集	送信したEメールや保護されている未送信のEメールをコピーして編集し、送信します。 • 送信メール作成画面（▶P.42）が表示されます。	
保護／保護解除	Eメールを保護します。 • 保護されているEメールでは「保護解除」をタップして保護を解除します。	
フラグ／フラグ解除	Eメールにフラグを付けます。 • フラグ付きのEメールでは「フラグ解除」をタップしてフラグを外します。	
送信失敗理由	送信に失敗したEメールの送信失敗理由を表示します。	
削除	Eメールを削除します。	
移動	Eメールを移動します。 **移動先のフォルダを選択** • あらかじめフォルダを作成してください（▶P.55）。	

※画面により選択できる項目は異なります。

Eメール内容表示画面でできること

1 受信メール内容表示画面（▶P.49）／送信メール内容表示画面（▶P.49）で[≡]

2 項目をタップ

転送	本文転送	本文を転送するEメールを作成します。 • 送信メール作成画面（▶P.42）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。
	サーバ転送	サーバーに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。 • 送信メール作成画面（▶P.42）が表示されます。 • 件名には、元のEメールの件名に「Fw:」を付けた件名が入力されます。 • サーバーにある元のEメール（受信メール）を転送するため、受信できなかった添付データもすべて転送されます。 • デコレーションメールは「サーバ転送」できません。
移動	Eメールを移動します。 **移動先のフォルダを選択** • あらかじめフォルダを作成してください（▶P.55）。	
削除	Eメールを削除します。	

本文選択	Eメールの本文を選択してコピーします。 **表示される本文選択画面でコピーする文字列の開始位置をタップする、または[⇦]／[⇨]でカーソルを移動→[選択開始]→[⇦]／[⇨]で選択範囲を指定→[コピー]** • 本文をロングタッチ→[本文選択]と操作しても本文選択画面を表示できます。 • 本文選択画面をロングタッチ→「◖」／「◗」をドラッグして選択範囲を指定→[コピー]と操作することもできます。 • 「全選択」をタップすると、本文全体を選択できます。 • 絵文字やインライン画像もコピーできます。 • 一部の装飾(文字位置／効果、背景色)はコピーされません。	
文字サイズ	本文の文字サイズを一時的に切り替えます。 「特大」「大」「中」「小」「極小」 • Eメール内容表示画面を閉じると、「受信･表示設定」で設定した文字サイズに戻ります。	
その他	SDカードへ保存	Eメールを内部ストレージに保存します。 • 内部ストレージに保存したEメールは、Eメール設定メニューの「バックアップ･復元」で本製品に読み込むことができます(▶P.63)。
	文字コード	本文を表示する文字コードを一時的に切り替えます。 「ISO-2022-JP」「Shift_JIS」「UTF-8」「EUC-JP」「ASCII」 • 変更した文字コードは、表示中のEメール内容表示画面でのみ一時的に適用されます。
	本文受信	本文未受信メールを表示した際、本文受信を開始します。

※画面により選択できる項目は異なります。

差出人／宛先／件名／電話番号／Eメールアドレス／URLを利用する

■ 差出人／宛先／本文中のEメールアドレスを利用する場合

1 受信メール内容表示画面(▶P.49)／送信メール内容表示画面(▶P.49)を表示

2 差出人／宛先／本文中のEメールアドレスをタップ

3 項目をタップ

Eメール作成	選択したEメールアドレス宛のEメールを作成します。
アドレス帳登録	選択したEメールアドレスを連絡先に登録します。
アドレスコピー	選択したEメールアドレスをコピーします。
振分け条件に追加	選択したEメールアドレスをフォルダの振分け条件に登録します。 **[新規振分けフォルダ作成]／[「×××」(×××はフォルダ名)に追加]→[保存]** • ロックされたフォルダ(▶P.57)を選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。 • 「保存」をタップした後、すぐに再振分けを行う場合は「再振分けする」をタップします。 ▶P.55「フォルダを作成／編集する」
拒否リスト登録	選択したEメールアドレスを迷惑メールフィルターの指定拒否リストに登録します。 ▶P.63「迷惑メールフィルターを設定する」

■ 件名をコピーする場合

1 **受信メール内容表示画面（▶P.49）／送信メール内容表示画面（▶P.49）を表示**

2 **件名をタップ→［コピー］**

■ 本文中の電話番号を利用する場合

1 **受信メール内容表示画面（▶P.49）／送信メール内容表示画面（▶P.49）を表示**

2 **本文中の電話番号をタップ**

3 **項目をタップ**

音声発信	選択した電話番号に電話をかけます。
特番付加184	選択した電話番号に「184（発信者番号非通知）」を付加して電話をかけます。
特番付加186	選択した電話番号に「186（発信者番号通知）」を付加して電話をかけます。
au国際電話サービス	選択した電話番号に国際電話の識別番号を付加して国際電話をかけます。 • au国際電話サービスを利用した国際電話のかけ方については、下記のホームページをご参照ください。 **http://www.001.kddi.com/lineup/001mobile/au.html**
SMS（Cメール）作成	選択した電話番号を宛先としたSMS（Cメール）を作成します。 ▶P.33「SMS（Cメール）」
アドレス帳登録	選択した電話番号を連絡先に登録します。
電話番号コピー	選択した電話番号をコピーします。

■ 本文中のURLを利用する場合

1 **受信メール内容表示画面（▶P.49）／送信メール内容表示画面（▶P.49）を表示**

2 **本文中のURLをタップ**

3 **項目をタップ**

開く	選択したURLのページをブラウザで表示します。
URLをコピー	選択したURLをコピーします。

memo

◎本文中のEメールアドレス、電話番号、URLは、表記のしかたによって正しく認識されない場合があります。

添付画像を保存する

Eメールに添付された画像を内部ストレージに保存できます。

1 **受信メール内容表示画面（▶P.49）／送信メール内容表示画面（▶P.49）で本文をロングタッチ**

2 **［画像保存］**

3 **保存する画像にチェックを付ける**

「全選択」をタップすると、表示されている画像をすべて選択できます。

4 **［保存先選択］**

保存先選択画面が表示されます。

5 **［保存］**

選択した画像が内部ストレージに保存されます。

memo

◎ 保存先選択画面で「Up」をタップすると、1つ上の階層のフォルダを選択できます。
◎ 未受信の添付画像は保存できません。サーバーから画像を受信してから操作してください(▶P.46)。
◎ 保存した画像はギャラリーで確認できます(▶P.71)。

Eメールトップ画面でできること

1 **Eメールトップ画面(▶P.47)で[≡]**

2 **項目をタップ**

検索	▶P.58「Eメールを検索する」	
フォルダ編集	▶P.55「フォルダを作成/編集する」	
フォルダ削除	選択したフォルダとフォルダ内のメールをすべて削除します。 **削除するフォルダにチェックを付ける→[削除]→[削除]** • ロックされたフォルダは選択できません。 • フォルダ内に保護されたEメールがある場合は、保護メールの削除を確認する画面が表示されます。「削除しない」をタップすると、保護メールが残り、フォルダは削除されません。	
再振分け	現在設定されているフォルダの振分け条件で、Eメールの再振分けを行います。 • ロックされたフォルダがある場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。	
Eメール設定	▶P.59「Eメールを設定する」	
au one メール	au one メール Top	▶P.37「au one メール」
	au one メールへ自動保存	Eメール(~@ezweb.ne.jp)で送受信したEメールをau one メールに自動的に保存する設定をします。 **[次へ]→セキュリティパスワード入力欄をタップ→セキュリティパスワードを入力→[OK]→画面に従って設定する** • あらかじめau one メールの会員登録を行ってください(▶P.37)。

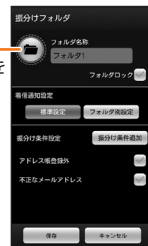
フォルダを作成/編集する

フォルダを作成して、フォルダごとにEメールの振分け条件や着信通知を設定したり、フォルダにロックをかけたりすることができます。

■ フォルダを作成する

最大20個のフォルダを作成できます。

1 **Eメールトップ画面(▶P.47)で[フォルダ作成]**

フォルダ編集画面が表示されます。

《フォルダ編集画面》

2 **フォルダ名称欄をタップ→フォルダ名を入力**

フォルダ名は、全角8/半角16文字まで入力できます。

■ フォルダアイコンを変更する

1 フォルダ編集画面(▶P.55)左上のフォルダアイコンをタップ

2 項目をタップ

アイコン	あらかじめ用意されているアイコンからフォルダアイコンを選択します。アイコンの背景色(カラー)も選択できます。 **カラーをタップ→[OK]**
ギャラリーから写真を選択	ギャラリーの画像からフォルダアイコンを作成します。 **画像を選択→切り抜き範囲を指定→[切り抜き]→[OK]**

3 [保存]

■ フォルダに振分け条件を設定する

作成したフォルダに「メールアドレス」「ドメイン」「件名」「アドレス帳登録外」「不正なメールアドレス」の振分け条件を設定できます。設定した振分け条件に該当するEメールを受信/送信すると、自動的に設定フォルダにEメールが振り分けられます。

1 Eメールトップ画面(▶P.47)で[≡]→[フォルダ編集]→フォルダをタップ

フォルダ編集画面が表示されます。
ロックされたフォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

2 [振分け条件追加]

- 連絡先登録外/不正なメールアドレスを振分け条件に設定する場合は、[アドレス帳登録外]/[不正なメールアドレス]にチェックを付けます。

3 [▼]→登録する振分け条件の種類をタップ

メールアドレス	Eメールアドレスを振分け条件に登録します。 **Eメールアドレスを入力→[OK]** • 「(アイコン)」をタップすると、「アドレス帳引用」「アドレス帳グループ引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」から入力方法を選択して、Eメールアドレスを登録できます。
ドメイン	ドメインを振分け条件に登録します。 **ドメインを入力→[OK]** • 「(アイコン)」をタップすると、「アドレス帳引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」から入力方法を選択して、ドメインを登録できます。
件名	件名を振分け条件に登録します。 **件名を入力→[OK]** • 件名の一部が一致する場合も振り分けられます。

4 [保存]

memo

◎振分け条件を設定／編集して「保存」をタップすると、フォルダの再振分けを行うかどうかの確認画面が表示されます。すぐに再振分けを行う場合は、「再振分けする」をタップします。
◎全フォルダで「メールアドレス」「ドメイン」「件名」を合わせて最大400件登録できます。
◎同一の振分け条件を複数のフォルダに設定することはできません。
◎「振分け条件設定」の一覧で、追加した条件の右横にある「×」をタップして、条件を編集したり削除することができます。
◎振り分けの対象となるEメールアドレスは、受信メールの場合は差出人、送信メールの場合は宛先です。
◎一致する振分け条件が複数あるEメールの場合は、メールアドレス＞ドメイン＞件名＞その他の優先順位で振り分けられます。送信メールのメールアドレスは、To＞Cc＞Bccの優先順位で振り分けられ、先頭のメールアドレス／ドメイン＞2番目のメールアドレス／ドメイン＞･･･＞最後のメールアドレス／ドメインの優先順位で振り分けられます。

■ フォルダごとに着信通知を設定する

受信ボックスや作成したフォルダごとにEメール受信時の着信音やバイブレーション、通知ランプを設定できます。

1 **Eメールトップ画面(▶P.47)で☰→[フォルダ編集]→受信ボックス／フォルダを選択**

フォルダ編集画面が表示されます。
ロックされた受信ボックス／フォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

2 **[フォルダ別設定]**

3 **必要な項目を設定**

<table>
<tr><td rowspan="4">着信音</td><td>OFF</td><td>着信音が鳴りません。</td></tr>
<tr><td>プリセット</td><td>Eメールアプリにプリセットされている着信音を設定します。</td></tr>
<tr><td>SDカードから探す</td><td>内部ストレージの音楽を着信音に設定します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>他のアプリケーションを利用して着信音を設定します。</td></tr>
<tr><td>バイブレーション</td><td colspan="2">受信ボックス／選択したフォルダに振り分けられるEメールを受信したときのバイブレーションを設定します。
「OFF」「パターン1」～「パターン5」</td></tr>
<tr><td>LED</td><td colspan="2">受信ボックス／選択したフォルダに振り分けられるEメールを受信したときの通知ランプを設定します。
「OFF」「パターン1」～「パターン5」</td></tr>
<tr><td>着信音鳴動時間</td><td colspan="2">受信ボックス／選択したフォルダに振り分けられるEメールを受信したときの着信音の鳴動時間を設定します。
「一曲鳴動」「時間設定」
• 「時間設定」を選択した場合は、1～60秒の範囲で指定します。</td></tr>
</table>

■ フォルダにロックをかける

受信ボックスや作成したフォルダにロックをかけて、フォルダロック解除パスワードを入力しないとフォルダを開いたり編集や削除ができないように設定できます。
あらかじめEメール設定メニューの「パスワード設定」でフォルダロック解除パスワードを設定してください(▶P.59)。

1 **Eメールトップ画面(▶P.47)で☰→[フォルダ編集]→受信ボックス／フォルダを選択**

フォルダ編集画面が表示されます。

2 [フォルダロック]→フォルダロック解除パスワードを入力→[OK]

「フォルダロック」にチェックが付きます。
フォルダ編集画面で「フォルダロック」のチェックを外すと、フォルダロック設定が解除されます。

3 [保存]

フォルダを並び替える

1 Eメールトップ画面(▶P.47)で移動するフォルダをロングタッチ

画面上部に「選択したフォルダの場所を移動できます。」が表示されます。

2 そのまま指を離さず、移動する位置にドラッグ

memo

◎「受信ボックス」「送信ボックス」「未送信ボックス」「テンプレート」は移動できません。

Eメールを検索する

1 Eメールトップ画面(▶P.47)で[≡]→[検索]

受信ボックス/送信ボックス/未送信ボックス/フォルダ内のEメールを検索するには、それぞれのEメール一覧画面で[≡]→[検索]と操作します。

2 キーワードを入力

半角と全角を区別して入力してください。

3 [🔍]

検索結果一覧画面が表示されます。
日時が新しいEメールから順に表示されます。
Eメールトップ画面から検索する場合、ロックされたフォルダ内のEメールは検索対象から外されます。

- 検索条件を差出人、宛先、件名、本文のいずれかに絞り込んで検索する場合は、「From」/「To」/「件名」/「本文」をタップします。

《検索結果一覧画面》

Eメールを設定する

1 Eメールトップ画面（▶P.47）で[≡]→[Eメール設定]

Eメール設定メニューが表示されます。
受信メール一覧画面／送信メール一覧画面／未送信メール一覧画面／検索結果一覧画面で[≡]→[その他]→[Eメール設定]と操作しても、Eメール設定メニューを表示できます。

《Eメール設定メニュー》

2 必要な項目を設定

受信･表示設定	▶P.60「受信･表示に関する設定をする」	
送信･作成設定	▶P.60「送信･作成に関する設定をする」	
通知設定	▶P.61「通知に関する設定をする」	
添付ファイル保存設定	保存場所の設定	メールにファイルが添付されているとき、添付ファイルが自動的に保存されるストレージを選択します。 **本体に保存**：アプリのストレージに保存する。 **SDカードに保存**：内部ストレージに保存する。
	添付ファイル一括移動	自動的に保存された添付ファイルを別のストレージにまとめて移動します。 **本体からSDカード**：アプリのストレージから内部ストレージに移動する。 **SDカードから本体**：内部ストレージからアプリのストレージに移動する。
パスワード設定	パスワード設定／パスワード変更	フォルダロック解除パスワードを設定／変更します。 **フォルダロック解除パスワード（4～16文字の英数字）を入力→[OK]→同じパスワードを再度入力→[OK]→ひみつの質問を選択→[OK]→ひみつの質問の回答を入力→[OK]** • パスワードを設定すると「パスワード変更」が表示されます。 • フォルダロック解除パスワードの入力を連続3回間違えるとひみつの質問画面が表示されます。[表示する]→回答を入力→[OK]と操作すると、新しいパスワードを設定できます。
	パスワードリセット	フォルダロック解除パスワードをリセットします。 **フォルダロック解除パスワードを入力→[OK]→[リセット]** • パスワード未設定の場合は選択できません。 • パスワードをリセットすると、フォルダロック設定も解除されます。
アドレス変更･その他の設定	▶P.62「アドレスの変更やその他の設定をする」	
設定更新	Eメールアドレスの再初期設定を行います。	
バックアップ･復元	▶P.63「Eメールをバックアップ／復元する」	
Eメール情報	自分のEメールアドレスやEメール保存件数／使用容量、ソフトウェアバージョンを表示します。 • Eメールアドレス欄をタップ→[アドレスコピー]と操作して、Eメールアドレスをコピーできます。	

memo

◎「添付ファイル保存設定」で添付ファイルを内部ストレージに保存／移動すると、アプリのストレージの空き容量の減少を抑えることができます。

受信・表示に関する設定をする

1 Eメール設定メニューで[受信・表示設定]

2 必要な項目を設定

メール自動受信	サーバーに届いたEメールを自動的に受信するかどうかを設定します。チェックを外してオフに設定すると、受信せずに新しいEメールがサーバーに到着したことをお知らせします。	
メール受信方法	全受信	差出人・件名と本文を受信します。
	指定全受信	指定したアドレスからのEメールは、差出人・件名と本文を受信します。指定していないアドレスからのEメールは、差出人・件名のみを受信します。 **アドレス帳**:連絡先に登録されているアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレスリスト**:「個別アドレスリスト編集」で登録したアドレスからのEメールは差出人・件名と本文を受信する。 **個別アドレスリスト編集**:個別アドレスを登録する。 ・「 」をタップすると、「アドレス帳引用」「アドレス帳グループ引用」「メール受信履歴引用」「メール送信履歴引用」「プロフィール引用」「貼り付け」から入力方法を選択して、個別アドレスを登録できます。 ※「貼り付け」はクリップボードに文字が記憶されている場合に表示されます。 ・登録した個別アドレスを削除するには、削除するアドレスの[ ]→[削除]と操作します。
	差出人・件名受信	差出人・件名のみを受信します。 ・受信メール一覧画面(▶P.48)で本文が未受信のEメールをタップすると、本文を取得できます。

添付自動受信	受信メールの添付データを自動的に受信するかどうかを設定します。チェックを付けてオンに設定すると、Eメールの受信と同時に添付データを受信します。オフに設定すると、添付データを別途取得します。
添付自動受信サイズ	自動受信する添付データの上限サイズを設定します。 「100KB」「500KB」「1MB」「2MB」
アドレス帳登録名表示	連絡先に登録された名前を表示するかどうかを設定します。
文字サイズ	Eメール内容表示画面/送信メール作成画面の本文の文字サイズを設定します。 「特大」「大」「中」「小」「極小」
テーマ設定	画面デザインを設定します。 「ノーマル」「黒背景」

送信・作成に関する設定をする

1 Eメール設定メニューで[送信・作成設定]

2 必要な項目を設定

返信先アドレス	Eメールを受信した相手の方が返信する場合に、宛先に設定されるアドレスを設定します。 **[設定する]→返信先のEメールアドレス(半角64文字まで)を入力→[OK]**
差出人名称	送信先で表示される名前を設定します。 **[設定する]→差出人名称(全角12/半角24文字まで)を入力→[OK]**

冒頭文	本文の冒頭に挿入する文を設定します。 **[設定する]→冒頭文(全角1,250／半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで)を入力→[完了]→[設定]** ・冒頭文には、最大10種類の画像／デコレーション絵文字を挿入できます。 ・冒頭文／署名を挿入しただけで、画像／デコレーション絵文字の制限(最大20種類、または合計100KB以下)に達した場合は、本文入力時に画像／デコレーション絵文字を挿入できません。 ・冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。
署名	本文の末尾に挿入する文を設定します。 **[設定する]→署名(全角1,250／半角2,500文字まで。装飾する場合は約2.5KBまで)を入力→[完了]→[設定]** ・署名には、最大10種類の画像／デコレーション絵文字を挿入できます。 ・冒頭文／署名を挿入しただけで、画像／デコレーション絵文字の制限(最大20種類、または合計100KB以下)に達した場合は、本文入力時に画像／デコレーション絵文字を挿入できません。 ・冒頭文と署名に同じ画像を挿入した場合でも、冒頭文と署名が本文に挿入されると、画像は異なるファイルとして扱われます。
返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうかを設定します。チェックを付けてオンに設定すると、受信メールの行頭に「>」を付けて引用します。受信メールがデコレーションメールの場合は、1行目の行頭のみ「>」を付けて引用します。
送信時確認表示	誤送信を防ぐために、送信時に確認画面を表示するかどうかを設定します。

通知に関する設定をする

1 Eメール設定メニューで[通知設定]

2 必要な項目を設定

着信音	OFF	着信音が鳴りません。
	プリセット	Eメールアプリにプリセットされている着信音を設定します。
	SDカードから探す	内部ストレージの音楽を着信音に設定します。
	その他	他のアプリケーションを利用して着信音を設定します。
バイブレーション	Eメール受信時のバイブレーションを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン5」	
LED	Eメール受信時の通知ランプを設定します。 「OFF」「パターン1」～「パターン5」	
着信音鳴動時間	Eメール着信音の鳴動時間を設定します。 「一曲鳴動」「時間設定」 ・「時間設定」を選択した場合は、1～60秒の範囲で指定します。	
ステータスバー通知	Eメール受信時、ステータスバーに通知アイコンと共に差出人・件名または差出人を表示するか、または通知アイコンのみ表示するかを設定します。 「差出人・件名」「差出人」「通知のみ」	
送信失敗通知	Eメール送信失敗時にバイブレーションでお知らせするかどうかを設定します。	

アドレスの変更やその他の設定をする

1 **Eメール設定メニューで[アドレス変更・その他の設定]→[OK]**

2 **必要な項目を設定**

Eメールアドレスの変更	EメールアドレスはEメールアドレスの初期設定を行うと自動的に決まりますが、変更できます。 **1. 暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]** **2. [承諾する]** **3. Eメールアドレス入力欄をタップ→Eメールアドレスの「@」の左側の部分(変更可能部分)を入力→[送信]→[OK]** • Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用したりすることはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 • 変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 • 入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 • Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
迷惑メールフィルター	▶P.63「迷惑メールフィルターを設定する」
オススメの設定はこちら	
自動転送先	サーバーで受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 **1. 暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]** **2. 入力欄をタップ→Eメールアドレスを入力→[送信]→[終了]** • 自動転送先のEメールアドレスは2件まで登録できます。 • 自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 • 「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 • Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 • 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。

memo

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

Eメールをバックアップ/復元する

Eメールをフォルダごとに内部ストレージにバックアップすることができます。また、内部ストレージに保存したバックアップデータを本製品へ読み込むことができます。

Eメールをバックアップする

1 **Eメール設定メニュー(▶P.59)で[バックアップ・復元]**

2 **[SDカードへバックアップ]**

3 **バックアップするフォルダにチェックを付ける→[OK]**

ロックされた受信ボックス/フォルダを選択した場合は、フォルダロック解除パスワードを入力します。

バックアップデータを復元する

1 **Eメール設定メニュー(▶P.59)で[バックアップ・復元]**

2 **[SDカードから復元]**

3 **[受信メール]/[送信メール]/[未送信メール]/[SDカードから探す]→[OK]**

4 **復元するバックアップデータにチェックを付ける→[OK]**

「全選択」をタップすると、一覧表示しているデータをすべて選択できます。
「Up」をタップすると、1つ上の階層のフォルダを選択できます。
「MyFolder」をタップするとMyFolderを開くことができます。

5 **[追加保存]/[上書き保存]→[OK]**

「上書き保存」を選択した場合は、確認画面で「OK」をタップします。

memo

◎添付ファイルはバックアップされません。
◎バックアップデータを復元する際に「上書き保存」を選択した場合は、保存されているすべてのEメールを削除して(保護されているEメールや未読メール、ロックされたフォルダ内のEメールも削除されます)、バックアップしたEメールを復元します。
◎復元したEメールから未受信の本文や添付ファイルを取得したり、復元したEメールを転送することはできません。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のEメールを受信/拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

■ おすすめの設定にする場合

1 **Eメール設定メニュー(▶P.59)で[アドレス変更・その他の設定]→[OK]**

2 **[オススメの設定はこちら]→[登録]**

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■ 詳細を設定する場合

1 **Eメール設定メニュー(▶P.59)で[アドレス変更・その他の設定]→[OK]**

2 **[迷惑メールフィルター]→暗証番号入力欄をタップ→暗証番号を入力→[送信]**

3 **必要な項目を設定**

カンタン設定	1.「携帯」「PHS」「PC」メールを受信	なりすましメール･自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否して、携帯電話･PHS･パソコンからのメールを受信する条件に設定します。
	2.「携帯」「PHS」メールのみを受信	パソコンからのメール･なりすましメール･自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否して、携帯電話･PHSからのメールを受信する条件に設定します。
詳細設定	個別設定	**一括指定受信** インターネット、携帯電話からのメールを一括で受信／拒否します。 **迷惑メールおまかせ規制** メールサーバーで受信したPCメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 **なりすまし規制** 送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(中)(低)の3つの設定があります。 ※指定受信リスト設定(なりすまし･転送メール許可)： 「なりすまし規制」を回避して、自動転送メールを受信します。 **HTMLメール規制** メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。 **URLリンク規制** 本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。 **ウィルスメール規制** メールサーバーで受信したメールの添付ファイルがウィルスに感染されている場合に、受信規制を行います。 **拒否通知メール返信設定** 迷惑メールフィルターで拒否されたEメールに対して、受信エラー(宛先不明)メールを返信するか設定します。

詳細設定	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF（受信拒否）にしてください。
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	アドレス帳受信設定	Friends Noteに保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
設定確認／解除		迷惑メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。
PC設定用ワンタイムパスワード発行		▶P.66「パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには」
設定にあたって		迷惑メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。

memo

◎ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

◎ 迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

◎ 迷惑メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
指定受信リスト設定（なりすまし・転送メール許可）>なりすまし規制>指定拒否リスト設定>指定受信リスト設定>アドレス帳受信設定>HTMLメール規制>URLリンク規制>一括指定受信>迷惑メールおまかせ規制>ウィルスメール規制

◎ 「指定受信リスト設定（なりすまし・転送メール許可）」は、自動転送されてきたEメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを指定受信リスト（なりすまし・転送メール許可）に登録することにより、そのメールアドレスがTo（宛先）もしくはCc（同報）に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
※ Bcc（隠し同報）のみに含まれていた場合（一部メルマガ含む）は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

◎ 「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、なりすましメールには返信されません。

◎ 「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。

◎ 「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、携帯電話・PHSからのデコレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できます。

◎ 「なりすまし規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
※ パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「指定受信リスト設定（なりすまし・転送メール許可）」に登録してください。

■ パソコンから迷惑メールフィルターを設定するには

迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCからメールフィルター設定」にアクセスし、PC設定用ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。

PC設定用ワンタイムパスワードは、迷惑メールフィルター画面の「PC設定用ワンタイムパスワード発行」で確認できます。

PC設定用ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「迷惑メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとPC設定用ワンタイムパスワードは無効となります。

マルチメディア

カメラを利用する

本製品は前面カメラと背面カメラを搭載し、写真や動画を撮影できます（▶P.68、P.70）。

カメラをご利用になる前に

- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- 本製品を暖かい場所に長時間置いた後に画像を撮影したり、保存したりすると、画像が劣化することがあります。
- カメラは非常に精密な部品から構成されており、中には常時明るく見える画素や暗く見える画素もあります。また、非常に暗い場所での撮影では、青い点、赤い点、白い点などが出ますのでご了承ください。
- レンズ部に指紋や油脂などが付くと、画像がぼやける場合があります。撮影前には眼鏡拭き用などの柔らかな布でレンズ部を拭いてください。強くこするとレンズを傷付けるおそれがあります。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本体が動かないようにしっかりと持って撮影するか、タイマー機能を利用して撮影してください。
  特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
  また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面にうすい縞模様が出る場合がありますが、故障ではありません。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 本製品のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合があります。撮影する被写体や、撮影時の光線のあたり具合によっては、レンズの特性により、部分的に暗く写ったり明るく写ったりする場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 動画撮影中に強い光や眩しい被写体を撮影すると、画像に紫の線や帯が発生することがありますが、故障ではありません。
- カメラ撮影時に衝撃を与えると、ピントがずれる場合があります。ピントがずれた場合はもう一度カメラを起動してください。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
  - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
  - 強い逆光のもとにある被写体
  - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
  - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
  - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
  - 暗い場所にある被写体
  - 動きが速い被写体
- カメラライトを目に近付けて点灯させないでください。カメラライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でも、フォト撮影時にオートフォーカスをロックする音や、シャッター音が鳴ります。動画録画時も、録画開始時、録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- カメラ起動時など、カメラ動作中に微小な音が聞こえる場合がありますが、機器の内部部品の動作音で、異常ではありません。

- 写真撮影でファインダー画面を長時間連続して表示し続けた場合や、動画撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、本体が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。また、本体の温度が上昇し、カメラが使用できなくなることがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
- 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したときに、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。また、一瞬乱れることなどもあります。
- 暗い場所での撮影では、ノイズが増え、ざらついた写真などになる可能性があります。
- 不安定な場所に本製品を置いてタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- カメラの切り替え、カメラの設定変更などの直後は、明るさや色合いなどが最適に表示されるまで時間がかかることがあります。
- 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 他のアプリケーションを起動中は、カメラを使用できない場合があります。

写真

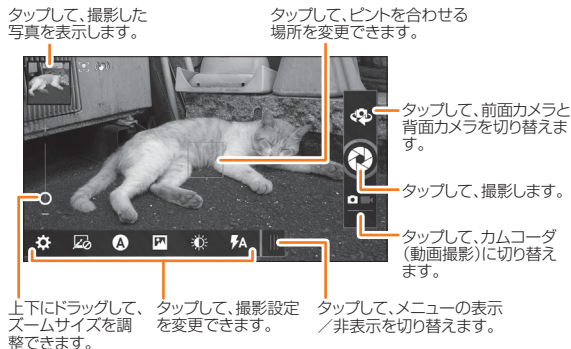
写真を撮影したり、撮影した写真をインターネットで共有したりできます。

memo

◎写真を撮影する前に、「カメラをご利用になる前に」(▶P.67)をご参照ください。

写真の撮影

写真を撮影して、だれでも見られるように、インターネットに投稿できます。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[カメラ]

《ファインダー画面》

写真を撮影するには、ピントを合わせる場所をタップ→をタップします。

／を押すと、ズームサイズを調整できます。

memo

◎ 撮影した写真は本製品の内部ストレージまたはmicroSDメモリカードに保存されます。なお、写真を保存する場所は、「カメラ設定」(▶P.69)の「ストレージの場所」で設定できます。
◎ お買い上げ時は、写真の解像度はワイドスクリーンに設定されています。
◎ 撮影した写真は、写真撮影後に画面左上の縮小表示をタップすると確認できます。
- をタップすると、ファインダー画面に戻ります。
- (共有)をタップすると、写真をメールに添付またはオンラインサービスに投稿するなどして送信できます。写真の共有については、「写真／動画の共有」(▶P.72)をご参照ください。
- (その他)をタップすると、クイックアップロードなど、その他のオプションが表示されます。
- をタップすると、次のオプションが表示されます。
  ギャラリーホーム:ギャラリーを起動します(▶P.71)。
  スライドショー:静止画をスライドショーで再生します。
  設定:ギャラリーの設定を変更します。
- をタップすると、写真にタグを付けることができます。キーワードタグを作成/編集したり、顔タグを追加することができます。

パノラマ写真の撮影

広範囲をカバーするために複数枚撮影し、それらをつなぎ合わせて1枚のパノラマ写真を作成します。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[カメラ]

1 →[](モード)→[パノラマ]

2 []

1枚目が撮影されます。
2枚目以降は本製品をゆっくりと上下左右のどちらかに動かしたり向きを変えると、ちょうど良いところで自動的に撮影されます。最後まで撮影すると、つなぎ合わせたパノラマ写真が作成されます。

カメラ設定

撮影を最適化するために調整できます。

ファインダー画面でをタップすると、メニューの表示／非表示を切り替えられます。

(設定)	ワイドスクリーン	写真の大きさを設定します。オンにするとワイドスクリーン(6MP)、オフにすると標準(8MP)になります。
	MotoCast自動アップロード	写真やビデオをMotoCastアプリケーションをインストールしたパソコンに自動的にアップロードするかどうかを設定します。
	音量キー機能	/ を使ってズームするかどうかを設定します。
	ジオタグ	オンにすると、写真に位置情報タグを付けられます。
	ストレージの場所	写真を保存する場所を、電話機の内部ストレージ(本体)またはSDカード(microSDメモリカード)から選択します。
(エフェクト)	写真の仕上がりに変化をつけます。通常、モノクロ、ネガなどから選択します。	
(シーン)	周囲の状況に合わせて、オート、ポートレート、景色、スポーツなどから選択します。	
(モード)	シングルショット	1回に1枚ずつ撮影します。
	パノラマ	パノラマ写真を撮影します(▶P.69)。
	連写モード	6枚ずつ連写撮影をします。
	タイマー	自動タイマー撮影をします。
(露出)	開口時間(露光量)を設定します。	
(フラッシュ)	発光禁止、オン、オートから選択します。	

マルチメディア

memo

◎ 写真に位置情報タグを付けるには、あらかじめホーム画面で[≡]→[システム設定]→[位置情報サービス]→「Googleの位置情報」または「GPS機能」のいずれかをオンにしてください。

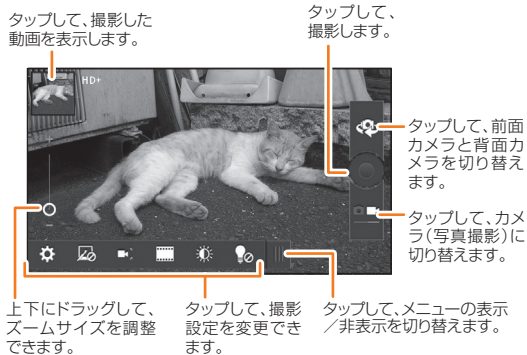
動画

動画を撮影したり、撮影した動画をインターネットで共有したりできます。

memo

◎ 動画を撮影する前に、「カメラをご利用になる前に」(▶P.67)をご参照ください。

動画の撮影

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[カムコーダ]

《ファインダー画面》

録画を開始するには、「●」をタップします。録画を終了するには、もう一度タップします。

[音量/ズームイン]／[音量/ズームアウト]を押すとズームサイズを調整できます。

memo

◎ 撮影した動画は、動画撮影後に画面左上の縮小表示をタップすると確認できます。(縮小表示が非表示のときは、ファインダー画面をタップすると再表示されます。)

- ▶(再生)をタップすると、動画を再生できます。
- ●をタップすると、ファインダー画面に戻ります。
- (共有)をタップすると、動画をメールに添付またはオンラインサービスに投稿するなどして送信できます。動画の共有については、「写真／動画の共有」(▶P.72)をご参照ください。
- (その他)をタップすると、クイックアップロードなど、その他のオプションが表示されます。
- [≡]をタップすると、次のオプションが表示されます。
  ギャラリーホーム：ギャラリーを起動します(▶P.71)。
  スライドショー：静止画のスライドショーを再生します。
  動画はスライドショーで再生できません。
  設定：ギャラリーの設定を変更します。
- をタップすると、動画にタグを付けることができます。キーワードタグを作成/編集したり、顔タグを追加することができます。

HD動画の撮影

HD動画を撮影し、ハイビジョンテレビ(HDTV)やモニターで見ることができます。

HD動画を録画するには、ファインダー画面で[≡]→[⚙]→[ビデオの解像度]→[HD+(1920×1080)]／[高解像度(720p)]と操作してビデオの解像度を切り替えてから撮影します。

memo

◎ より質の高いHD動画を撮影するには、[≡]→[(エフェクト)]または[(オーディオシーン)]と操作して設定を変更します。

マルチメディア

カメラ設定

撮影を最適化するために調整できます。

ファインダー画面で[≡]をタップすると、メニューの表示／非表示を切り替えられます。

(設定)	ビデオの解像度	動画の大きさを設定します。
	MotoCast自動アップロード	写真やビデオをMotoCastアプリケーションをインストールしたパソコンに自動的にアップロードするかどうかを設定します。
	音量キー機能	[🔊/⊕]／[🔊/⊖]を使ってズームするかどうかを設定します。
	ジオタグ	オンにすると、動画に位置情報タグを付けられます。
	動画の安定化	動画撮影時の手ブレを補正します。
	ストレージの場所	動画を保存する場所を、電話機の内部ストレージ（本体）またはSDカード（microSDメモリカード）から選択します。
(エフェクト)	動画の仕上がりに変化をつけます。通常、モノクロ、ネガなどから選択します。	
(オーディオシーン)	周囲の状況に合わせて、毎日、屋外、コンサート、バランス、前面強調から選択します。	
(モード)	撮影モードを切り替えます。 • 通常のビデオモードでは、動画ファイル形式がmp4になります。 • ビデオメッセージモードでは、動画ファイル形式が3gp、ビデオの解像度は「QVGA（320×240）」固定になります。 • 経過時間モードでは、微速度撮影（コマ撮り）をする時のシャッター間隔を設定します。	
(露出)	開口時間（露光量）を設定します。	
(ライト)	カメラライトをオン／オフを設定します。	

memo

◎ 動画に位置情報タグを付けるには、あらかじめホーム画面で[≡]→［システム設定］→［位置情報サービス］→「Googleの位置情報」または「GPS機能」のいずれかをタップしてオンにしてください。

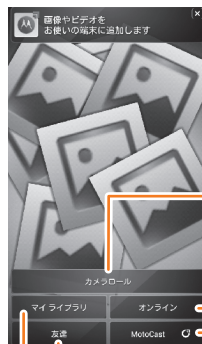
写真／動画の表示

撮影した写真や動画を見たり、編集したり、共有したりできます。

また、友だちがPicasa™やPhotobucket、Facebookにアップロードした写真や動画を見たり、コメントを投稿したりできます。

さらに、MotoCast Wirelessを利用して、お使いのパソコンに保存されている写真や動画を見ることもできます。

起動方法：ホーム画面で［(⋯)（アプリ）］→［ギャラリー］

データ使用に関する通知が表示されたときは、内容を確認して「OK」をタップします。

撮影した写真や動画を表示します。

オンラインアルバム（Picasa、Facebookなど）を表示します。

MotoCast Wirelessを利用して、パソコンにある写真や動画を本製品で表示します。

友人のオンラインアルバムを表示します。

本製品やmicroSDメモリカードに保存されている写真や動画を表示します。

memo

◎ 写真／動画を表示すると、画面下部にオプションメニューが表示され、写真や動画をメールに添付して送信したり、オンラインサービスに投稿することなどができます。また、タグをつけたりファイル名の変更などができます。オプションメニューは時間が経つと自動的に非表示になりますが、画面をタップすると表示されます。

◎ MotoCast Wirelessについて詳しくは、「MotoCast Wireless」(▶P.90)をご参照ください。

写真／動画の共有

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ギャラリー]

1 **「カメラロール」や「マイライブラリ」をタップする**

2 **写真／動画をタップ→[ ]**

3 **共有方法(Bluetooth、Eメール、オンラインアルバムなど)を選択する**

写真／動画の管理

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ギャラリー]

「カメラロール」または「マイライブラリ」で縮小画像をタップして、以下の操作を行います。

- 写真／動画を削除するには、[ ]→[削除]と操作します。
- 写真を、ソーシャルネットワークのプロフィール画像や連絡先の画像、壁紙に設定するには、[ ]→[名前を付けて設定]と操作します。

memo

◎ USB接続を利用して、パソコンから本製品やmicroSDメモリカードへ写真／動画をコピーするには、「USBマスストレージを利用する」(▶P.88)や「MotoCast USB」(▶P.92)を利用できます。

写真／動画の編集

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ギャラリー]→[カメラロール]／[マイライブラリ]／[オンライン]／[友だち]→編集する写真／動画を選択→[ ]→[編集]

「詳細な編集」をタップすると、エフェクト適用、輝度や色、サイズの変更などの詳細な編集機能を使用できます。

音楽

音楽の準備

■ 音楽をコピーする

次の機能を利用して、パソコンに保存した音楽を本製品またはmicroSDメモリカードにコピーできます。

- USBマスストレージ(▶P.88)
- MotoCast Wireless(▶P.90)
- MotoCast USB(▶P.92)

memo

◎ microSDメモリカード(別売)にコピーすることもできます。
本製品で動作確認を行ったmicroSDメモリカードについては、「microSDメモリカードを取り付ける」(▶P.8)のmemoをご参照ください。

◎ Windows Media® Playerを使用して、パソコンと本製品の曲を同期させることもできます。その場合は、付属のmicroUSBケーブルを取り付けたあとで、次のように操作すると、Windows Media® Playerに本製品が表示されます。
設定方法：本製品のステータスバーを下にドラッグ→[USB接続]→[Windows Media Sync]→[OK]
Windows Media® Playerをダウンロードするには、以下のサイトをご覧ください。
http://windows.microsoft.com/ja-JP/windows/products/windows-media

■ 再生可能な音楽ファイル形式

本製品は以下のファイルを再生できます。
AAC、AAC+、AAC+ Enhanced、AMR NB、AMR WB、MP3、WAV、WMA v9、MIDI

■ 使用可能なヘッドセット

ステレオイヤホン端子に有線のヘッドセットを接続したり、Bluetooth®機能対応のヘッドセットやスピーカーを接続したりできます（▶P.85）。

音楽の再生

音楽を聴くことができます。

起動方法：ホーム画面で［(アプリ)］→［音楽］
データ使用に関する通知が表示されたときは、内容を確認して「OK」をタップします。

《音楽ホーム画面》

マルチメディア

音楽ホーム画面で[マイライブラリ]→画面上部の見出しをタップ→[アーティスト]/[アルバム]/[曲]/[プレイリスト]/[ジャンル]→再生する曲またはプレイリストをタップすると、音楽再生画面が表示されます。

《音楽再生画面》

memo

◎マイライブラリで[≡]→[すべてシャッフル]と操作すると、全曲のランダム再生ができます。

◎音楽再生画面で[≡]→[プレイリストに追加]と操作すると、その曲をプレイリストに追加できます。

音楽再生画面の操作

- **再生/一時停止:**[▶]/[❚❚]
- **前/次の曲を再生:**[⏮]/[⏭]
- **早戻し/早送り:**「⏮」/「⏭」をロングタッチ
- **プレイリスト(曲一覧)を表示:**[☰]
- **シャッフル:**[☰]→[🔀]
- **リピート:**[☰]→[🔁]
- **音量調節:**[🔊/⊕]/[🔊/⊖]
- **プレイリストに追加:**[≡]→[プレイリストに追加]
- **着信音に設定:**[≡]→[着信音に設定]
- **削除:**[≡]→[削除]

音楽アプリを非表示にする/呼び出す/終了する

[⌂]をタップすると、音楽の再生を続けたまま、別のアプリケーションを使用できます。

画面上部のステータスバーの[●]は、音楽再生中であることを示しています。ステータスバーを下にドラッグして、曲をタップすると音楽再生画面に戻ります。

音楽再生を終了するには、[❚❚]をタップします。

プレイリスト

マイライブラリからプレイリストに曲を追加するには、追加する曲をロングタッチ→[プレイリストに追加]と操作します。既存のプレイリストを選択するか、「プレイリストを作成」をタップしてプレイリストを作成します。

memo

◎再生中の曲をプレイリストに追加するには、音楽再生画面で[≡]→[プレイリストに追加]と操作します。

◎マイライブラリでプレイリストをロングタッチすると、削除したり名前を変更できます。

LISMO Player

LISMO Playerを利用してmicroSDメモリカードに保存した音楽を再生したり、音楽コミュニティ「うたとも®」を利用したり、音楽情報を調べたりできます。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[LISMO Player]
初めて起動したときは、アクセス許可画面の内容を確認→[閉じる]→サービス利用確認設定画面の内容を確認→お客様の音楽再生情報/位置情報をサービス提供元に送信することを許可するかどうかを選択して[承諾]/[拒否]と操作してください。

memo

◎LISMO Portを使うと、パソコンに読み込んだ音楽CDなどの曲を転送できます。LISMO Portは、auホームページからダウンロードできます。
◎楽曲情報を持っていない曲が見つかった場合は、Gracenote®音楽認識サービスを利用して楽曲情報を自動的に取得します。
◎通信できない場合は、楽曲情報は取得できません。また、曲によっては楽曲情報が取得できない場合があります。
◎音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote®社ウェブサイト**www.gracenote.com**をご覧ください。

HDMI接続

本製品とHDMI端子付きテレビをHDMIケーブル(市販品)で接続すると、本製品の画面表示をHDMI端子付きテレビの大画面で楽しむことができます。

HD動画/音楽の再生

本製品やmicroSDメモリカードに保存されている画像や動画を、HDMI端子付きテレビに表示できます。

1 本製品とHDMI端子付きテレビをHDMIケーブル(市販品)で接続する

本製品に「ドックタイプの選択」画面が表示されます。

2 [ギャラリー]/[音楽]

memo

◎HDMI端子付きテレビに表示する画面の大きさを調節できます。
設定方法:ホーム画面で→[システム設定]→[画面設定]→[オーバースキャン]→スライダーをドラッグして調節→[OK]

ミラーモード

本製品の画面表示をそのまま、HDMI端子付きテレビの大画面に表示できます。

1 本製品とHDMI端子付きテレビをHDMIケーブル(市販品)で接続する

本製品に「ドックタイプの選択」画面が表示されます。

2 [画面上にミラーリング]

インターネット

インターネットに接続する

本製品はモバイルネットワーク（パケット通信）または無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用してインターネットに接続できます。

- パケット通信（IS NET、au.NET）（▶P.76「モバイルネットワーク（パケット通信）の設定」）
- 無線LAN（Wi-Fi®）機能（▶P.76「無線LAN（Wi-Fi®）機能の設定」）

memo

◎IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料（利用月のみ月額525円、税込）と別途通信料がかかります。

◎ISフラットなどのパケット通信料割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。IS NET、au.NET、パケット通信料割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

■ パケット通信ご利用上の注意

- 画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うウィジェットやGoogleサービスなどのアプリケーションを使用すると、パケット通信料が高額となることがあります。定額サービスへのご加入をおすすめいたします。
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。

■ ご利用パケット通信料のご確認方法について

ご利用パケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。

https://cs.kddi.com/（auお客さまサポート）

- 初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

■ au.NETのご利用料金について

月額使用料	有料（ご利用月のみ発生）
通信料※	有料

※通信料については、最新のau総合カタログ／auホームページをご参照ください。

■ モバイルネットワーク（パケット通信）の設定

モバイルネットワーク（パケット通信）は、次の操作でオン／オフを切り替えることができます。

設定方法：ホーム画面で[≡]→［システム設定］→［データ使用］→［モバイルデータ］

■ 無線LAN（Wi-Fi®）機能の設定

無線LAN（Wi-Fi®）機能は、次の操作で設定できます。

設定方法：ホーム画面で[≡]→［システム設定］→［Wi-Fi］→［オン／オフボタン］をタップしてオンにする→［Wi-Fi］と操作すると、近くのWi-Fi®ネットワークが表示されますので、接続するネットワークをタップします。

memo

◎インターネット接続の契約内容によっては、インターネット閲覧やデータのダウンロードを行うと追加料金が発生する場合があります。詳しくは、サービスプロバイダにお問い合わせください。

◎接続できない場合は、サービスプロバイダにお問い合わせください。

ブラウザ

インターネットのサイトを閲覧できます。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ブラウザ]

タップして、サイトのアドレス(URL)を入力します。

kddi.com/corporate/csr/manzoku/index.html

リンク
タップすると、リンク先のサイトにアクセスできます。ロングタッチすると、オプションが表示されます。

memo

◎ 拡大／縮小するには、ダブルタップまたはピンチします(▶P.13)。
◎ をタップするとオプションが表示されます。

ファイルのダウンロード

ブラウザでファイルをダウンロードするには、ファイルへのリンクをタップしたり、画像をロングタッチ→[画像を保存]と操作します。
ダウンロードしたファイルは、次の操作で確認します。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ダウンロード]→確認するファイルをタップします。

- ダウンロードしたファイルを削除するには、削除するファイルのチェックボックスを選択して、をタップします。

ブラウザのオプション

をタップすると、ブラウザのオプションが表示されます。

- **ブックマーク：**ブックマークの一覧を表示します。
- **更新：**現在のページを再読み込みします。
- **進む：**をタップして現在のページに戻ったときに、戻る前のページを表示します。

新しいウィンドウを開くには、[]をタップ→[+]と操作します。

YouTube

YouTubeの動画を再生できます。動画を再生する際は、YouTubeアカウントは必要ありません。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[YouTube]

memo

◎ YouTubeアカウントを取得する場合は、**http://www.youtube.com/** にアクセスします。
◎ YouTubeアカウントでログインするには、アカウントをタップします。
◎ 動画を検索するには、をタップします。
◎ 動画をアップロードするには、[]をタップします。
動画をアップロードするには、YouTubeアカウントでログインする必要があります。

au ニュースEX

au ニュースEXでは、最新のニュース･天気･占いなどの最新情報を確認できます。

- ご利用いただくには、アプリケーションのインストールが必要です。ニュースEXを起動し、画面の指示に従ってインストールしてください。
- 一部の機能を利用するには、au IDが必要です。au IDの設定方法については、「au IDの設定」（▶P.12）をご参照ください。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ニュースEX]

memo

◎ すべての機能を利用するには、別途お申し込み（情報料有料）が必要です。

auサービスリストを利用する

本製品でご利用いただけるサービスやサポート、ツールなどのWebページを表示したり、アプリケーションをダウンロードしたりできます。

起動方法：ホーム画面を左へフリック→[au one]→[auサービスリスト]→利用する項目をタップします。

各項目のWebページなどが表示されます。画面に従って操作してください。

memo

◎ 最初に起動したときは、アプリケーションに関して「ご利用にあたっての注意点」が表示されますので、読んで[OK]をタップしてください。

位置情報（GPS情報）

Googleマップなどのアプリケーションを利用し、地図を表示して現在地を確認したり、目的地までの経路を検索したりできます。また、渋滞状況などの情報を地図に重ねて表示できます。

Googleマップ

Googleマップは、マップ機能と、地域のお店やサービス情報（場所や問い合わせ先、車での行きかたを含む）を提供します。

起動方法：ホーム画面で［（アプリ）］→［マップ］

memo

◎表示される内容は、実際と異なる場合があります。
◎地図を拡大／縮小するには、ダブルタップまたはピンチします（▶P.13）。
◎ヘルプを見るには、☰→［ヘルプ］と操作します。

Googleプレイス

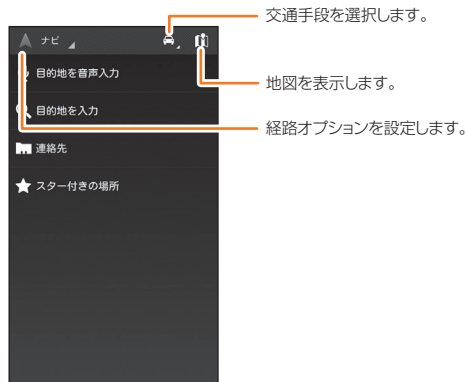
今いる場所の周辺にあるレストラン、ATM、ガソリンスタンドなどを見つけられます。

起動方法：ホーム画面で［（アプリ）］→［プレイス］

Googleマップナビ

インターネット接続によるGPSナビゲーションシステムで、音声案内を利用できます。

- Googleマップナビを利用するには、あらかじめホーム画面で☰→［システム設定］→［位置情報サービス］→「GPS機能」をタップしてオンにしてください。

起動方法：ホーム画面で［（アプリ）］→［ナビ］

画面の指示に従って、行き先を音声入力したり、ソフトウェアキーボードで入力します。

詳しくは、**http://www.google.com/mobile/navigation/** をご覧ください。

Google Latitude

友だちや家族の居場所をGoogleマップで確認できます。待ち合わせ場所を決めるときや、友だちの現在地までの経路を調べるときにも使うことができます。

Latitudeへの参加

位置情報を共有するには、Google Latitudeに参加して、自分の居場所を友だちが確認できるように友だちを招待するか、友だちからの招待を受ける必要があります。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[Latitude]→[家族や友だちと現在地を共有できます]→画面の内容をよく確認→[同意して続行]

memo

◎ 友だちからの招待を受けない限り、自分の居場所が知られることはありません。

友だちの追加／削除

■ 友だちを追加するには

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[Latitude]

1　友だちリストが表示されたときは[ ]

現在地の共有画面が表示されたときは「家族や友だちと現在地を共有できます」をタップします。

2　[連絡先から選択]→連絡先を選択→[はい]

メールアドレスから追加するには、[メールアドレスから追加]→メールアドレスを入力→[送信]／[友だちを追加]→[はい]と操作します。
相手がすでにGoogle Latitudeを利用している場合は、メールと通知が相手に届きます。相手がGoogle Latitudeに参加していない場合は、参加を招待するメールが相手に届きます。

■ 友だちを削除するには

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[Latitude]→削除する友だちをタップ→[この友だちを削除]→[OK]

位置情報を共有する

位置情報を共有するリクエストを受け取ったら位置情報を共有するかどうかを選択します。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[Latitude]→[1件の新しい共有リクエスト]

- **受け入れて自分の現在地も教える：**お互いの現在地を確認できるようにします。
- **受け入れるが自分の所在地は教えない：**自分は友だちの現在地を確認できるが、友だちは自分の現在地を確認できないようにします。
- **承認しない：**お互いに現在地を確認できないようにします。

自分の居場所を隠す

現在地の更新を停止して、居場所を隠すことができます。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[Latitude]→[]→[現在地設定]→[現在地送信]→[現在地を更新しない]

- 特定の友だちに自分の現在地を教えたくないときは、次のように操作します。

  起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[Latitude]→友だちをタップ→[共有オプション]→[この友だちに現在地を教えない]

Google Latitudeを終了する

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[Latitude]→[]→[現在地設定]→[Latitudeからログアウト]

Androidアプリ

Google Play、au Marketからアプリケーションをダウンロード／インストールできます。
また、GREEマーケットでGREEの無料ゲームなどを簡単に探すことができます。

memo

◎アプリケーションのインストール／ご利用については、「Google Play／au Market／アプリケーションについて」（▶P.149）をご参照ください。

Google Play

Googleが提供するGoogle Playから、便利なアプリケーション、ゲーム、ウィジェットなどを、本製品にダウンロード／インストールして利用できます。

- Google Playを利用するには、Googleアカウントが必要です。Googleアカウントの設定方法については、「Googleアカウントの設定」（▶P.12）をご参照ください。

起動方法：ホーム画面で［（アプリ）］→［Playストア］

タップして、スタッフやauのおすすめアプリをダウンロードします。

タップして、ゲームアプリをダウンロードします。

memo

◎Google Playのヘルプを見たい場合や質問がある場合は、［≡］→［ヘルプ］と操作します。

アプリケーションの検索とインストール

起動方法：ホーム画面で［（アプリ）］→［Playストア］

1 左右にフリックしたり上下にフリックして、インストールするアプリケーションをタップする

［］→テキストを入力→［］と操作して、アプリケーションを検索することもできます。

2 金額が表示されたボタン（無料アプリケーションの場合は「ダウンロード」）をタップする

アプリケーションが本製品のどの機能を利用するかを示す情報や利用規約などが表示されます。表示される内容はアプリケーションによって異なります。

3 内容をよく読み、アプリケーションが利用する機能に同意できる場合は画面の指示に従ってインストールする

アプリケーションのインストールは安全であることを確認の上、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
同意できない場合はインストールしないでください。

memo

◎有料アプリケーションを購入する場合は、ダウンロードする前に購入手続きを行います。支払いはGoogleウォレットを利用します。GoogleウォレットはGoogleのサービスです。
◎有料アプリケーションに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードしたあとのアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。
◎有料アプリケーションについて、購入後一定時間以内であれば返金を請求することができます。クレジットカードには課金されず、アプリケーションはアンインストール(削除)されます。なお、返金請求は、各アプリケーションに対して最初の一度のみ有効です。過去に一度返金請求をしたアプリケーションを再度購入した場合には、返金請求はできません。

アプリケーションの管理

■ アプリケーションのデータやキャッシュの消去

アプリケーションで保存したすべての情報を完全に削除したり、一時的な情報を削除したりできます。

設定方法:ホーム画面で[≡]→[アプリの管理]→データやキャッシュを消去するアプリケーションをタップ→[データを消去]／[キャッシュを消去]

■ アプリケーションのアンインストール

不要なアプリケーションを削除できます。

設定方法:ホーム画面で[≡]→[アプリの管理]→アンインストールするアプリケーションをタップ→[アンインストール]→画面の指示に従って操作します。

memo

◎アプリケーションによっては、削除できない場合があります。

■ アプリケーションの移動

アプリケーションを内部ストレージに移動したり、アプリのストレージに戻すことができます。

設定方法:ホーム画面で[≡]→[アプリの管理]→移動するアプリケーションをタップ→[メディアエリアへ移動](内部ストレージに移動)／[携帯電話に移動](アプリのストレージに移動)

au Market

au Marketからアプリケーションなどをダウンロード／インストールできます。目的のアプリケーションをカテゴリやキーワードから検索したり、ランキングから探すことができます。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[au Market]

memo

◎一部の機能を利用するには、au IDの設定が必要です。au IDの設定方法については、「au IDの設定」(▶P.12)をご参照ください。
◎au Marketを利用する際は、利用規約に従ってご使用ください。アプリケーションのダウンロード方法、有料アプリケーションの決済方法はau Marketの配信元によって異なります。
◎有料アプリケーションを購入する場合の支払いは、auかんたん決済を利用します。auかんたん決済とはauのサービスで、アプリケーションの購入代金を月々のケータイ料金と合算してお支払いいただくサービスです。
◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。

auスマートパス

auスマートパスは、月額390円(税込)で、500以上のアプリ取り放題、auスマートパス会員様限定のお得なクーポンやプレゼント、大切な写真や動画・アドレス帳のお預かりサービス、セキュリティアプリなど、スマートフォンを安心・快適にご利用いただけるサービスです。

- 利用方法などの詳細については、auスマートパストップページから[ヘルプ]をタップしてヘルプをご参照ください。
- auスマートパスを利用するには、au ID、およびauスマートパスへの登録が必要です。
  au IDの設定方法については、「au IDの設定」(▶P.12)をご参照ください。
  auスマートパスへの登録は、ホーム画面で[(アプリ)]→[auスマートパス]→ページトップにある[会員ログイン(非会員 新規登録)]→au IDとパスワードを入力→利用規約の内容を確認→[利用規約に同意]と操作してください。
- ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額サービスへのご加入をおすすめします。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[auスマートパス]

アプリ取り放題	500以上のアプリからお好きなアプリを好きなだけダウンロードいただくことができるサービスです。
クーポン&プレゼント	auスマートパス会員様限定のお得なクーポンやプレゼントなどを紹介しています。
データお預かり	大切な写真や動画、アドレス帳を簡単・安心に預けることができるサービスです。
セキュリティ	大切な情報をしっかりガードする、安心の強力セキュリティアプリです。

memo

◎画面下部の「お問い合わせ」をタップすると、各種お問い合わせ先窓口を表示できます。
◎サービスを解約された場合、すべてのサービスが利用できなくなります。ダウンロードしたアプリについてはサービス解約後、自動的に消去されます。解約後はご利用いただけません。
◎アプリケーションなどによりお客様が操作していない場合でも自動的にパケット通信が行われる場合があります。
◎ご利用になれるコンテンツは機種によって異なる場合があります。
◎各コンテンツは予告なく終了、または内容が変更になる場合があります。

Wi-Fi®／データ通信

無線LAN（Wi-Fi®）機能

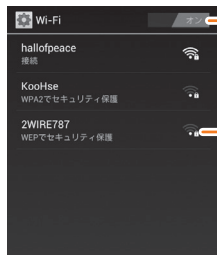
家庭内で構築した無線LAN（Wi-Fi®）環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットに接続できます。公衆無線LANサービスをご利用になると、外出先でもより快適にご利用いただけます。

memo

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）機能をご利用になる前に、「Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い」（▶P.147）をご参照ください。

◎ すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。

無線LAN（Wi-Fi®）機能のオン／オフ

起動方法： ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[Wi-Fi]→[オン／オフボタン]をタップしてオンにします。

《Wi-Fi設定画面》

memo

◎ 電池を長持ちさせるには無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用しないときには、オフにしてください。

◎ ホーム画面に[切り替え：電源管理]ウィジェットを追加すると、簡単にWi-Fi®をオン／オフを切り替えられます。詳しくは、「アプリケーションショートカット／ウィジェットのカスタマイズ」（▶P.17）をご参照ください。

◎ Wi-Fi®ネットワークを検索するには、Wi-Fi設定画面で[≡]→[スキャン]と操作します。

Wi-Fi®ネットワークの検索／接続

無線LAN（Wi-Fi®）機能がオンのとき、ネットワークが利用できる場合はステータスバーに が表示されます。

起動方法： ステータスバーを下にドラッグ→Wi-Fi®ネットワーク利用可能通知をタップ→Wi-Fi®ネットワークをタップします。

■ Wi-Fi®がオフのときにネットワークを探す

1. **ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[Wi-Fi]**
2. **[オン／オフボタン]をタップしてオンにする**

   無線LAN（Wi-Fi®）機能がオンになり、利用可能なWi-Fi®ネットワークが一覧表示されます。
3. **接続するWi-Fi®ネットワークをタップ→必要に応じてパスワード（セキュリティキー）などを入力→[接続]**

   接続するWi-Fi®ネットワークが表示されていないときは、[Wi-Fiネットワークを追加]→ネットワークSSID、セキュリティなどを入力→[接続]と操作すると接続できます。
   Wi-Fi®ネットワークに接続すると、ステータスバーに が表示されます。

memo

◎ MACアドレスまたは他のWi-Fi®情報を見るには、Wi-Fi設定画面で[≡]→[詳細設定]をタッチします。
◎ 一度接続したWi-Fi®ネットワークの範囲内にいるときに無線LAN(Wi-Fi®)機能をオンにすると、自動的にネットワークに再接続します。

Bluetooth®機能

Bluetooth®対応機器を接続して利用したり、Bluetooth®対応の携帯電話やパソコン、タブレットなどと接続してファイルを共有できます。

Bluetooth®機能のオン/オフ

起動方法:ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[Bluetooth]→[オン/オフボタン]をタップしてオンにする。

タップしてオンにすると、Bluetooth®対応機器をスキャンします。

利用可能なBluetooth®対応機器が表示されます。

Bluetooth®対応機器をスキャンします。

memo

◎ 電池を長持ちさせるには、Bluetooth®機能を使用しないときには、オフにしてください。
◎ ホーム画面に[切り替え:電源管理]ウィジェットを追加すると、簡単にBluetooth®をオン/オフを切り替えられます。詳しくは、「アプリケーションショートカット/ウィジェットのカスタマイズ」(▶P.17)をご参照ください。

Bluetooth®対応機器の接続

Bluetooth®対応機器を接続するには、ペア設定を行う必要があります。Bluetooth®対応機器に対して一度ペア設定を行うと、次からは機器の電源を入れるだけで接続できます。

1 ペア設定を行うBluetooth®対応機器を検出可能モードにする

詳しくは、Bluetooth®対応機器に付属の取扱説明書を参照してください。

2 ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[Bluetooth]

3 [オン/オフボタン]をタップしてオンにする

Bluetooth®機能がオンになり、Bluetooth®対応機器のスキャンが始まります。すでに「Bluetooth」がオンの場合は、「デバイスを検索」をタップしてください。
利用可能なBluetooth®対応機器が一覧表示されます。

4 接続するBluetooth®対応機器をタップする

5 画面の指示に従って操作して、デバイスを接続する

接続する機器によっては、パスキー(4～16桁の数字。例えば0000)を入力する必要があります。

Bluetooth®対応機器の再接続

本製品とペア設定済みの機器は、機器のBluetooth®機能をオンにするだけで自動的に再接続します。
また、次の操作でも再接続できます。

設定方法: ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[Bluetooth]→再接続するBluetooth対応機器をタップします。

Bluetooth®対応機器の切断

本製品とペア設定済みの機器の電源をオフにすると、自動的に切断されます。
また、次の操作でも切断できます。

設定方法: ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[Bluetooth]→切断するBluetooth対応機器をタップ→画面の指示に従って操作します。

本製品のデバイス名を変更する

ほかのBluetooth®対応機器から検索された場合に表示される本製品の名称を変更できます。

設定方法: ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[Bluetooth]→[[≡]]→[電話の名前を変更]→デバイス名を入力→[OK]

機内モード

機内モードをオンにすると、無線LAN(Wi-Fi®)機能やBluetooth®機能などのすべてのワイヤレス通信をオフにできます。ただし、機内モードをオンに設定していても、航空機内や病院など電波の使用を禁止された区域で本製品を使用しないでください。

起動方法: ホーム画面で[≡]→[システム設定]→「機内モード」→「オフ」をタップしてオンにします。

memo

◎[⏻]を長押し→[航空機内モード]と操作しても、機内モードのオン/オフを切り替えることができます。
◎機内モードがオンになっていても、自分の地域の緊急通報番号へは発信できます。

ファイル管理／MotoCast

ストレージについて

ストレージは、アプリケーションや写真、動画などのデータを保存できる領域です。
本製品には、本製品に取り付けたmicroSDメモリカードと、本製品の内部ストレージ、アプリのストレージの3つのストレージがあります。

microSDメモリカード
写真や動画などのデータを保存できます。

アプリのストレージ
アプリケーションを保存できます。

内部ストレージ
アプリケーションや写真、動画などのデータを保存できます。

- アプリケーションによっては、内部ストレージが「SDカード」や「microSD」などと表示される場合があります。その場合は、「SDカード」や「microSD」などを対象とする操作をしても、内部ストレージが対象となります。

memo

◎ストレージの空き容量は、[≡]→[システム設定]→[ストレージ]と操作して表示される画面で確認できます。
◎本製品の内部ストレージからmicroSDメモリカードにファイルをコピーまたは移動するには、ファイルアプリケーションを利用します（▶P.87）。
◎アプリケーションを内部ストレージに移動したり、アプリのストレージに戻す操作については、「アプリケーションの移動」（▶P.82）をご参照ください。

ファイルアプリケーションを利用する

本製品の内部ストレージや本製品に取り付けたmicroSDメモリカード内のファイルの削除／移動／コピー、フォルダの作成／削除／移動／コピーなどが行なえます。

起動方法：ホーム画面で[（アプリ）]→[ファイル]→[内部電話ストレージ]／[SDカード]

ファイルやフォルダのコピー、移動、削除などのオプションを選択するには、ファイルやフォルダをロングタッチします。

■ 内部ストレージとmicroSDメモリカードの間でファイルをコピー／移動する

内部ストレージからmicroSDメモリカードに、ファイルをコピーまたは移動する場合は、次のように操作します。
例：内部ストレージからmicroSDメモリカードにファイルを移動する場合

移動方法：ファイルアプリケーションで移動するファイルをロングタッチ→[移動]→画面上部の[]→[ホーム]→[SDカード]→移動先のフォルダを表示→[移動]と操作します。

memo

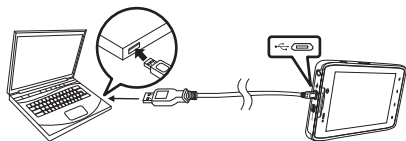
◎LANでパソコン同士をつないだネットワーク内にあるWindowsの共有フォルダにアクセスすることもできます。
起動方法：ホーム画面で[（アプリ）]→[ファイル]→[共有フォルダ]
※共有フォルダにアクセスするには、あらかじめWi-Fi®ネットワークに接続する必要があります。

USBマスストレージを利用する

付属のmicroUSBケーブルで本製品とパソコンを接続して、本製品の内部ストレージや本製品に取り付けたmicroSDメモリカード内のデータをパソコンから操作できます。

- 本製品で内部ストレージやmicroSDメモリカードを使うアプリケーションを実行している場合は、あらかじめアプリケーションを終了してください。
- 画面ロックが設定されていると、USBマスストレージは利用できません。本製品で画面ロックを解除して、ホーム画面を表示してください。

1 本製品とパソコンの電源を入れ、付属のmicroUSBケーブルで本製品とパソコンを接続する

本製品に接続する際は、microUSBプラグをmicroUSB端子にあわせ、まっすぐに差し込みます。

2 本製品のステータスバーを下にドラッグ→[USB接続]→[USBマスストレージ]→[OK]

本製品の内部ストレージと、本製品に取り付けたmicroSDメモリカードが「リムーバブルディスク」としてパソコンに認識されます。

- パソコンにMotoCastアプリケーションがインストールされている場合は、MotoCast USBが自動起動します。MotoCast USBについては、「MotoCast USB」(▶P.92)をご参照ください。

3 パソコンからの操作を終了するときは、パソコンの「ハードウェアの安全な取り外し」の手順に従って、本製品を停止する

4 本製品とパソコンから付属のmicroUSBケーブルを取り外す

memo

◎内部ストレージまたはmicroSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、付属のmicroUSBケーブルを取り外さないでください。データが壊れるおそれがあります。

◎付属のmicroUSBケーブルで本製品とパソコンを接続しているときは、本製品の内部ストレージや本製品に取り付けたmicroSDメモリカードは、本製品からは使用できません。カメラなど、内部ストレージやmicroSDメモリカードを使用するアプリケーションは、正しく動作しない場合があります。

◎Windows XP/Windows Vista/Windows 7のパソコンで動作を確認しています。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。

MotoCastを利用する

パソコンに保存されている音楽や写真、動画、その他のファイルなどを本製品で再生できます。本製品で再生するには、MotoCast WirelessとMotoCast USBの2つの方法があります。

MotoCast Wireless	無線LAN(Wi-Fi®)機能やパケット通信を使って、パソコンに保存されている音楽や写真、動画、その他のファイルをストリーミング再生できます。 ・ストリーミング再生するには、ファイルが保存されているパソコンを起動して、インターネットに接続し、MotoCastアプリケーションを起動します。
MotoCast USB	パソコンに保存されている音楽や写真、動画、ポッドキャストを本製品と同期(コピー)できます。 ・コピーしたファイルを再生する際は、無線LAN(Wi-Fi®)機能やパケット通信は必要ありません。 ・付属のmicroUSBケーブルで本製品とパソコンを接続して同期します。

memo

◎MotoCastについて詳しくは、MotoCastのサポートサイト(**www.motorola.com/mymotocast**)をご覧ください。言語の一覧が表示されますので、日本語で表示する場合は「Japan」を選択してください。

MotoCastアプリケーションのインストール

MotoCastを利用するには、パソコンにMotoCastアプリケーションをインストールする必要があります。

必要システム構成

- 1GHz以上のCPUを搭載したパソコン
- Windows XP(Service Pack 3以降)、Windows Vista、Windows 7、Mac OS X 10.5.6以降
- 512MB以上のRAM
- 150MB以上の空き容量のあるハードディスク
- Java Runtime Environment 1.5以降
  Java Runtime Environmentをインストールするには、**http://www.java.com/getjava** からJavaをダウンロードしてインストールしてください。
- インターネット接続(MotoCast Wirelessを使用する場合)

MotoCastのインストール

MotoCastアプリケーションは、パソコンにインストールして使用します。

- 付属のmicroUSBケーブルで本製品をパソコンに接続している場合は、接続を解除してからインストールしてください。

例:Windows 7にインストールする場合

1 パソコンのブラウザでMotoCastサイト(www.mymotocast.com)にアクセスして、MotoCastアプリケーションのインストーラをダウンロードする

2 ダウンロードしたインストーラを実行する

3 画面の指示に従ってインストールする

インストールが終了すると、MotoCast Wirelessコンテンツのセットアップ画面が表示されます。

4 「次へ」をクリックする

MotoCast Wirelessを使用しない場合や、あとでセットアップする場合は、「後からセットアップ」をクリックします。

5 お持ちのMotoCast IDとパスワードを入力し、「次へ」をクリックする

リモートアクセスのコンテンツを選択する画面が表示されます。

- MotoCast IDを作成するときは、「新しく作成できます」をクリックし、画面の指示に従って操作してください。メールアドレスが存在することを確認するために、そのメールアドレスに確認のためのメールが届きます。メール本文に書かれている「VERIFY」をクリックして確認用のWebページにアクセスすると、MotoCast IDが有効になります。

6 「フォルダの追加」→再生するファイルが保存されているフォルダを選択→「OK」をクリックする

追加したフォルダ内のファイルを本製品で見ることができます。

7 「次へ」→「完了」の順にクリックする

memo

◎MotoCast IDは、本製品でMotoCastを初めて使うときに本製品で作成することもできます。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[ギャラリー]→[MotoCast]→[今すぐセットアップ]→[MotoCast IDを作成する]→画面の指示に従って操作します。

◎MOTOBLUR IDをお持ちの場合は、MOTOBLUR IDをMotoCast IDとして使用できます。
※Zumocast IDは使用できません。

■ 複数のパソコンにMotoCastアプリケーションをインストールする

1つのMotoCast IDで、複数のパソコンにMotoCastアプリケーションをインストールできます。この場合、パソコンを区別するために、パソコンごとにコンピュータ名を変更してください(▶P.92)。

MotoCast Wireless

本製品からパソコンに保存されている音楽や写真、動画、その他のファイルをストリーミング再生できます。

- MotoCast Wirelessを利用するには、MotoCastアプリケーションをインストールしたパソコンをインターネットに接続してください。

memo

◎著作権保護技術(DRM)により保護されたファイルは再生できません。また、保護されていないファイルでもファイルによっては再生できない場合があります。

◎本製品で初めてMotoCast Wirelessを利用するときは、本製品にMotoCast IDを登録する必要があります。

◎MotoCastの画面(下画面)が表示されたら、[今すぐセットアップ]→画面の指示に従って、MotoCast IDを登録してください。

◎ファイルによってはダウンロード後、ファイルを再生します。

■ パソコンに保存されているファイルを本製品で再生する

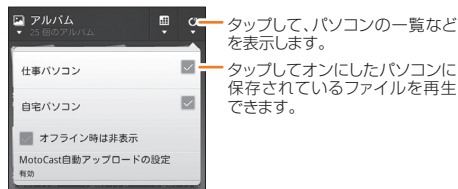
- **音楽**:パソコンに保存されている音楽を再生します。
  起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[音楽]→[マイライブラリ]→再生する音楽をタップします。
  - パソコンに保存されている音楽には、「」が表示されます。
- **写真/動画**:パソコンに保存されている写真や動画を再生します。
  起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[ギャラリー]→[MotoCast]→再生する写真/動画をタップします。
- **ファイル**:パソコンに保存されているファイルを再生します。
  起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[ファイル]→[MotoCastコンピュータ]→パソコンをタップ→再生するファイルをタップします。

memo

◎ファイルによってはダウンロード後、ファイルを再生します。

■ 複数のパソコンにMotoCastアプリケーションをインストールしたときは

MotoCast Wirelessでアクセスするパソコンを選択できます。

例:ギャラリーでパソコンを指定する場合

memo

◎MotoCastアプリケーションがインストールされていても、パソコンがインターネットに接続されていなかったり、MotoCastアプリケーションが起動していないときは、そのパソコンにはアクセスできません。

■ パソコンに保存されているファイルをブラウザで再生する

MotoCastアプリケーションをインストールしたパソコンに保存されているファイルを、MotoCastアプリケーションをインストールしていないパソコンで再生できます。
ブラウザでMotoCastサイト（**www.mymotocast.com**）にアクセスして「サインイン」を選択し、お持ちのMotoCast IDでサインインします。

memo

◎ MotoCastサイトへのアクセスには、Internet Explorer® 7以降、Firefox® 2以降、Google Chrome™、Safari®のいずれかが必要です。また、Adobe® Flash®がインストールされている必要があります。

- **音楽：**パソコンに保存されている音楽を再生します。
  起動方法：ブラウザでMotoCastサイト（**www.mymotocast.com**）にアクセスして「音楽」タブ→パソコンに保存されている音楽の順にクリックします。
  - **再生／一時停止：**「▶」／「❚❚」
  - **曲の先頭に戻る／前の曲を再生：**「⏮」
  - **次の曲を再生：**「⏭」
  - **シャッフル：**「🔀」
  - **リピート：**「🔁」
  - **音量調節：**「🔈」のスライダーをドラッグ
- **写真／動画：**パソコンに保存されている写真や動画を再生します。
  起動方法：ブラウザでMotoCastサイト（**www.mymotocast.com**）にアクセスして「ビデオ」タブ→パソコンに保存されている写真／動画の順にクリックします。
- **ファイル：**パソコンに保存されているファイルを本製品に保存します（▶P.91）。

■ パソコンに保存されているファイルを本製品に保存する

- **音楽：**パソコンに保存されている音楽を本製品に保存します。
  起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[音楽]→[マイライブラリ]→本製品に保存する音楽をロングタッチ→[曲をダウンロード]
  - パソコンに保存されている音楽には、「」が表示されます。
  - 音楽再生画面（▶P.74）で[≡]→[曲をダウンロード]と操作したり、マイライブラリでアルバムやアーティストなどをロングタッチ→[アルバムをダウンロード]や[アーティストをダウンロード]と操作しても本製品に保存できます。
- **写真／動画：**パソコンに保存されている写真や動画を本製品に保存します。
  起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ギャラリー]→[MotoCast]→本製品に保存する写真／動画の縮小画像をロングタッチ→[ダウンロード]
- **ファイル：**パソコンに保存されているファイルを本製品に保存します。
  起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[ファイル]→[MotoCastコンピュータ]→パソコンをタップ→本製品に保存するファイルをロングタッチ→[ダウンロード]

memo

◎ ファイルによっては保存できない場合があります。

■ パソコンに保存されているファイルを別のパソコンに保存する

MotoCastアプリケーションをインストールしたパソコンに保存されているファイルを、MotoCastアプリケーションをインストールしていないパソコンに保存できます。
ブラウザでMotoCastサイト（**www.mymotocast.com**）にアクセスして「サインイン」を選択し、お持ちのMotoCast IDでサインインします。
起動方法：ブラウザでMotoCastサイト（**www.mymotocast.com**）にアクセスして「ファイル」タブ→ダウンロードするファイルの順にクリックします。

■ MotoCast Wirelessの設定

MotoCastアプリケーションをインストールしたパソコンでMotoCast Wireless設定ダイアログを表示して、コンピュータ名などの設定をします。

1 MotoCast Wireless設定ダイアログを表示する

Windowsの場合は、タスクバー上にある「」を右クリック※→「MotoCast Wireless設定」をクリックします。

※Mac OSの場合は、メニューバー上にある「」をクリックします。

2 必要な項目を設定して、「保存」をクリックする

目的	操作
フォルダの追加	「コンテンツ」タブ→「フォルダの追加」の順にクリック→フォルダを選択して「OK」をクリックします。
フォルダの削除	「コンテンツ」タブ→削除するフォルダ→「フォルダの削除」の順にクリックします。 • 実際のフォルダは削除されません。
コンピュータ名の変更	「一般」タブをクリック→「コンピュータ名」を変更します。
MotoCast Wirelessの自動起動	「一般」タブ→「スタートアップで実行」の順にクリックしてオンにします。
ネットワークの設定	「ネットワーク」タブ→「手動のプロキシ設定」の順にクリックしてオンにして、プロキシ設定を変更します。

MotoCast USB

MotoCast USBを使うと、パソコンと本製品の間で音楽や写真、ビデオ、ポッドキャストを同期できます。
また、本製品の内部ストレージのデータをパソコンにバックアップすることもできます。

memo

◎著作権保護技術（DRM）により保護されたファイルは同期できません。
◎MotoCast USBについて詳しくは、MotoCast USBの「ヘルプ」メニュー→「ヘルプ」の順にクリックして表示されるヘルプをご覧ください。

■ MotoCast USBの起動

付属のmicroUSBケーブルで本製品と、MotoCastアプリケーションをインストールしたパソコンを接続し、本製品を大容量記憶装置にすると、MotoCast USBが自動起動します。
大容量記憶装置に変更する操作については、「USBマスストレージを利用する」（▶P.88）をご参照ください。

《MotoCast USB》

memo

◎画面ロックが設定されていると、MotoCast USBを利用できません。本製品で画面ロックを解除してください。

◎MotoCast USBが自動起動しないときは、次の操作で起動します。

起動方法：Windowsの場合は、タスクバー上にある「 」を右クリック※→「機器を接続した後は…」→「MotoCast USBを起動します」の順にクリックします。

※Mac OSの場合は、メニューバー上にある「 」をクリックします。

◎MotoCast USBを自動起動するかどうかを設定できます。

設定方法：Windowsの場合は、タスクバー上にある「 」を右クリック※→「機器を接続した後は…」をクリック→「MotoCast USBを起動します」（自動起動する）／「何もしない」（自動起動しない）のいずれかをクリックします。

※Mac OSの場合は、メニューバー上にある「 」をクリックします。

◎MotoCast USBが起動したときに自動的に同期するように設定できます。

設定方法：MotoCast USBの「ツール」メニュー→「設定」の順にクリック→「デバイスがUSB経由で接続された時自動的に同期。」をクリックしてチェックを付ける→［OK］をクリックします。

■ 音楽の同期（本製品のファイルを変更する）

1 MotoCast USBの「音楽」のチェックボックスをクリックしてオンにする→「音楽」→「デバイスに同期」タブの順にクリックする

2 「音楽の同期元」をクリックしてオンにする→パソコンで使用している音楽プレイヤーを選択→「同期」をクリックする

- 「Windows Media Player」を選択したときは、Windows Media® Player 11以降が必要です。

3 「すべてのプレイリスト」をクリックするか、「選択したプレイリスト」→同期するプレイリストをクリックしてオンにする

4 「同期」をクリックする

5 同期レポートを確認して「OK」をクリックする

■ 音楽の同期（パソコンのファイルを変更する）

1 MotoCast USBの「音楽」のチェックボックスをクリックしてオンにする→「音楽」→「デバイスから同期」タブをクリックする

2 「デバイスから音楽を同期」をクリックしてオンにする→「参照」をクリック→音楽を保存するフォルダを指定する→「OK」をクリックする

- 同期後、本製品から音楽を削除する場合は、「インポート後にデバイスから削除」をクリックしてオンにしてください。

3 「同期」をクリックする

4 同期レポートを確認して「OK」をクリックする

■ 写真の同期（本製品のファイルを変更する）

1 MotoCast USBの「写真」のチェックボックスをクリックしてオンにする→「写真」→「デバイスに同期」タブをクリックする

2 「フォルダーから写真を同期」をクリックしてオンにする→「参照」をクリック→写真が保存されているフォルダを指定する→「OK」→「OK」の順にクリックする

3 「すべてのフォルダー」をクリックするか、「選択したフォルダー」→同期するフォルダをクリックしてオンにする

4 「イメージサイズ」を選択する

5 「同期」をクリックする

6 同期レポートを確認して「OK」をクリックする

■ 写真の同期(パソコンのファイルを変更する)

本製品の内部ストレージ(本体)に保存した写真を、パソコンに同期できます。

1 MotoCast USBの「写真」のチェックボックスをクリックしてオンにする→「写真」→「デバイスに同期」タブをクリックする

2 「フォルダーから写真を同期」をクリックしてオンにする→「参照」をクリック→写真を保存するフォルダを指定する→「OK」→「OK」の順にクリックする

3 同期で本製品の写真を変更しないときは「フォルダーから写真を同期」をクリックしてオフにする

4 「デバイスから同期」タブをクリックする

5 「デバイスから写真を同期」をクリックしてオンにする

- 同期後、本製品から写真を削除する場合は、「インポート後にデバイスから削除」をクリックしてオンにしてください。

6 「同期」をクリックする

7 同期レポートを確認して「OK」をクリックする

memo

◎ 同期しても、本製品とパソコンのファイルが一致しない場合があります。
- 一度の同期でパソコンのファイルが変更されないときは、もう一度同期してください。
- 「インポート後にデバイスから削除」をオンにして自動的に削除された写真は、パソコンから本製品にコピーされません。
- ファイル(ファイル名)によっては、同期できない場合があります。

■ ビデオの同期(本製品のファイルを変更する)

1 MotoCast USBの「ビデオ」のチェックボックスをクリックしてオンにする→「ビデオ」→「デバイスに同期」タブをクリックする

2 「ビデオをフォルダーから同期」をクリックしてオンにする→「参照」をクリック→ビデオが保存されているフォルダを指定する→「OK」→「OK」の順にクリックする

3 「すべてのビデオ」をクリックするか、「選択したビデオ」→同期するビデオをクリックしてオンにする

4 「同期」をクリックする

5 同期レポートを確認して「OK」をクリックする

■ ビデオの同期(パソコンのファイルを変更する)

本製品の内部ストレージ(本体)に保存したビデオを、パソコンに同期できます。

1 MotoCast USBの「ビデオ」のチェックボックスをクリックしてオンにする→「ビデオ」→「デバイスに同期」タブをクリックする

2 「ビデオをフォルダーから同期」をクリックしてオンにする→「参照」をクリック→ビデオを保存するフォルダを指定する→「OK」→「OK」の順にクリックする

3 同期で本製品のビデオを変更しないときは「ビデオをフォルダーから同期」をクリックしてオフにする

4 「デバイスから同期」タブをクリックする

5 「デバイスからビデオを同期」をクリックしてオンにする

- 同期後、本製品からビデオを削除する場合は、「インポート後にデバイスから削除」をクリックしてオンにしてください。

6 「同期」をクリックする

7 同期レポートを確認して「OK」をクリックする

memo

◎ 同期しても、本製品とパソコンのファイルが一致しない場合があります。
- 一度の同期でパソコンのファイルが変更されないときは、もう一度同期してください。
- 「インポート後にデバイスから削除」をオンにして自動的に削除されたビデオは、パソコンから本製品にコピーされません。
- ファイル(ファイル名)によっては、同期できない場合があります。

■ ポッドキャストの同期(本製品のファイルを変更する)

1 MotoCast USBの「ポッドキャスト」のチェックボックスをクリックしてオンにする→「ポッドキャスト」→「デバイスに同期」タブをクリックする

2 「ポッドキャストをiTunesから同期」をクリックしてオンにする

3 同期するポッドキャストを指定する

- 「自動追加」をクリックしてオンにすると、同期するポッドキャストが自動的に決まります。
  「すべて」または「新着X個」を選択し、「エピソード」で「すべてのポッドキャスト」または「選択したポッドキャスト」を選択することもできます。
  「選択したポッドキャスト」を選択したときは、一覧で同期するポッドキャストをクリックしてオンにします。
- 「自動追加」をクリックしてオフにすると、同期するポッドキャストを選択できます。
  一覧で同期するポッドキャストをクリックしてオンにしてください。

4 「同期」をクリックする

5 同期レポートを確認して「OK」をクリックする

memo

◎ ポッドキャストを同期するには、iTunes 8以降が必要です。
◎ 同期したポッドキャストは、LISMO Playerで再生できます(▶P.75)。

■ 内部ストレージのバックアップ

本製品の内部ストレージのデータをパソコンにバックアップしたり、復元(リストア)できます。

- **バックアップ:**内部ストレージのデータをパソコンにバックアップします。
  起動方法: MotoCast USBの「ツール」メニュー→「バックアップとリストア」→「バックアップ開始」の順にクリックします。
- **復元(リストア):**パソコンにバックアップしたデータを内部ストレージに復元(リストア)します。
  起動方法: MotoCast USBの「ツール」メニュー→「バックアップとリストア」→「リストア開始」→「OK」の順にクリックします。

memo

◎ 定期的にバックアップの通知をするように設定できます。
設定方法: MotoCast USBの「ツール」メニュー→「バックアップとリストア」→「バックアップごとに通知」をクリックしてオンにする→通知間隔を「週」または「月」から選択します。

便利な機能

アラーム

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[時計]→[アラームを設定]

アラームを追加するには、[+]→アラームの詳細を入力→[OK]をタップします。

memo

◎アラームが鳴ったら「解除」をタップしてアラームをオフにするか、「スヌーズ」をタップして10分間のスヌーズを設定します。
◎アラームを設定した時刻に本体の電源が切れている場合は、アラームが鳴りません。
◎バイブ（▶P.24）をオフに設定していても、アラーム設定時のバイブレーション設定をオンにしていると、アラーム時刻にバイブが動作します。

電卓

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[電卓]
電卓には標準機能画面と関数機能画面があります。画面を切り替えるには、→[関数機能]／[標準機能]と操作します。
履歴を消去するには、→[履歴消去]と操作します。

カレンダー

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[カレンダー]

予定をタップすると、詳細が表示されます。

memo

◎ホーム画面にカレンダーウィジェットを追加すると、ホーム画面で予定を確認できます。

予定の追加

カレンダーを起動して[≡]→[予定を作成]→予定のタイトル、日時やその他の項目を入力→[完了]と操作すると、予定を追加できます。

予定の開始時刻の前にアラームなどでお知らせする場合は、「通知」で開始時刻のどのくらい前に通知するかを設定できます(「通知」を「0分」に設定すると、予定の開始時刻にお知らせします)。

予定の管理

予定を編集するには、編集する予定をタップ→予定の詳細画面で[ ]→予定を編集→[完了]と操作します。

予定を削除するには、削除する予定をタップ→予定の詳細画面で[ ]→[OK]と操作します。

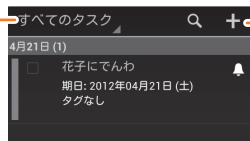
今日の予定を表示するには、カレンダー左上の日付をタップ→[日(今日の日付)]と操作します。

タスク

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[タスク]

タスクを追加するには、[ ]→タスクのタイトル、期日やその他の項目を入力→[保存]と操作します。

「通知」を設定すると、アラームでお知らせします。

タップすると、期日を過ぎたタスクや今日が期日のタスクに限定して表示したり、優先度やタグごとに表示できます。

タップして、タスクを追加します。

Quickoffice

Microsoft® Word文書/Excelスプレッドシート/PowerPointプレゼンテーションの作成、編集/閲覧ができます。

また、PDFファイルの閲覧、共有もできます。

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[Quickoffice]

新しいドキュメントの作成

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[Quickoffice]→作成するドキュメントの種類を示すアイコンをタップ→[新しいドキュメントの作成]→作成するドキュメントのバージョンをタップします。

memo

◎ PDFファイルは作成できません。

ドキュメントの編集/閲覧

起動方法:ホーム画面で[(アプリ)]→[Quickoffice]→[参照]→[SDカード]/[内部ストレージ]/[最近使用したドキュメント]→編集/閲覧するドキュメントをタップします。

memo

◎ [参照]の代わりに、編集/閲覧するファイルの種類を示すアイコンをタップしても、編集/閲覧できます。

◎ ドキュメントの編集中に、入力した文字(テキスト)をタップすると、カーソルを移動できます。

◎ ドキュメントの編集中に、入力した文字(テキスト)をすばやく2回タップすると、入力した文字(テキスト)を選択できます。

◎ 書式設定やファイル保存などのオプションを選択するには、[≡]をタップします。

◎ フォルダの管理やファイルの転送については、「ファイルアプリケーションを利用する」(▶P.87)を参照してください。

◎ PDFファイルは編集できません。

プリンタ設定

無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用して、本製品に保存されているPCメールやQuickofficeドキュメント、連絡先などを印刷できます。

プリンタの設定

印刷するプリンタを登録します。

• あらかじめプリンタの電源を入れてください。

設定方法：ホーム画面で［≡］→［システム設定］→［プリンタ設定］→［プリンタの追加］→［プリンタの検索］→プリンタをタップしてチェックを付ける→［保存］

memo

◎ MotoPrintホストから印刷する必要がある旨のメッセージが表示されたときは、「MotoPrintホスト」（▶P.98）をご参照ください。

■ MotoPrintホスト

Microsoft® Windows®搭載パソコンをお使いの場合は、MotoPrintに非対応のプリンタで印刷できます。

• あらかじめパソコンにMotoPrintホストをインストールしてください。MotoPrintホストのインストールについては、**http://www.motorola.com/Support/JP-JA/Consumer-Support/Software** をご参照ください。

設定方法：ホーム画面で［≡］→［システム設定］→［プリンタ設定］→［続行］→［≡］→［プリンタの管理］→［プリンタの追加］→［自宅］／［職場］→［MotoPrintホスト］→パソコンをタップ→プリンタをタップしてチェックを付ける→［保存］

印刷

起動方法：ホーム画面で［≡］→［システム設定］→［プリンタ設定］→［続行］→印刷するデータを選択→印刷するプリンタをタップ→部数などを設定→［印刷］

memo

◎ PCメールやQuickofficeドキュメント、ギャラリー、カレンダーからMotoPrintを使って印刷することもできます。
例えば、Quickofficeドキュメントを印刷する場合は、Quickofficeで印刷するドキュメントを表示中に［≡］→［印刷アイコン］と操作します。

端末設定／セキュリティ

設定メニューを表示する

本製品の各種機能を設定、管理します。無線LAN（Wi-Fi®）機能やセキュリティなどの設定も、ここから操作します。

起動方法：ホーム画面で[≡]→［システム設定］

項目	設定内容
Wi-Fi	Wi-Fiのオン／オフ、接続先の設定などを行います。
Bluetooth	Bluetoothのオン／オフ、ペアリング先の設定などを行います。
機内モード	オン／オフの切り替えを行います。
データ使用	データ使用パケット通信のオン／オフなど、パケット通信時の動作に関する設定などを行います。
その他の設定	その他のネットワーク設定やフィルタリング設定などを行います。
音の設定	マナーモードやバイブレーション（振動）、着信音、通知音の設定など音に関する設定を行います。
画面設定	画面のバックライトや向き、アニメーション表示など、画面表示に関する設定を行います。
ストレージ	内部ストレージやmicroSDメモリカードの合計容量／空き容量を確認できます。また、microSDメモリカードのマウント／マウント解除を行います。
電池	電池の状態や電池残量など、電池に関する情報を確認できます。
アプリケーション	アプリケーションのインストールに関する設定や、インストールしたアプリケーションの管理を行います。
アカウントと同期	オンラインサービスのアカウント管理や同期に関する設定を行います。
位置情報サービス	GPS機能のオン／オフなど位置情報に関する設定を行います。
セキュリティ	画面ロック、PINコードなどのセキュリティに関する設定を行います。
言語と文字入力	表示言語の設定や文字入力関連の設定を行います。
プライバシー	アプリケーションデータなど一部のデータをGoogleサーバーにバックアップする機能のオン／オフや、本製品のリセットを行います。
日付と時刻	日付と時刻の表示形式やタイムゾーンを設定します。
プリンタ設定	プリンタを検索して追加したり、印刷ジョブのステータスを確認します。
ユーザー補助	ユーザー補助プラグインの有効／無効を設定します。また、[⏻]で通話を終了する機能のオン／オフを設定します。
開発	開発者向けの設定を行います。
端末情報	電池残量や本製品の電話番号など、端末の状態を確認できます。また、ソフトウェアの更新も行います。

ソフトウェア更新

■ ご利用上の注意

- パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、au電話をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なau電話をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェアの更新に失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェアの更新に失敗することがあります。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ（連絡先、カメラ画像、ダウンロードデータ）や設定情報は変更されません。ただし、お客様のau電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行し直してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

memo

◎本製品はパソコンやmicroSDカードなどを用いたソフトウェアアップデート方法は対応していません。

■ ソフトウェアをダウンロードして更新する

本製品でソフトウェア更新のお知らせを受信したときは、ソフトウェアを更新してください。

お知らせを受信していないときにソフトウェア更新を確認して、ソフトウェアを更新することもできます。

起動方法：ホーム画面で[≡]→［システム設定］→［端末情報］→［システムアップデート］

memo

◎ソフトウェア更新については、auホームページ（**http://www.au.kddi.com/**）にてご確認ください。

◎ソフトウェア更新用データのデータサイズは25MB以上になる場合があります。無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用してダウンロードすることをおすすめします。

画面ロック

他人の無断使用を防ぐために、ディスプレイがオフになったときに画面をロックするように設定できます。

設定方法：ホーム画面で[≡]→［システム設定］→［セキュリティ］→［画面ロックの設定］→ロックの種類をタップします。

- **なし** ― 画面のロックの設定をオフにします。
- **スライド** ― 🔑を右へスライドしてロックを解除します。
- **顔認証** ― 前面カメラで顔を映してロックを解除します。
- **パターン** ― パターンを描いてロックを解除します。
- **PIN** ― 数字のPINを入力してロックを解除します。
- **パスワード** ― パスワードを入力してロックを解除します。

memo

◎画面ロック中でも緊急通報を発信できます。

顔認証によるロック

設定方法：「画面ロック解除セキュリティ」画面で[顔認証]→画面の注意を読んで[セットアップ]→[続行]→顔写真が取り込まれたら[次へ]→「バックアップロックを選択」画面でロック解除方法を選択し、画面の指示に従って設定します。「これですべて完了です。」と表示されたら[OK]をタップします。

パターンによるロック

設定方法：「画面ロック解除セキュリティ」画面で[パターン]→画面の指示に従ってロックパターンを描く→[続行]→確認のためにもう一度描く→[確認]

ロックの解除を要求されたときは、設定したパターンを描いて画面ロックを解除します。

数字のPINによるロック

設定方法：「画面ロック解除セキュリティ」画面で[PIN]→数字のPINを入力→[続行]→確認のためにもう一度入力→[OK]

ロックの解除を要求されたときは、設定した数字のPINを入力→[次へ]と操作して画面ロックを解除します。

パスワードによるロック

設定方法：「画面ロック解除セキュリティ」画面で[パスワード]→パスワードを入力→[続行]→確認のためにもう一度入力→[OK]

ロックの解除を要求されたときは、設定したパスワードを入力→[次へ]と操作して画面ロックを解除します。

ロック画面のカスタマイズ

ディスプレイがオフになってから、画面ロックを設定するまでの時間を指定できます。指定した時間の間、画面やキーをタップしなかったりボタンを押さなかった場合、画面は自動的にロックします。

設定方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[セキュリティ]→[自動ロック]→時間をタップします。

memo

◎ [自動ロック]などのカスタマイズ項目は、「画面ロックの設定」で「なし」または「スライド」を選択している場合は表示されません。

ロック／ロック解除

■ 画面／本体をロックするには

- [⏻]を押してディスプレイをオフにします。
- しばらく何も押さないで待ちます（ディスプレイがオフになって画面ロックが設定されます）。

■ 画面／本体のロックを解除するには

ディスプレイがオフのときに[⏻]を押してロック画面を表示→[(鍵)]を右[アンロック]にドラッグします。また[(鍵)]を、[電話]、[カメラ]、[Eメール]の上にドラックすると、ロックを解除してそれぞれの機能が起動します。

パターン、PIN、パスワードを設定している場合は、画面の指示に従って操作してください。

パターン、PIN、パスワードを忘れてしまったときは？

パターン、PIN、パスワードを忘れてしまった場合は、お客さまセンターへお問い合わせください。

PINコードの設定

第三者によるmicro au ICカードの無断使用を防止するため、電源を入れたときにPINコードを入力するように設定します。

設定方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[セキュリティ]→[UIMカードロックの設定]→「UIMカードをロック」をタップしてオンにする→PINコードを入力→[OK]

PINコードの変更

- PINコードを変更する場合は、あらかじめ「UIMカードをロック」をオンに設定してください。

設定方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[セキュリティ]→[UIMカードロックの設定]→[UIM PINの変更]→現在のPINコードを入力→[OK]→新しいPINコードを入力→[OK]→確認のためにもう一度入力→[OK]

PINロックの解除

PINコードの入力を3回連続して間違えると、micro au ICカードがロックされます。次の操作でPINロックを解除し、新しいPINコードを設定します。

設定方法：PUKロック画面で[PUKロック解除]→PINロック解除コード入力欄をタップ→8桁のPINロック解除コードを入力→[次へ]→新しいPINコードを入力→[次へ]→確認のためにもう一度入力→[次へ]

memo

◎PINロック解除コードについては、「PINコードについて」(▶P.146)をご参照ください。

データの初期化（リセット）

本製品をお買い上げ時の設定にリセットし、本体のすべてのデータを消去することができます。

起動方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[プライバシー]→[データの初期化]→画面の指示に従って操作します。

auお客さまサポート

au電話の契約内容や月々のご利用状況などを簡単に確認できるほか、auお客さまサポートウェブサイトへアクセスして料金プランやオプションサービスなどの申込変更手続きができます。

- 利用方法などの詳細については、auお客さまサポートアプリ起動中に[≡]→[ヘルプ]と操作してauお客さまサポートのヘルプをご参照ください。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[auお客さまサポート]→項目を選択

確認する	au電話の契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できます。
変更する	au電話の契約内容を変更できます。
サポート&サービス	▶P.103「安心セキュリティパック」
調べる	よくあるご質問の確認やauお客さまサポートウェブサイトへのアクセスなどができます。

- 初回起動時は設定メニューが表示され、アカウント設定および自動更新設定が行えます。アカウントを設定せずに利用する場合は、「「サポートID」を設定せずに利用する」をタップします。
- サポートIDは、auお客さまサポートウェブサイト（**https://cs.kddi.com/**）にて取得できます。
- 利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

memo

◎[≡]をタップすると、各種お問い合わせ先窓口や設定メニューなどが表示されます。

安心セキュリティパック

安心セキュリティパックでできること

「3LM Security」「リモートサポート」「ウイルスバスター™ モバイル for au」の3種類のアプリケーションを利用して、さまざまなセキュリティ機能とサポートサービスをご利用になれます。

- 安心セキュリティパックは有料です。

memo

◎安心セキュリティパックをお申し込みいただいた場合、「3LM Security」と「ウイルスバスター™ モバイル for au」のセットアップを行ってください。

■ 3LM Security

- 画面ロックの暗証番号を忘れてしまった場合に、遠隔操作で暗証番号の変更、初期化ができます。
- 本製品を盗難・紛失された場合に、本製品内のデータを削除する場合には、お客さまセンターにご連絡ください。
- 本製品を盗難・紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます。また、遠隔操作でロックを解除することもできます。
- 「3LM Security」を起動したときや本製品が遠隔操作でロックされたときなどは、端末の位置情報がサーバーに送信されます。また、常に位置情報を送信するように設定することもできます。
- 定期的に本製品の端末情報をサーバーに送信します。

■ リモートサポート

- スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレータがお客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

■ ウイルスバスター™ モバイル for au

- **不正アプリ対策**
  アプリのインストール時にファイルをスキャンして、不正アプリのインストールを防止します。また、インストール済みアプリを手動でスキャンして削除することもできます。
- **Webフィルタ**
  ギャンブルや出会い系サイトなど、青少年に不適切なサイトへのアクセスをブロックします。
- **Web脅威対策**
  ウイルス、不正アプリの配布元サイトや、フィッシング詐欺サイトなど不正サイトへのアクセスを未然にブロックします。
- **着信ブロック/SMSブロック**
  迷惑電話やSMS(Cメール)の着信拒否だけでなく、特定のキーワードを含むメッセージをブロックすることもできます。

安心セキュリティパックの位置検索をご利用いただくにあたって

当社では、提供したGPS情報に起因する損害については、その原因の内容に関わらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ ご利用上のご注意

- サービスエリア内でも地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信状況が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。
- 「GPS機能をオンにする」をオフにしていると、位置情報は通知されません。
  設定方法：ホーム画面で[メニュー]→[システム設定]→[位置情報サービス]→「GPS機能」をタップしてオンにする
- ご契約いただいているmicro au ICカード情報と利用開始設定時のmicro au ICカード情報が一致している端末の検索ができます。

3LM Security

安心セキュリティパックの紛失端末対応機能について設定していない場合は、次の操作で設定します。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[auお客さまサポート]→[サポート＆サービス]→[安心セキュリティパック]→[3LM Security]→[個人向け設定]

- ホーム画面で[(アプリ)]→[3LM Security]→[個人向け設定]でも同様に操作できます。
- 初回起動時には3LM Securityの利用規約説明画面が表示されます。内容をご確認のうえ、[同意します]→[アクティブ化]と操作してください。

リモートサポート

お客さまセンターまでお問い合わせのうえ、次の操作でリモートサポートをご利用ください。

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[auお客さまサポート]→[サポート＆サービス]→[安心セキュリティパック]→[リモートサポート]→オペレータの指示に従って操作します。

- ホーム画面で[(アプリ)]→[リモートサポート]でも同様に操作できます。
- 起動時は、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

ウイルスバスター™ モバイル for au

起動方法：ホーム画面で[(アプリ)]→[auお客さまサポート]→[サポート＆サービス]→[安心セキュリティパック]→[ウイルスバスター モバイル for au]→項目をタップ→画面の指示に従って操作します。

- ホーム画面で[(アプリ)]→[ウイルスバスター]でも同様に操作できます。
- 初回起動時は、使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。

memo

◎Webフィルタは、Android標準ブラウザでのIS NET、無線LAN（Wi-Fi®）接続時に有効です。

アプリケーションを制限する

お子様にも安心・安全にスマートフォンをご利用いただけるよう、保護者がお子様に使わせたくないアプリケーションや、無線LAN（Wi-Fi®）通信などの端末機能を制限できます。

1 ホーム画面で→「安心アプリ制限」

- 初回起動時には利用規約を確認する画面が表示されます。内容をご確認のうえ、「同意する」をタップしてください。続けてデバイス管理者を有効にするか確認する画面が表示されます。「有効にする」をタップし、画面の指示に従ってパスワードを設定してください。

2 パスワードを入力→「OK」

3 必要な項目を設定

制限設定	制限する機能やアプリケーションを選択します。
管理MENU	パスワードの変更など「安心アプリ制限」について設定します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。

auのネットワークサービス

サービス一覧

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

標準サービス

サービス名	説明
SMS（Cメール）	電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです（▶P.33）。
お留守番サービス（ボイスメール含む）	電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです（▶P.106）。
着信転送サービス	電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです（▶P.107）。
割込通話サービス	通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです（▶P.109）。
発信番号表示サービス	電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されるサービスです（▶P.110）。
番号通知リクエストサービス	電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです（▶P.111）。

有料オプションサービス

サービス名	説明
三者通話サービス	通話中に他のもう1人に電話をかけて、3人で同時に通話できるサービスです（▶P.111）。
迷惑電話撃退サービス	迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです（▶P.112）。
通話明細分計サービス	分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです（▶P.113）。

memo

◎ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。
お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

◎ 各サービスのご利用料金などについては、auホームページ（**http://www.au.kddi.com/**）でご確認ください。

お留守番サービス（標準サービス）

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モードをオンにしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■ お留守番サービスをご利用になる前に

- au電話ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
- お留守番サービスと着信転送サービス（▶P.107）は同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.111）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■ お留守番サービスでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスでは、次の通りに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1　お預かりから48時間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。

※2　件数は伝言とボイスメールの合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 ※お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

お留守番サービスの利用

お留守番サービスの各サービスを紹介します。電話をかけたあとは、ガイダンスに従って操作してください。

サービス名	説明
お留守番サービス総合案内	ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定／解除、伝言お知らせの選択／変更、着信のお知らせの開始／停止ができます。 **起動方法：**ホーム画面で［電話］→［電話］→［1］［4］［1］→［　］
留守番伝言再生	録音された伝言を聞くことができます。 **起動方法：**ホーム画面で［電話］→［電話］→［1］［4］［1］［7］→［　］ • ステータスバーを下にドラッグ→［ボイスメール］→画面上部の［ボイスメール］→［携帯電話に発信］と操作しても、伝言を聞くことができます。

サービス名	説明
留守番開始1	お留守番サービスを開始します。 通話中にかかってきた電話も、お留守番サービスセンターに転送します。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][1][1]→[]
留守番開始2	お留守番サービスを開始します。 通話中にかかってきた電話は、お留守番サービスセンターに転送しません。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][1][3]→[]
留守番停止	お留守番サービスを停止します。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][1][0]→[]
応答内容変更	現在設定されている応答メッセージの内容を録音/変更したり、確認することなどができます。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][1][4]→[]

memo

◎「お留守番サービス総合案内」以外は、以下の操作で利用することもできます。
起動方法:ホーム画面で[電話]→≡→[設定]→[ネットワークサービス]→[留守番電話]→各種サービスをタップ→[OK]

着信転送サービス(標準サービス)

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない場所にいるときに転送する、通話中にかかってきた電話を転送するなど、転送の条件を選択できます。

サービス名	説明
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。 着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][2][2]→転送先電話番号を入力→[]
話中転送	通話中にかかってきた電話を転送します。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][2][3]→転送先電話番号を入力→[]
フル転送	かかってきたすべての電話を転送します。 本製品は呼び出されません。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][2][4]→転送先電話番号を入力→[]
転送停止	着信転送サービスを停止します。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][2][0]→[]

memo

◎緊急通報電話(110、119、118)、時報(117)、天気予報(177)など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。
◎着信転送サービスとお留守番サービス(▶P.106)は同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(▶P.111)を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。
◎無応答転送、話中転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
①話中転送　②無応答転送
◎無応答転送、話中転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。
◎転送先を設定する場合は、音声ガイダンスに従って入力した転送先電話番号を確認してください。転送先電話番号が正しく設定されていないと、着信転送サービスが利用できない場合があります。
◎着信転送サービスの各サービスは、以下の操作で利用することもできます。
起動方法:ホーム画面で[電話]→[≡]→[設定]→[ネットワークサービス]→[転送電話]→サービスをタップ→[OK]

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
サービス開始「1422」~「1425」	無料
サービス停止「1420」	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ※電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ※お客様のご負担となります。 ※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

海外の電話へ転送する

au国際電話サービスをご利用いただくと、海外の電話に転送できます。

例:アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

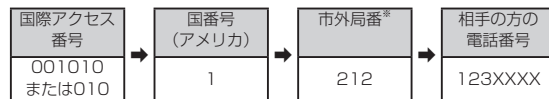
1　ホーム画面で[電話]→[電話]

2　転送の種類によって、それぞれの番号を入力する→[📞]

[1][4][2][2]:無応答転送　[1][4][2][4]:フル転送
[1][4][2][3]:話中転送

3　転送先電話番号を入力する

転送先電話番号を国際アクセス番号から入力します。

国際アクセス番号	➡	国番号(アメリカ)	➡	市外局番※	➡	相手の方の電話番号
001010または010		1		212		123XXXX

※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワの固定電話など一部例外もあります)。

memo

◎au国際電話サービスについては、「au電話から海外へかける(au国際電話サービス)」(▶P.28)をご参照ください。
◎au国際電話サービス以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。
◎国際アクセス番号については、「国際アクセス番号」(▶P.120)をご参照ください。

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様の本製品以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送）、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
転送停止	1420

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については、「ご利用いただく各種暗証番号について」（▶P.146）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎ 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
◎ 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

割込通話サービス（標準サービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

サービス内容	番号
割込通話サービスの開始	**設定方法**：ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][5][1]→[]
割込通話サービスの停止	**設定方法**：ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][5][0]→[]

memo

◎ 新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはmicro au ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。
◎ 割込通話サービスと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎ 本製品はデータ通信を頻繁に行うため、割込通話サービスを停止していると着信を受けられない場合があります。
◎ 海外GSMネットワークでは、割込通話サービスはご利用になれません。
◎ パケット通信をしている場合に割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定通りに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定通りに動作します。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料	電話をかけた方のご負担となります（保留中でも通話料はかかります）。

割込通話を受ける

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1　Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2　［電話に出る］

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
「通話を切り替える」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。
「終了」をタップすると、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

memo

◎ 通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手の方との通話に切り替わります。
◎ 割込通話時の着信も着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割り込みされたくないときは

大事な用件などで割り込みされたくない通話相手の場合は、その相手の方との通話だけ、割り込みを禁止できます。

設定方法：ホーム画面で［電話］→［電話］→［1］［4］［5］［2］＋相手先電話番号を入力→［ ］

memo

◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初に入力してください。
◎ 割込禁止の通話中に別の相手の方から電話があった場合は、お話し中になります。ただし、お留守番サービスを開始しているときは、お留守番サービスへ転送されます。

発信番号表示サービス（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されるサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎ 発信者番号（本製品の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
◎ 電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号が、本製品のディスプレイに表示されます。

memo

◎ 相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、電話番号が表示されません。

番号通知リクエストサービス（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直して欲しいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

サービス名	説明
番号通知リクエストサービスの開始	電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。 **設定方法：**ホーム画面で［電話］→［電話］→［1］［4］［8］［1］→［ ］
番号通知リクエストサービスの停止	**設定方法：**ホーム画面で［電話］→［電話］→［1］［4］［8］［0］→［ ］

memo

◎ 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
◎ お留守番サービス（▶P.106）、着信転送サービス（▶P.107）、割込通話サービス（▶P.109）、三者通話サービス（▶P.111）のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
◎ 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.112）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
◎ サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

三者通話サービス（オプションサービス）

通話中にほかのもう一人に電話をかけて、3人で同時に通話できます。

例：Aさんと通話中に、Bさんに電話をかけて3人で通話する場合

1 Aさんと通話中に［通話の追加］→Bさんの電話番号を入力

通話中に［通話の追加］→［通話履歴］／［連絡先］と操作すると、通話履歴や連絡先から電話番号を呼び出せます。

2 ［ ］

通話中のAさんとの通話が保留になり、Bさんを呼び出します。

3 Bさんと通話

Bさんが電話に出ないときは、［統合］→［3人目の通話を終了］と操作するとAさんとの通話に戻ります。

4 ［統合］

3人で通話できます。
「3人目の通話を終了」をタップすると、Bさんとの電話が切れ、Aさんとの二者通話に戻ります。
「終了」をタップすると、Aさんとの電話とBさんとの電話が両方切れます。

memo

◎ 三者通話中の相手の方が電話を切ったときは、もう1人の相手の方との通話になります。
◎ 三者通話を開始したお客様が電話を切って、AさんとBさんの通話にすることはできません。
◎ 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料がかかります。
◎ 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客さまでも割り込みはできません。
◎ 三者通話の2人目の相手として、割込通話サービスをご利用のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であった場合には、割り込みはできません。
◎ 海外GSMネットワークでは、三者通話サービスはご利用になれません。

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担(保留中でも通話料はかかります)

迷惑電話撃退サービス(オプションサービス)

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに「1442」に電話をかけると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

サービス名	説明
最後に着信した電話番号を受信拒否リストに登録	迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][4][2]→[]
最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除	受信拒否リストに最後に登録した電話番号から順に1件ずつ削除されます。 **設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][4][8]→[]
受信拒否リストに登録した電話番号を全件削除	**設定方法:**ホーム画面で[電話]→[電話]→[1][4][4][9]→[]

memo

◎お留守番サービス、着信転送サービス、割込通話サービス、三者通話サービス、番号通知リクエストサービスのそれぞれと、迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

◎受信拒否リストに登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると、最も古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。

◎電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

◎次の条件からの着信時は受信拒否リストへは登録できません。

- 警察、消防機関、海上保安本部
- 公衆電話、国際電話
- SMS(Cメール)

◎通話をせずに、不在着信となった電話番号は登録できません。

◎受信拒否リストに登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。

◎受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。

◎国際ローミング中には、受信拒否リストの登録/削除できません。日本で受信拒否リストに登録されていた相手から着信があった場合には、お断りガイダンスに接続されます。

◎受信拒否リストに登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。

- SMS(Cメール)
- 国際ローミング中のau電話からの着信

■ ご利用料金について

月額使用料	有料
受信拒否リスト登録「1442」	無料
最後の登録を削除「1448」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」が記載されます。

設定方法：ホーム画面で［ 電話］→［電話］→［1］［3］［1］＋相手先電話番号を入力→［ ］

memo

◎ 分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けて電話をかける必要があります。
◎ 発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」「184」を最初に入力してください。
◎ フリーダイヤル、緊急通報番号（110、119、118）などの一部の番号では「131」を付けて分計発信できません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
◎ 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けて電話をかけていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

海外利用

グローバルパスポートとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただける国際ローミングサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSMネットワーク、UMTSネットワーク、CDMAネットワークのいずれでもご利用になれます。

- いつもの電話番号のまま、世界のGSMネットワークとUMTSネットワーク、CDMAネットワークで話せます。
- 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。グローバルパスポートGSM、グローバルパスポートCDMAのご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

memo

◎ 国際ローミングとは、日本でお使いのau電話または電話番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいて音声通話などをご利用いただくサービスです。

海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートGSM、グローバルパスポートCDMAをご利用になるときは、「海外利用に関する設定を行う」(▶P.115)に従い、各種設定を行ってください。

新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

memo

◎ Eメール(～@ezweb.ne.jp)を一度も起動しないまま海外に行くと、データ通信ができません。Eメール(～@ezweb.ne.jp)の初期設定は必ず日本国内で行ってください。

海外で安心してご利用いただくために

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。

http://www.au.kddi.com/service/kokusai/tokomae/

■ 第三者による不正利用を防ぐためPINコードを設定しましょう

- au電話に挿入されているmicro au ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外の携帯電話を含みます)に挿入され不正利用される可能性がありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。(▶P.102「PINコードの変更」)

■ 本製品を盗難・紛失したら

速やかにauへご連絡ください

- 本製品もしくはmicro au ICカードを盗難・紛失された場合は、弊社お問い合わせ先(▶P.118)まで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。盗難・紛失されたあとに発生した通話料・パケット通信料もお客様負担になりますのでご注意ください。

■ 海外での通話・通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ご利用料金は国・地域によって異なります。
- 海外における通話料・パケット通信料は、国内の各種割引サービス・パケット通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- 海外で着信した場合でも通話料がかかります。
- 国・地域によっては、「 」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。

海外でご利用できるサービス

本製品は、「グローバルパスポートGSM」、「グローバルパスポートCDMA」に対応していますので、特別な手続きなしで海外の対応エリアでそのままご利用になれます。ただし、一部の機能についてはご利用になれません。また、海外でのご利用は国内パケット通信料定額サービスの対象外となるため、通信料が高額となる可能性があります。海外で利用できる通信サービスは次の通りです。

通信サービス	説明
音声通話	日本国内で利用している電話番号のまま、滞在国内での発着信や、日本や滞在国外への国際電話発信が可能です。
インターネット	海外でもインターネット接続が可能です。
SMS(Cメール)/Eメール(～@ezweb.ne.jp)/Gmail/PCメール/au oneメール	海外でもご利用になれます。
GPSの現在地確認※	海外でもGPS機能を利用して現在地確認ができます。

※あらかじめ日付・時刻を正しく設定しておいてください。

- 海外でのご利用料金(通話料、パケット通信料)は、日本国内とは異なります。詳しくは「主なサービスエリアと海外での通話料」(▶P.119)および「パケットサービスの通信料」(▶P.120)をご参照ください。

memo

◎SMS(Cメール)のデータ量が渡航先の携帯電話網で許容されている長さより長い場合は、SMS(Cメール)の内容が一部受信できなかったり、複数に分割されて受信する場合や文字化けして受信する場合があります。また、電波状態などによって送信者がSMS(Cメール)を蓄積されても、渡航先では受信されません。

海外利用に関する設定を行う

■ ご利用イメージ

1 **国内では、auのネットワークでご利用になれます**

2 **PRL(ローミングエリア情報)を取得します(▶P.116)**

3 **本製品を使用するエリアを設定します(▶P.116)**

4 **世界のGSM/UMTS/CDMAネットワークでいつもの番号で話せます**

5 **帰国したら本製品の「ネットワークモード」(▶P.116)を「CDMA」へ戻します**

PRL(ローミングエリア情報)を取得する

PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。「PRL更新」は渡航前に行っておいてください。

起動方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[その他の設定]→[モバイルネットワーク]→[PRL更新]→[PRLバージョンを更新する]→[PRLダウンロード]→[最新ファイルはこちら]

memo

◎ 渡航前に、必ず日本国内で最新のPRLを取得してください。
◎ 古いPRLデータのまま利用し続けていると、海外のエリアによっては通信ができなくなることがありますので、海外渡航前に、最新のPRLデータをダウンロードしてください。
◎ PRLデータをダウンロードする場合は、別途パケット通信料がかかります。

エリアを設定する

渡航先に着いたら、本製品を使用するエリアを設定します。

1 ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[その他の設定]→[モバイルネットワーク]→[ネットワークモード]

2 本製品を使用するエリアをタップ

グローバル	海外でご利用になる設定です(CDMAネットワーク、GSM／UMTSネットワークから自動設定)。
CDMA※1	日本国内または海外でグローバルパスポートCDMAをご利用になる場合に設定します。
GSM／UMTS※2	海外でグローバルパスポートGSMをご利用になる場合に設定します。

※1 「CDMA」を選択したときは、「システムの選択」をタップして、使用するエリアをさらに細かく設定できます。
KDDIのみ…日本国内でご利用になる設定です。
すべてのCDMA…日本国内でご利用になるか、海外でグローバルパスポートCDMAをご利用になる設定です。
※2 「GSM／UMTS」を選択したときは、「ネットワークの選択」をタップして、使用するネットワークを限定したり、「オペレータの選択」をタップして海外事業者を手動で設定できます。

memo

◎ ご利用のネットワークによっては、ネットワークローミングやネットワーク選択、事業者選択、アクセスポイント名など、追加のオプションが表示される場合があります。

現在接続しているネットワークの種類を確認

確認方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[端末情報]→[端末の状態]→「モバイルネットワークの種類」でネットワークの種類を確認します。

データローミングを有効にする

本製品のお買い上げ時は、データローミングはオフに設定されています。海外ローミング中にデータサービスに接続するには、以下の操作でデータローミングをオンにします。

設定方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[その他の設定]→[モバイルネットワーク]→[データローミング]

memo

◎ この機能をオンにすると、非常に高額のパケット通信料金がかかる場合があります。

現在地時刻を設定する

設定方法：ホーム画面で[≡]→[システム設定]→[日付と時刻]

「日付と時刻を自動設定」をオンに設定している場合は、接続している海外通信事業者のネットワークから時刻・時差に関する情報を受信することで本製品の時計の時刻や時差が補正されます。

GSM／UMTSローミング中は「自動」をオフにして、「日付設定」「タイムゾーンの選択」「時刻設定」を手動で設定することができます。

CDMAローミング中は、手動での設定を行うことはできません。

memo

◎ 海外通信事業者のネットワークによっては、時差補正が正しく行われない場合があります。

◎ 補正されるタイミングは海外通信事業者によって異なります。

◎ サマータイムがある国は、現地時間と本製品の表示時間のずれがないかご確認ください。接続した海外通信事業者によっては利用できないことがあります。

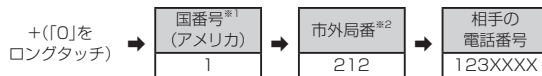
渡航先で電話をかける

渡航先から国外（日本含む）に電話をかける

渡航先から日本または他の国へ電話をかけます。

例：渡航先からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 ホーム画面で[電話]→[電話]

2 ＋（「0」をロングタッチ）→国番号・地域番号（市外局番）・相手先電話番号の順に入力→[ ]

※1 相手がグローバルパスポートを利用している場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81」（日本）を入力します。

※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください（イタリア、モスクワの固定電話など一部例外もあります）。

渡航先の国内に電話をかける

日本国内での操作と同様の操作で、相手の一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。ただし、グローバルパスポートCDMAをご利用時の米国本土、ハワイ、サイパン、メキシコの場合は異なります。

1 ホーム画面で[電話]→[電話]

2 地域番号（市外局番）・相手先電話番号の順に入力

米国本土・ハワイ・サイパンの場合は、[1]→地域番号（市外局番）・相手先電話番号の順に入力します。
メキシコ・市内通話の場合は、相手先電話番号を入力します。
メキシコ・市外通話の場合は、[0][1]→地域番号（市外局番）・相手先電話番号の順に入力します。

3 [ ]

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で電話を受けることができます。
電話を受ける操作については、「電話を受ける」(▶P.28)をご参照ください。

memo

◎渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

■ 日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合

日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。

■ 日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合

渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、国際アクセス番号および「81」(日本)をダイヤルしてもらう必要があります。

例:アメリカから韓国にいるau電話「090-1234-XXXX」にかけてもらう場合

1 国際アクセス番号、日本の国番号、au電話の電話番号を入力→発信

memo

◎国際アクセス番号については、「国際アクセス番号」(▶P.120)をご参照ください。

お問い合わせ方法

海外からのお問い合わせ

■ 本製品からのお問い合わせ方法(通話料無料)

受付時間:24時間

■ 一般電話からのお問い合わせ方法1(渡航先別電話番号)

地域	国	電話番号
アジア	韓国	002-800-00777113
	中国/マカオ/台湾	00-800-00777113
	香港/タイ	001-800-00777113
	インドネシア	001-803-81-0235
	ベトナム	120-81-003
	インド	000800-810-1134
北米·中南米	アメリカ	1-877-532-6223
	メキシコ	01-800-123-3426
ヨーロッパ	イギリス/ドイツ/イタリア	00-800-00777113
	フランス	0800-90-0209
	ロシア	810-800-20201081
オセアニア	サイパン	1-866-333-7129
	ニュージーランド	00-800-00777113
	ハワイ	1-877-532-6223

受付時間:24時間(通話料無料)

memo

◎ホテル客室からご利用の場合は手数料などがかかる場合があります。
◎地域によっては公衆電話やホテル客室、携帯電話からご利用いただけない場合があります。
◎携帯電話からのご利用の場合は現地携帯電話会社による国内料金がかかる場合がありますのでご了承ください。

■ 一般電話からのお問い合わせ方法2

「一般電話からのお問い合わせ方法1」に記載のない国・地域からは、以下の方法でお問い合わせください。

渡航先の国際アクセス番号 ＋ 81 ＋ 3 ＋ 6670 ＋ 6944

受付時間：24時間（国際通話料がかかります）

memo

◎国際アクセス番号については、「国際アクセス番号」（▶P.120）をご参照ください。

日本国内からのお問い合わせ

au電話から（局番なしの）**157**番（通話料無料）
一般電話から フリーコール **0077-7-111**（通話料無料）
受付時間：9:00〜20:00（年中無休）

主なサービスエリアと海外での通話料

渡航先の国・地域によってご利用いただけるサービスや通話料が異なります。

通話料は免税。単位は円／分。

国・地域名		音声通話	パケットサービス	滞在国内通話料	日本への国際通話料	他の国への国際通話料	着信した場合の料金
アジア	中国	○	○	70	175	265	145
	韓国	○	○	50	125	265	70
	台湾	○	○	70	175	265	145
	タイ	○	○	70	175	265	155
	フィリピン	○	○	75	175	265	155
	インドネシア	○	○	70	260	280	155
	ベトナム	○	○	70	195	280	80
	香港	○	○	70	175	265	145
	シンガポール	○	○	75	175	265	155
	インド	○	○	70	180	280	180
	マレーシア	○	○	75	175	265	80
	マカオ	○	○※	70	175	265	145
オセアニア	ハワイ	○	○	120	140	210	165
	グアム	○	○	80	140	210	130
	サイパン	○	○	80	140	210	130
	オーストラリア	○	○	80	180	280	80
	ニュージーランド	○	○	80	180	280	80
北米・中南米	アメリカ	○	○	120	140	210	165
	カナダ	○	○	120	140	210	165
	メキシコ	○	○	70	230	280	180
	ブラジル	○	○	80	280	280	140

国・地域名		音声通話	パケットサービス	滞在国内通話料	日本への国際通話料	他の国への国際通話料	着信した場合の料金
ヨーロッパ・中東	フランス	○	○	80	180	280	110
	ドイツ	○	○	80	180	280	110
	イギリス	○	○	80	180	280	110
	イタリア	○	○	80	280	280	110
	スペイン	○	○	80	180	280	110
	スイス	○	○	80	180	280	110
	ロシア	○	○	80	380	380	110
	オランダ	○	○	80	180	280	110
	アラブ首長国連邦	○	○	80	180	280	140

※GSM方式でのみご利用いただけます。

memo

◎発信先は一般電話でも携帯電話でも同一料金となります。
◎海外で着信した場合でも通話料がかかります。
◎海外でのご利用料金は(通話料、パケット通信料含む)、国内の各種料金割引サービス、国内パケット通信料金額/割引サービスの対象となりません。
◎渡航先でコレクトコール・フリーダイヤルなどをご利用になった場合でも渡航先での国内通話料がかかります。
◎アメリカ本土、ハワイ、グアム、サイパン、カナダ、プエルトリコ、米領バージン諸島の間の通話料は、各国・地域内通話料金(120円/分または80円/分)となります。
◎ニュージーランドで情報提供ダイヤルをご利用になると一律600円/分の料金がかかりますのでご注意ください。
◎韓国で情報提供ダイヤルをご利用になると一律500円/分の料金がかかりますのでご注意ください。
◎中国、香港、マカオ、台湾の間の通話料は、「日本以外への国際通話」料金(265円/分)となります。
◎国・地域によっては、「 」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。したがって相手につながらなくても通話料が発生することがあります。
◎2012年2月現在の情報です。
◎最新情報についてはauホームページをご参照ください。

パケットサービスの通信料

海外でご利用できるサービスについては「海外でご利用できるサービス」(▶P.115)をご参照ください。

■ パケットサービスの通信料(免税)

パケット通信料	SMS(Cメール)送信料	SMS(Cメール)受信料
0.2円/パケット	100円/通	無料

■ 海外ダブル定額

対象となる海外事業者に接続した場合、1日あたり1,980円で約20万パケットまで、20万パケット以上でも1日あたり最大2,980円でご利用いただけます。
詳しくはauホームページをご参照ください。

memo

◎海外でご利用になった場合の料金です。海外で受信したパケット量に応じて課金されます(1パケット=128バイト)。
◎渡航先でのパケット通信料は、各種割引サービス・パケット通信料定額/割引サービスの対象となりません。
◎SMS(Cメール)は、送信が完了した時点、または、SMS(Cメール)蓄積時に送信料が発生します。

国際アクセス番号&国番号一覧

■ 国際アクセス番号

国・地域名	番号
アメリカ本土、カナダ、ハワイ、グアム、サイパン	011
中国、フィリピン、ベトナム、インド、マレーシア、マカオ、ニュージーランド、メキシコ、フランス、ドイツ、イギリス、イタリア、スペイン、スイス、オランダ	00
タイ、インドネシア、香港、シンガポール	001
韓国	00700(002)

国・地域名	番号
台湾	002
オーストラリア	0011
ブラジル	0021
ロシア	810

■ 国番号（カントリーコード）

国・地域名	番号	国・地域名	番号
アイルランド（IRL）	353	デンマーク（DNK）	45
アメリカ合衆国（USA）	1	ドイツ（DEU）	49
アラブ首長国連邦（ARE）	971	日本（JPN）	81
イギリス（GBR）	44	ニュージーランド（NZL）	64
イスラエル（ISR）	972	ノルウェー（NOR）	47
イタリア（ITA）	39	バミューダ諸島（BMU）	1
インド（IND）	91	ハンガリー（HUN）	36
インドネシア（IDN）	62	バングラデシュ（BGD）	880
オーストリア（AUT）	43	フィリピン（PHL）	63
オランダ（NLD）	31	フィンランド（FIN）	358
カナダ（CAN）	1	フランス（FRA）	33
韓国（KOR）	82	ベトナム（VIE）	84
ギリシャ（GRC）	30	ベルギー（BEL）	32
シンガポール（SGP）	65	ポルトガル（PRT）	351
スイス（CHE）	41	香港（HKG）	852
スウェーデン（SWE）	46	マカオ（MAC）	853
スペイン（ESP）	34	マレーシア（MYS）	60
タイ（THA）	66	メキシコ（MEX）	52
台湾（TWN）	886	ルクセンブルグ（LUX）	352
中国（CHN）	86	ロシア（RUS）	7

※ハワイ、サイパンの国番号は、アメリカ合衆国（USA）「1」になります。

グローバルパスポートに関するご利用上のご注意

■ 渡航先での音声通話に関するご注意

- 渡航先でコレクトコール、フリーダイヤル、クレジットコール、プリペイドカードコールをご利用になった場合、渡航先での国内通話料が発生します。
- 国・地域によっては、「 」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。
- 日本からの電話を海外で着信した場合は、日本国内から渡航先までの国際通話料が発生します。着信通話料については、国内利用分と合わせてauからご請求させていただきます。着信通話料には国際通話料が含まれていますので、別途国際電話会社からの請求はありません。

■ 通話明細に関するご注意

- 通話時刻は日本時間での表記となりますが、実際の通話時刻と異なる場合があります。
- 海外通信事業者などの都合により、通話明細上の通話先電話番号、ご利用地域が実際と異なる場合があります。
- 渡航先で着信した場合、「通話先電話番号」に着信したご自身のau電話の番号が表記されます。

■ 渡航先でのパケット通信料に関する注意

- 渡航先でのご利用料金は、国内でのご利用分に合算して翌月に（渡航先でのご利用分につきましては、翌々月以降になる場合があります）請求させていただきます。同一期間のご利用であっても別の月に請求される場合があります。
- 国内でパケット通信料が無料となる通信を含め、渡航先ではすべての通信に対しパケット通信料がかかります。

■ 渡航先でのメールのご利用に関するご注意

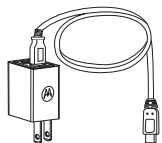
- 渡航先においては、パケット利用可能なマークの表示のある場合にパケット通信が可能です。圏内表示のみの場合は音声通話(およびご利用の地域によってはSMS(Cメール)送受信)のみご利用になれます。
- SMS(Cメール)を電波状態の悪いエリアで受信した場合、日本へ帰国された後で渡航先で受信したメッセージと同一のメッセージを受信することがあります。
- 渡航先で、電波状態などの問題によりSMS(Cメール)を直接受け取れなかった場合には、送信者がそのSMS(Cメール)を蓄積しても、ローミング中は受信できません。お預かりしたSMS(Cメール)はSMS(Cメール)センターで72時間保存されます。

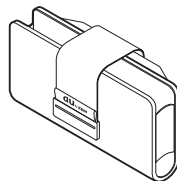
■ その他ご利用上の注意

- 渡航先での通話料·パケット通信料は、各種割引サービス·パケット通信料定額/割引サービスの対象となりません。
- 渡航先により、連続待受時間が異なりますのでご注意ください。
- 海外で使用する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。なお、海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
- 渡航先でリダイヤルする場合は、しばらく間隔をあけておかけ直しいただくとつながりやすくなります。
- 渡航先でグローバルパスポートに着信した場合、原則として発信者番号は表示されますが、海外通信事業者の事情により「通知不可能」や、まったく異なる番号が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- サービスエリア内でも、電波の届かない所ではご利用になれません。
- グローバルパスポートは、海外通信事業者の事情によりつながりにくい場合があります。
- 航空機の中では、計器類に悪影響を与えますので、原則携帯電話の電源はお切りください。
- グローバルパスポートは海外通信事業者ネットワークに依存したサービスですので、海外通信事業者などの都合により、発着信·各種サービス、一部の電話番号帯への接続がご利用いただけない場合があります。
- 渡航先でのネットワークガイダンスは海外通信事業者のガイダンスに依存します。
- 渡航先ローミング中は、「料金安心サービス」の発信規制の対象になりません。
- 渡航中に「料金安心サービス【ご利用停止コース】」で設定した限度額を超過した場合、渡航先ではそのままご利用になれますが、帰国後の国内通話は発信規制となります。また国内で発信規制状態になっていても、グローバルパスポートとしては渡航先で使うことができます。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、日本以外の国から着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電源をオフ/オンすることでご利用可能となる場合があります。

付録

周辺機器のご紹介

■ MOTOROLA ACアダプタ（SPN5701A）

■ microUSBケーブル（MOI11HUA）

■ auキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）

memo

◎ 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（**http://www.au.kddi.com/**）にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前にお読みください。

症状	チェックする箇所	参照先
電源が入らない	• 電池切れになっていませんか？充電は完了していますか？ • microUSB端子は汚れていませんか？ microUSB端子が汚れている場合は、乾いた綿棒などで清掃してください。 • ⓞを長押ししていますか？	P.10 P.11
充電ができない	• MOTOROLA ACアダプタの電源プラグをコンセントに正しく差し込んでいますか？ • 付属のmicroUSBケーブルをMOTOROLA ACアダプタまたはパソコンと本体に正しく接続していますか？	P.10
画面照明が暗い	• 画面の明るさが暗く設定されていませんか？ **設定方法：**ホーム画面で☰→[システム設定]→[画面設定]→[画面の明るさ]→画面の明るさを調整します。 ※「明るさを自動調整」がオンになっているときは、周囲の明るさに合わせて画面の明るさが自動調整されます。オフにすると任意の明るさに設定できます。	P.24

症状	チェックする箇所	参照先
ディスプレイの照明がすぐ消える	• 照明が消えるまでの時間が短く設定されていませんか？ **設定方法：**ホーム画面で≡→[システム設定]→[画面設定]→[バックライト消灯]→照明が消えるまでの時間をタップします。 ※時間を短くすることで電池消費量を抑えることができます。	P.13
タッチパネルが動作しない／タッチパネルで意図したとおりに操作できない （キー／タッチパネルの操作ができない）	• 手袋をしたままで操作していませんか？ • 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作していませんか？ • ディスプレイに保護シートを貼っていませんか？ 保護シートの種類によっては、正しく操作できない場合があります。 • 本製品のディスプレイには、静電式タッチパネルを採用しています。指で直接画面に触れて操作してください。タッチペンなどでは操作できません。 • ディスプレイに水滴があったり、濡れた手や爪で操作していませんか？ • 画面ロックが設定されていませんか？ ※パターン、PIN、パスワードを入力して、画面ロックを解除してください。	P.13 P.100
画面が正常に表示されない／画面が動かない／どのキーを押しても操作できない （本製品を再起動したい）	• 動作が不安定になったり、操作できなくなったりした場合は、電源を入れ直してください。 ⏻を押したままにしてもポップアップ画面が表示されず電源を切れないときは、⏻と🔊/⊕、🔊/⊖の3つのキーを同時に10秒以上押したままにして電源を入れ直してください。 ※電源を入れ直しても、保存されているデータやアプリケーションは削除されません。	P.6 P.11
文字入力時に、ケータイ配列のテンキー表示に切り替えられない （QWERTY配列のフルキー表示以外の入力方法を利用したい）	• ソフトウェアキーボードは、QWERTY配列のフルキー表示と、ケータイ配列のテンキー表示を切り替えられます。 • テンキー表示時の入力方法は、フリック入力とトグル入力（ケータイと同様の入力方法）の有効／無効を設定できます。 **設定方法：**ホーム画面で≡→[システム設定]→[言語と文字入力]→[iWnn IME]の[⚙]をタップ→[フリック入力]または[トグル入力]をタップしてオン／オフを設定します。 ※「フリック入力」をオフにすると、テンキー表示時にトグル入力が利用できます。 ※「フリック入力」と「トグル入力」をオンにすると、テンキー表示時にフリック入力とトグル入力が利用できます。 ※「フリック入力」をオンにして「トグル入力」をオフにすると、テンキー表示時にフリック入力のみが利用できます。	P.22

症状	チェックする箇所	参照先
電池の消耗が激しい／電池の持ちが悪い （本製品を利用できる時間が短い）	・「GPS機能を使用」をオンにしていませんか？ **設定方法：**ホーム画面で≡→［システム設定］→［位置情報サービス］→「GPS機能」をタップしてオフにします。 ・充分に充電されていますか？ ※電池アイコンは▮（満充電）になっていますか？ ・使用しないアプリケーションを終了していますか？ ・Eメール、連絡先、カレンダーの同期を頻繁に行うと電池の消耗が早くなります。 ※PCメールの同期頻度（受信トレイの確認頻度）は変更できます。 **設定方法：**ホーム画面で［⊞（アプリ）］→［メール］→≡→［設定］→アカウントをタップ→「受信トレイの確認頻度」をタップして設定します。 ※Gmail、連絡先、カレンダーの同期頻度は変更できません。「アカウントと同期」をオフにすると電池の消耗を抑える効果があります。 ・付属のMOTOROLA ACアダプタを使用していますか？ 市販の電池式充電器や付属以外のACアダプタを使用した場合には、充電できなかったり、充電できたように見えても十分に充電できていないために、電池の持ちが悪くなる場合があります。故障の原因ともなりますのでおやめください。	P.10 P.23
「UIMカードがありません」と表示される	・micro au ICカードが挿入されていますか？ ・micro au ICカードを正しい向きで挿入していますか？	P.7
電話がつながらない	・micro au ICカードが正しく取り付けられていますか？ ・市外局番から入力していますか？ ・機内モードがオンになっていませんか？	P.7 P.26 P.86
着信音が鳴らない	・着信音量を「0」にしていませんか？ ・マナーモードを設定していませんか？ ・着信転送サービスのフル転送を設定していませんか？	P.15 P.24 P.107
通話ができない（場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）	・電源を入れ直すか、micro au ICカードを取り付け直してください。 ⏻を押したままにしてもポップアップ画面が表示されず電源を切れないときは、⏻と🔈/⊕、🔈/⊖の3つのキーを同時に10秒以上押したままにして電源を入れ直してください。 ※電源を入れ直しても、保存されているデータやアプリケーションは削除されません。 ・電波の性質により、電波が強い状態（▂▄▆█）でも、発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。 ・電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。	P.6 P.7 P.11
通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる	・受話音量を変更していませんか？	P.15

症状	チェックする箇所	参照先
アラームが鳴らない	• アラームを設定した時刻に本体の電源が切れている場合は、アラームが鳴りません。	P.96
音量を変更できない／音が聞こえない	• [🔊/⊕]／[🔊/⊖]を押して変更してください。 • アプリケーションによっては、画面上のタッチ操作で音量を変更できます。 • ヘッドセットを接続したときは、ヘッドセットが正しく接続されているかご確認ください。	P.15
画面ロックの解除パターンを忘れてしまい、画面ロックを解除できない	• 解除パターンを5回連続で間違えた場合、30秒間は解除パターンを入力できません。30秒間待ってからやり直してください。「図柄を忘れましたか？」が表示された場合は、タップして画面の指示に従って操作すると画面ロックを解除できます。 それでも解除できないときは、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。	P.101
無線LAN（Wi-Fi®）機能が利用できない／Wi-Fi®ネットワーク（ワイヤレスアクセスポイント）に接続できない	• 無線LAN（Wi-Fi®）機能の電波は十分に届いていますか？ • 無線LAN（Wi-Fi®）機能の設定はしましたか？ **Wi-Fi®をご利用いただくにあたり、以下の内容をご確認ください。** • ご自宅などのアクセスポイントを利用する場合は、アクセスポイントの取扱説明書や設定をご確認ください。 • 公衆無線LANサービスを利用する場合は、サービス提供者のホームページなどをご確認ください。 • 接続可能な無線LAN親機の規格は「IEEE802.11a」または「b」、「g」、「n」です。	P.84
公衆無線LANサービスが利用できない	• 公衆無線LANサービスによっては利用できない場合があります。詳しくは、サービス提供者のホームページなどをご確認ください。 • 接続可能なWi-Fi®ネットワーク（ワイヤレスアクセスポイント）の電波は十分に届いていますか？ **設定方法：**ホーム画面で[≡]→［システム設定］→［Wi-Fi］→[≡]→［詳細設定］→「ネットワーク通知」をタップしてオンにすると、接続可能なWi-Fi®ネットワーク（ワイヤレスアクセスポイント）と電波状態が確認できます。	－
音楽ファイルを再生できない	• 本製品は以下のファイルを再生できます。 AAC、AAC+、AAC+ Enhanced、AMR NB、AMR WB、MP3、WAV、WMA v9、MIDI	P.73
保存した写真や動画、音楽が見つからない	• 対応するアプリケーションを起動してください。	P.71 P.72
本体が温かくなる	• 充電中、アプリケーション動作中、ブラウザ接続中、メール中、カメラ使用中、動画･音楽再生中などは待受中より本体が温かくなることがありますが、故障ではありません。 なお、過剰に発熱している場合は故障の可能性がありますので使用を中止し、auショップなどでお預かりによる修理をお申し付けください。	－

症状	チェックする箇所	参照先
MotoCast Wirelessでパソコンにアクセスできない	• 本製品の電源を入れ直してください。 • パソコンを再起動して、MotoCastが起動しているか確認してください。 Windowsの場合は、タスクバー上に「」が表示されていることを確認します。 Mac OSの場合は、メニューバー上に「」が表示されていることを確認します。 • パソコンにインストールされているウイルス対策アプリケーションや、インターネットセキュリティ設定によって、MotoCastの動作が拒否されていないか確認してください。 詳しくは、ご利用のアプリケーションのお問い合わせ先にお問い合わせください。 • パソコンがインターネットに接続されているか確認してください。 パソコンがプロキシを利用している場合は、プロキシ設定を変更してください。	P.11 P.92
MotoCast Wirelessで選択したファイルが再生できない	著作権保護技術(DRM)により保護されたファイルは再生できません。	–

症状	チェックする箇所	参照先
付属のmicroUSBケーブルで本製品とパソコンを接続してもMotoCast USBが起動しない	• パソコンにMotoCastをインストールしていますか？ • 本製品で画面ロックが設定されていませんか？ 画面ロックが設定されていると、MotoCast USBを利用できません。本製品で画面ロックを解除してください。 • 本製品を大容量記憶装置にしていますか？	P.89 P.92 P.100

■ よくあるご質問

質問	回答	参照先
バイブレータを利用できますか	• はい。利用できます。 **設定方法：**ホーム画面で →[システム設定]→[音の設定]→[バイブと着信音をON]→設定を変更します。	P.24
ケータイアップデートは利用できますか	• いいえ。ケータイアップデートは利用できません。 ソフトウェア更新を行ってください。	P.100
フィルタリング機能は利用できますか	• はい。利用できます。 **設定方法：**ホーム画面で →[システム設定]→[その他の設定]→[フィルタリング設定]→画面の指示に従って操作します。	–
認証型のアクセスポイントを利用できますか	• はい。利用できます。 あらかじめ設定を行うことで、接続するたびにIDとパスワードを入れる必要はありません。	–
パソコンと接続してモデムとして利用できますか(USBテザリング機能)	• いいえ。利用できません。	–

質問	回答	参照先
GoogleウォレットのIDはパソコンで取得したIDと共用できますか	• はい。共用できます。	ー
パソコンと同期できるデータを教えてください	• インターネット上のサーバーを経由して、Gmail、カレンダー、連絡先のデータを同期できます。 • Windows Media® PlayerやLISMO Portを使用して音楽データを同期できます。 • MotoCast USBを使用して、音楽データ、写真、ビデオ、ポッドキャストを同期できます。	P.23 P.96 P.30 P.72 P.75 P.92
どのような時にUSBドライバが必要ですか	• 充電時とUSBマスストレージをご利用の場合は、USBドライバは必要ありません。USB接続で「モトローラ電話ポータル」または「Windows Media Sync」を利用するときは、次のリンクからWindows用のUSBドライバをダウンロードしてご利用ください。 **http://www.motorola.com/Support/JP-JA/Consumer-Support/Support-Homepage/USB-and-PC-Charging-Drivers**	P.72

気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauのホームページ、auお客さまサポートでご案内しております。

http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社はこのMOTOROLA RAZR™ IS12M本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 安心ケータイサポートプラスについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラス」をご用意しています(月額399円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

◎ ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎ au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎ 機種変更・端末増設等により、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポートプラス」は自動的に退会となります。
◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ micro au ICカードについて

micro au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。

紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■ アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について)

一般電話からは　　フリーコール **0077−7−113**(通話料無料)

au電話からは　　局番なしの**113**(通話料無料)

安心ケータイサポートセンター(紛失・盗難・故障について)

一般電話／au電話からは　　フリーコール **0120-925-919**(通話料無料)

受付時間　9:00〜21:00(年中無休)

■ auアフターサービスの内容について

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="2">サービス内容</th><th colspan="2">安心ケータイサポートプラス</th></tr>
<tr><th>会員</th><th>非会員</th></tr>
<tr><td rowspan="3">交換用携帯電話機お届けサービス</td><td rowspan="2">自然故障</td><td>1年目</td><td>無料</td><td rowspan="3">補償なし</td></tr>
<tr><td>2年目以降</td><td rowspan="2">お客様負担額
1回目:5,250円
2回目:8,400円</td></tr>
<tr><td colspan="2">部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失</td></tr>
<tr><td rowspan="5">預かり修理</td><td rowspan="2">自然故障</td><td>1年目</td><td>無料</td><td>無料</td></tr>
<tr><td>2年目以降</td><td>無料(3年保証)</td><td rowspan="2">実費負担</td></tr>
<tr><td colspan="2">部分破損</td><td>お客様負担額
上限5,250円</td></tr>
<tr><td colspan="2">水濡れ、全損</td><td rowspan="2">補償なし</td><td rowspan="2">補償なし
(機種変更対応)</td></tr>
<tr><td colspan="2">盗難、紛失</td></tr>
</table>

※金額はすべて税込

memo

交換用携帯電話機お届けサービス

◎ au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機（同一機種・同一色、新品電池含む）をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

◎ 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※ 詳細はauホームページでご確認ください。

預かり修理

◎ 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。

◎ お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

主な仕様

●本体　＊記載の数値はMotorola Mobility, Inc.の測定値です。

項目		仕様
サイズ（幅×高さ×厚さ）		約69mm×131mm×7.1mm（最厚部10.7mm）
質量		約127g
ストレージ		約16GB ※ユーザー使用可能容量：約11GB（アプリのストレージ：約3GB／内部ストレージ：約8GB）
ディスプレイ		4.3インチ、約1,677万色、Super AMOLED Advanced
		横540ドット×縦960ドット
連続通話時間[※1]	国内	約580分
	海外（GSM）	約510分
	海外（CDMA）	約590分：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港／ニュージーランド／タイ／マカオ／バミューダ諸島／ベネズエラ ※対象国は2012年1月時点
連続待受時間[※1]	国内	約240時間（Wi-Fi® off時） 約140時間（Wi-Fi® on時）
	海外（GSM）	約230時間
	海外（CDMA）	約220時間：アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土 約280時間：ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港 約300時間：ニュージーランド（2012年7月31日をもってサービス終了予定）／タイ（2012年7月1日を持ってサービス終了予定）／マカオ／バミューダ諸島／ベネズエラ ※対象国は2012年5月時点
充電時間		AC時 約160分
インタフェース		micro au ICカードスロット、microUSB端子（Bタイプ）、HDMIマイクロ端子、microSDメモリカードスロット、3.5Φステレオイヤホン端子
ネットワーク環境		無線LAN（IEEE802.11a/b/g/n準拠）[※2]
Bluetooth®機能[※3※4]	通信方式	Bluetooth®標準規格Ver.4.0+EDR／LEに準拠
	出力	Bluetooth®標準規格Power Class2
	通信距離[※5]	見通しのよい状態で10m以内

※1　電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かないか弱い場所）などにより、待受時間は約半分程度になる場合があります。また、利用する機能によっては、待受時間や使用時間は短くなります。

※2　IEEE802.11nは2.4GHz、5GHzに対応しています。
本製品は5GHzの周波数帯においてW52、W53、W56の3種類のチャンネルを利用できます。ただし、W52、W53は電波法により屋外での使用が禁じられています。

※3　本製品およびすべてのBluetooth®機能搭載機器は、Bluetooth® SIGが定めている方法でBluetooth®標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやりとりができない場合があります。

※4　対応プロファイル（Bluetooth®通信の接続手順を製品の特性ごとに標準化したもの）は次の通りです。
HSP（Headset Profile）
HFP（Hands-Free Profile）
A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）
AVRCP（Audio/Video Remote Control Profile）
OPP（Object Push Profile）
PBAP（Phone Book Access Profile）
HID（Human Interface Device Profile）
OBEX（Object Exchange）
GAVDP（General Audio/Video Distribution Profile）
AVDTP（Audio/Video Distribution Transport Protocol）
AVCTP（Audio/Video Control Transport Protocol）

※5　通信機器間の障害物や電波状態により変化します。

●背面カメラ

撮影素子		CMOS
有効画素数		約800万画素
写真の解像度	ワイドスクリーン(6MP)	解像度3264×1840
	標準(8MP)	解像度3264×2448
ビデオの解像度	HD+(1920×1080)	解像度1920×1080
	高解像度(720p)	解像度1280×720
	D1(720×480)	解像度720×480
	VGA(640×480)	解像度640×480
	QVGA(320×240)	解像度320×240

●前面カメラ

撮影素子		CMOS
有効画素数		約130万画素
写真の解像度	ワイドスクリーン(1MP)	解像度1280×720
	標準(1MP)	解像度1280×960
ビデオの解像度	高解像度(720p)	解像度1280×720

もっと知りたいときは

本製品の使いかたや周辺機器についてもっと知りたいときは、auホームページ(**http://www.au.kddi.com/**)にてご確認ください。

Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7(Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows Vistaは、Microsoft® Windows Vista®(Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種MOTOROLA RAZR™ IS12Mの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。

この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.595W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)を用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。

KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)をご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。

世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。もし個人的に心配であれば、通話時間を抑えたり、頭部や体から携帯電話機を離して使用することができるハンズフリー用機器を利用しても良いとしてい

ます。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(**http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm**)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ:
http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○ 一般社団法人電波産業会のホームページ:
http://www.arib-emf.org/index02.html
○ auのホームページ:
http://www.au.kddi.com/

※1技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されましたが、国の技術基準については、情報通信審議会情報通信技術分科会に設置された電波利用環境委員会にて審議している段階です。(2011年3月現在)

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

著作権、商標

- microSD、microSDHCは、SDアソシエーションの商標です。
- microSDHCロゴはSD-3C、LLCの商標です。

- 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。
iWnnはオムロン株式会社の登録商標です。
iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2012 all rights reserved.

iWnn IME

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth® SIG. Inc.が所有する登録商標であり、Motorola Mobility, Inc.は、これら商標を使用する許可を受けています。

- Wi-Fi®は、Wi-Fi Alliance®の商標または登録商標です。

- モトローラ、MOTOROLA、MOTOROLA RAZR、モトローラのロゴマークは、Motorola Trademark Holdings, LLC.の登録商標です。
- Google、Googleロゴ、Googleマップ、Googleトーク、Gmail、YouTube、Android、Google Play、Google Chrome、Google Latitudeは、Google Inc.の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Exchange、Internet Explorer、Excel、およびPowerPointは、米国 Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
- Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
- Microsoft Word、Microsoft Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

- HDMI(High-Definition Multimedia Interface)およびHDMIのロゴは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- KEVLAR®は、Motorola Mobility, Inc.のライセンスの下で使用されるDuPontの登録商標です。

- Copyright © 2010- Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.

- TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。
- 「Twitter」はTwitter, Inc.の登録商標です。
- 「jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。
- 「GREE」は、日本で登録されたグリー株式会社の登録商標または商標です。
- Adobe®、Flash®は、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- Apple、iTunes、Mac、Mac OS、Safariは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- 本製品には、絵文字画像として、株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。
- 音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote®により提供されます。

  Gracenoteは、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。
  詳細については、次のWebサイトをご覧ください: **www.gracenote.com**
  GracenoteからのCDおよび音楽関連データ: Copyright © 2000 - present Gracenote.
  Gracenote Software: Copyright 2000 - present Gracenote.
  この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります: #5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。
  一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許(#6,304,523)用にOpen Globe,Inc.から提供されました。
  GracenoteおよびCDDBはGracenoteの登録商標です。
  Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。
  Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください: **www.gracenote.com/corporate**
- 「mixi」「マイミク」は、株式会社ミクシィの登録商標です。
- 「うたとも®」は株式会社レーベルゲートの登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

Product ID: MOTOROLA RAZR™ IS12M

安全上のご注意(必ずお守りください)

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害(※2)を負うことが想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2傷害:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3物的損害:家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
ぬれ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
指示	必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 本体、充電用機器、micro au ICカード、周辺機器共通

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

指示	必ず専用の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。 本製品専用周辺機器 • ACアダプタ(SPN5701A) • microUSBケーブル(MOI11HUA) • auキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)
禁止	高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、コタツの中、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
指示	ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。

禁止 電子レンジなどの加熱調理機や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

禁止 火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

禁止 microUSB端子やHDMIマイクロ端子およびステレオイヤホン端子などをショートさせないでください。また、microUSB端子やHDMIマイクロ端子およびステレオイヤホン端子などに導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となります。

禁止 金属製のアクセサリーをご使用になる場合は、充電の際にmicroUSB端子やHDMIマイクロ端子およびステレオイヤホン端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

禁止 ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

禁止 カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

分解禁止 お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。

禁止 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

禁止 microUSB端子やHDMIマイクロ端子およびステレオイヤホン端子などに手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止 本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたはお客さまセンターまでご連絡ください。

水ぬれ禁止 水などの液体をかけないでください。また、水やペットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。水漏れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。

禁止 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

禁止 所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

禁止 ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

禁止 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。

禁止 乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

禁止 外部から電源が供給されている状態の本体、ACアダプタに長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

禁止 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。

禁止 コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

禁止 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

指示 使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用しないでください。異常が起きた場合、ACアダプタをコンセントから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップまたはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたはお客さまセンターまでご連絡ください。

指示 イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

指示 イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

■ 本体について

⚠危険 必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響をあたえる場合があります。(影響を与える機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. **植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。**
2. **満員電車の中など混雑した場所では、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の電源を切るよう心がけてください。**
3. **医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。**
   - 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. **医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。**

通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

カメラライトをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないでください。また、カメラライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障がいを引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてカメラライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース(前面)	プラスチック	塗装／NCVM(シャドーブラック)、UV塗装(グレイシアホワイト)
ロゴプレート	陽極酸化アルミ	ダイヤモンドカットスピン
ディスプレイパネル	ガラス	−
外装ケース(中層上部)	プラスチック	塗装／NCVM
外装ケース(側面)	プラスチック	NCVM(シャドーブラック)、UV塗装(グレイシアホワイト)
外装ケース(背面板)	ケブラー	プリント仕上げ
背面ロゴ	ポリカーボネート	NCVM
電源キー	陽極酸化アルミ	ダイヤモンドカットスピン
音量キー	プラスチック	−
カメラリング	プラスチック	NCVM
カメラレンズ	アクリル樹脂	プリント仕上げ
背面カメラパネル	ポリカーボネート／アクリル樹脂	非導電性光学薄膜
スロットカバー	プラスチック	NCVM(シャドーブラック)、UV塗装(グレイシアホワイト)

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

microSDメモリカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

通常はmicro au ICカードスロットやmicroSDメモリカードスロットのカバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、スピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

通話・通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

■ 充電用機器について

⚠警告 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

• ACアダプタ:AC100〜240V

ACアダプタのプラグ形状はAC100V用(国内仕様)です。海外で充電する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。

指示
ACアダプタの電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだACアダプタやゆるんだコンセントは使用しないでください。

禁止
microUSBケーブルを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだmicroUSBケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

禁止
接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

禁止
雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。

プラグをコンセントから抜く
お手入れをするときは、充電用機器のプラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。また、充電用機器の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

指示
電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。

指示
車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

プラグをコンセントから抜く
長時間使用しない場合はACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電・火災・故障の原因となります。

水ぬれ禁止
水やペットの尿など液体が直接かからない場所でご使用ください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。

⚠注意 **誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

水ぬれ禁止
風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

指示
充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となります。

プラグをコンセントから抜く
充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。microUSBケーブルを引っ張るとmicroUSBケーブルが損傷するおそれがあります。

■ micro au ICカードについて

⚠警告 **必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止
電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にmicro au ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意 **必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

指示
micro au ICカードの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

指示
micro au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

分解禁止 micro au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止 micro au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止 micro au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止 micro au ICカードのIC（金属）部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止 micro au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

禁止 micro au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

水ぬれ禁止 micro au ICカードを濡らさないでください。故障の原因となります。

禁止 micro au ICカードのIC（金属）部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

禁止 micro au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

禁止 micro au ICカード保管の際には、直射日光があたる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

指示 micro au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

■ ステレオヘッドセットについて

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示 ゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり長時間連続して使用したりすると難聴の原因となります。適度な音量であっても長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

禁止 ケーブルを本体に巻き付けて使用しないでください。電波の感度が落ちて音声が途切れたり、雑音が入る場合があります。

禁止 ケーブルを引っ張って抜かないようにしてください。また、ケーブルを持って本体を吊り上げないでください。端子が破損するおそれがあります。

指示 ステレオヘッドセットのプラグにゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

指示 ステレオヘッドセットのプラグは本体のステレオイヤホン端子に対してまっすぐになるように抜き差ししてください。

指示 皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。ステレオヘッドセットで使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用素材	表面加工
ステレオプラグ	スチール	―
ケーブル	エラストマー、ポリカーボネート／ABS樹脂、ゴム	つや消し塗装処理
イヤホン部	シリコーンゴム、ポリカーボネート／ABS樹脂	光沢塗装処理
イヤホン部ロゴ	メタル	光沢クロムメッキ
スピーカー	メタル	メッシュ加工

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、充電用機器、micro au ICカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部接続器をmicroUSB端子やHDMIマイクロ端子およびステレオイヤホン端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- microUSB端子やHDMIマイクロ端子およびステレオイヤホン端子などをときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えてmicroUSB端子やHDMIマイクロ端子およびステレオイヤホン端子などを変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- お子様がお使いになるときは、保護者のかたが「取扱説明書」をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
  - 水中での操作
- 改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  本製品に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号含む）は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。
  確認方法：ホーム画面で[メニュー]→［システム設定］→［端末情報］→［法的情報］→［認証］
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク〒」が上記の方法で確認できます。
  本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

● 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

● 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。

● 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

● 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

● 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。

● 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。

● 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

● ポケットやカバンなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。

● 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

● ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

● microUSB端子にmicroUSBケーブルを接続するときは、microUSB端子に対してmicroUSBケーブルのコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。

● microUSB端子にmicroUSBケーブルを接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。

● 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。

● 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード（市販品）またはmicroSDHCメモリカード（市販品）以外のものは挿入しないでください。

● microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。

● microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

● 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央にあたるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。

● 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。

● ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。

● 明るさセンサーを指でふさいだり、明るさセンサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗にセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

● 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。

● 本製品の電池は内蔵型です。電池をご自分で交換しようとしないでください。電池の交換については、auショップもしくはお客さまセンターにお問い合わせください。

● 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。

● 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

● 電池は消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

■ タッチパネルについて

● タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。

● ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。

● 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。

● ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。

● ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 充電用機器について

● ご使用にならないときは、ACアダプタの電源プラグをコンセントから外してください。

● 接続したmicroUSBケーブルを、ACアダプタ本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

● ACアダプタの電源プラグやmicroUSBケーブルとの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■ micro au ICカードについて

● micro au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

● micro au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

● 他のICカードリーダー/ライターなどに、micro au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。

● 使用中、micro au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。

● micro au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。

● micro au ICカードにシールなどを貼らないでください。

■ カメラ機能について

● カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。

● 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。

● 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

● 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

● カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■ 音楽/動画機能について

● 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。

● 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力にわるい影響を与える場合がありますのでご注意ください。

● 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

● お客様が本製品で撮影・録音したデータの複製・改変・編集などをする場合、個人で楽しむなどの他は、著作権上、権利者に無断でデータを使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

● 撮影したフォトなどをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

● 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像などを転送することはできません。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

● ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

※控え作成の手段:連絡先のデータや音楽データ、撮影したフォトやムービーなど、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

●暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合
	②お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ロック解除用暗証番号

使用例	画面ロックの認証設定などの設定／解除する場合
初期値	なし

●PINコード

使用例	第三者によるmicro au ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

●Eメールのフォルダロック用パスワード

使用例	Eメールの「フォルダロック」を利用する場合
初期値	なし

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、本製品には次のような機能が用意されています。

- 画面ロック
- Eメールのフォルダロック

PINコードについて

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

■ PINコード

第三者によるmicro au ICカードの無断利用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。

- お買い上げ時はPINコードの入力が不要な設定になっていますが、ホーム画面→[≡]→[システム設定]→[セキュリティ]→[UIMカードロックの設定]→[UIMカードをロック]で入力が必要な設定に変更できます。
  なお、「UIMカードをロック」を設定する場合にもPINコードの入力が必要です。
- お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号に変更できます。（▶P.102「PINコードの変更」）

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、micro au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、PUKロック画面で「PUKロック解除」をタップして、画面の指示に従ってPINロックを解除し、新しいPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

※「PINコード」は「データの初期化」を行ってもリセットされません。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

2.4FH1/XX8/DS4/OF4

- **Bluetooth®機能：2.4 FH1/XX8**
  本製品は2.4GHz帯を使用します。FH1は、変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX8はその他方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。
- **無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4 DS4/OF4**
  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

▬ ▬ ▬
2.402GHz～2.480GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。
航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®についてのお願い

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

Bluetooth®ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. **本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。**
2. **万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。**
3. **ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。**

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域では無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。無線LAN（Wi-Fi®）対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

無線LAN（Wi-Fi®）ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用周波数は2.4GHz帯、5GHz帯です。2.4GHzの周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. **本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。**
2. **万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。**
3. **ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。**

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LAN（Wi-Fi®）は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN（Wi-Fi®）のいずれかの使用を中止してください。

無線LAN（Wi-Fi®）機能の5GHz帯使用チャンネルについて

本製品は5GHzの周波数帯においてW52、W53、W56の3種類のチャンネルを利用できます。

◎ W52、W53は電波法により屋外での使用が禁じられています。

パケット通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、メールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。（「auからの重要なお知らせメール」、「WEB de 請求書お知らせメール」などのEメール受信も有料となります。）
  また、プランEシンプル／プランEにご加入された場合であっても、Eメール（～@ezweb.ne.jp）の送受信は無料にはならず、パケット通信料が発生します。（「Eメール（～@ezweb.ne.jp）」をご利用いただくにはIS NETへのご加入が必要です。）

※無線LAN（Wi-Fi®）接続の場合はパケット通信料はかかりません。

Google Play／au Market／アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中、無操作時間が続いてもディスプレイの表示が消えなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

Radio Frequency (RF) Energy

Exposure to RF Energy

Your mobile device contains a transmitter and receiver. When it is ON, it receives and transmits RF energy. When you communicate with your mobile device, the system handling your call controls the power level at which your mobile device transmits.
Your mobile device is designed to comply with local regulatory requirements in your country concerning exposure of human beings to RF energy.

RF Energy Operational Precautions

For optimal mobile device performance, and to be sure that human exposure to RF energy does not exceed the guidelines set forth in the relevant standards, always follow these instructions and precautions:

- When placing or receiving a phone call, hold your mobile device just like you would a landline phone.
- If you wear the mobile device on your body, always place the mobile device in a Motorola-supplied or approved clip, holder, holster, case, or body harness. If you do not use a body-worn accessory supplied or approved by Motorola, keep the mobile device and its antenna at least 2.5 cm (1 inch) from your body when transmitting.
- Using accessories not supplied or approved by Motorola may cause your mobile device to exceed RF energy exposure guidelines. For a list of Motorola-supplied or approved accessories, visit our Web site at: **www.motorola.com**.

RF Energy Interference/Compatibility

Nearly every electronic device is subject to RF energy interference from external sources if inadequately shielded, designed, or otherwise configured for RF energy compatibility. In some circumstances, your mobile device may cause interference with other devices.

Specific Absorption Rate (ICNIRP)

YOUR MOBILE DEVICE MEETS INTERNATIONAL GUIDELINES FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves (radio frequency electromagnetic fields) recommended by international guidelines. The guidelines were developed by an independent scientific organization (ICNIRP) and include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The radio wave exposure guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg.
Tests for SAR are conducted using standard operating positions with the device transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. The highest SAR values under the ICNIRP guidelines for your device model are listed below:

Head SAR	CDMA 800/2100, Wi-Fi, Bluetooth	0.595 W/kg
Body-worn SAR	CDMA 800/2100, Wi-Fi, Bluetooth	0.44 W/kg

During use, the actual SAR values for your device are usually well below the values stated. This is because, for purposes of system efficiency and to minimize interference on the network, the operating power of your mobile device is automatically decreased when full power is not needed for the call. The lower the power output of the device, the lower its SAR value.
Body-worn SAR testing has been carried out using an approved accessory or at a separation distance of 2.5 cm (1 inch). To meet RF exposure guidelines during body-worn operation, the device should be in an approved accessory or positioned at least 2.5 cm (1 inch) away from the body. If you are not using an approved accessory, ensure that whatever product is used is free of any metal and that it positions the phone at least 2.5 cm (1 inch) away from the body.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They recommend that if you are interested in further reducing your exposure then you can

easily do so by limiting your usage or simply using a hands-free kit to keep the device away from the head and body.

Additional information can be found at **www.who.int/emf** (World Health Organization) or **www.motorola.com/rfhealth** (Motorola Mobility, Inc.).

Information from the World Health Organization

“A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phone pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established for mobile phone use.”

Source: WHO Fact Sheet 193

Further information: **http://www.who.int/emf**

European Union Directives Conformance Statement

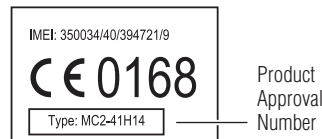
The following CE compliance information is applicable to Motorola mobile devices that carry one of the following CE marks:

The CE mark demonstrates compliance for purposes of sale and use within the European Union and regions that recognize EU authorization. If your product does not have a CE mark, you should consult with your carrier before using in those areas.

CE 0168

CE 0168 (!) [Only Indoor Use Allowed In France for Bluetooth and/or Wi-Fi]

Hereby, Motorola declares that this product is in compliance with:

- The essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC
- All other relevant EU Directives

The above gives an example of a typical Product Approval Number.

You can view your product’s Declaration of Conformity (DoC) to Directive 1999/5/EC (to R&TTE Directive) at **www.motorola.com/rtte**. To find your DoC, enter the Product Approval Number from your product’s label in the “Search” bar on the website.

FCC Notice to Users

The following statement applies to all products that bear the FCC logo on the product label.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. See 47 CFR Sec. 15.105(b). These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See 47 CFR Sec. 15.19(3).

Motorola has not approved any changes or modifications to this device by the user. Any changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment. See 47 CFR Sec. 15.21.

For products that support Wi-Fi 802.11a (as defined in the product specifications available at **www.motorola.com**), the following information applies. This equipment has the capability to operate Wi-Fi in the 5 GHz Unlicensed National Information Infrastructure (U-NII) band. Because this band is shared with MSS (Mobile Satellite Service), the FCC has restricted such devices to indoor use only (see 47 CFR 15.407(e)). Since wireless hot spots operating in this band have the same restriction, outdoor services are not offered. Nevertheless, please do not operate this device in Wi-Fi mode when outdoors.

Location Services (GPS & AGPS)

The following information is applicable to Motorola mobile devices that provide location based (GPS and/or AGPS) functionality.

Your mobile device may use Global Positioning System (GPS) signals for location-based applications. GPS uses satellites controlled by the U.S. government that are subject to changes implemented in accordance with the Department of Defense policy and the Federal Radio Navigation Plan. These changes may affect the performance of location technology on your mobile device.

Your mobile device may also use Assisted Global Positioning System (AGPS), which obtains information from the cellular network to improve GPS performance. AGPS uses your wireless service provider's network and therefore airtime, data charges, and/or additional charges may apply in accordance with your service plan. Contact your wireless service provider for details.

Your Location

Location-based information includes information that can be used to determine the approximate location of a mobile device. Mobile devices which are connected to a wireless network transmit location-based information. Devices enabled with GPS or AGPS technology also transmit location-based information. Additionally, if you use applications that require location-based information (e.g. driving directions), such applications transmit location-based information. This location-based information may be shared with third parties, including your wireless service provider, applications providers, Motorola, and other third parties providing services.

Emergency Calls

When you make an emergency call, the cellular network may activate the AGPS technology in your mobile device to tell the emergency responders your approximate location.

AGPS has limitations and might not work in your area. Therefore:

- Always tell the emergency responder your location to the best of your ability; and
- Remain on the phone for as long as the emergency responder instructs you.

Navigation

The following information is applicable to Motorola mobile devices that provide navigation features.

When using navigation features, note that mapping information, directions and other navigational data may contain inaccurate or incomplete data. In some countries, complete information may not be available. Therefore, you should visually confirm that the navigational instructions are consistent with what you see. All drivers should pay attention to road conditions, closures, traffic, and all other factors that may impact driving. Always obey posted road signs.

Privacy & Data Security

Motorola understands that privacy and data security are important to everyone. Because some features of your mobile device may affect your privacy or data security, please follow these recommendations to enhance protection of your information:

- **Monitor access**—Keep your mobile device with you and do not leave it where others may have unmonitored access. Use your device's security and lock features, where available.
- **Keep software up to date**—If Motorola or a software/application vendor releases a patch or software fix for your mobile device that updates the device's security, install it as soon as possible.
- **Secure Personal Information**—Your mobile device can store personal information in various locations including your SIM card, memory card, and phone memory. Be sure to remove or clear all personal information before you recycle, return, or give away your device. You can also backup your personal data to transfer to a new device.

  Note: For information on how to backup or wipe data from your mobile device, go to **www.motorola.com/support**
- **Online accounts**—Some mobile devices provide a Motorola online account (such as MOTOBLUR). Go to your account for information on how to manage the account, and how to use security features such as remote wipe and device location (where available).
- **Applications and updates**—Choose your apps and updates carefully, and install from trusted sources only. Some apps can impact your phone's performance and/or have access to private information including account details, call data, location details and network resources.
- **Wireless**—For mobile devices with Wi-Fi features, only connect to trusted Wi-Fi networks. Also, when using your device as a hotspot (where available) use network security. These precautions will help prevent unauthorized access to your device.
- **Location-based information**—Location-based information includes information that can be used to determine the approximate location of a mobile device. Mobile phones which are connected to a wireless network transmit location-based information. Devices enabled with GPS or AGPS technology also transmit location-based information. Additionally, if you use applications that require location-based information (e.g. driving directions), such applications transmit location-based information. This location-based information may be shared with third parties, including your wireless service provider, applications providers, Motorola, and other third parties providing services.
- **Other information your device may transmit**—Your device may also transmit testing and other diagnostic (including location-based) information, and other non-personal information to Motorola or other third-party servers. This information is used to help improve products and services offered by Motorola.

Software Copyright Notice

Motorola products may include copyrighted Motorola and third-party software stored in semiconductor memories or other media. Laws in the United States and other countries preserve for Motorola and third-party software providers certain exclusive rights for copyrighted software, such as the exclusive rights to distribute or reproduce the copyrighted software. Accordingly, any copyrighted software contained in Motorola products may not be modified, reverse-engineered, distributed, or reproduced in any manner to the extent allowed by law. Furthermore, the purchase of Motorola products shall not be deemed to grant either directly or by implication, estoppel, or otherwise, any license under the copyrights, patents, or patent applications of Motorola or any third-party software provider, except for the normal, non-exclusive, royalty-free license to use that arises by operation of law in the sale of a product.

Content Copyright

The unauthorized copying of copyrighted materials is contrary to the provisions of the Copyright Laws of the United States and other countries. This device is intended solely for copying non-copyrighted materials, materials in which you own the copyright, or materials which you are authorized or legally permitted to copy. If you are uncertain about your right to copy any material, please contact your legal advisor.

Open Source Software Information

For instructions on how to obtain a copy of any source code being made publicly available by Motorola related to software used in this Motorola mobile device, you may send your request in writing to the address below. Please make sure that the request includes the model number and the software version number.

MOTOROLA MOBILITY, INC.
OSS Management
600 North US Hwy 45
Libertyville, IL 60048
USA

The Motorola website **opensource.motorola.com** (in English only) also contains information regarding Motorola's use of open source.

Motorola has created the **opensource.motorola.com** website to serve as a portal for interaction with the software community-at-large.

To view additional information regarding licenses, acknowledgments and required copyright notices for open source packages used in this Motorola mobile device, please press **Menu Key** > **System settings** > **About phone** > **Legal information** > **Open source licenses**. In addition, this Motorola device may include self-contained applications that present supplemental notices for open source packages used in those applications.

Copyright & Trademarks

Motorola Mobility, Inc.
Consumer Advocacy Office
600 N US Hwy 45
Libertyville, IL 60048
www.motorola.com

Certain features, services and applications are network dependent and may not be available in all areas; additional terms, conditions and/or charges may apply. Contact your service provider for details.

All features, functionality, and other product specifications, as well as the information contained in this guide, are based upon the latest available information and believed to be accurate at the time of printing. Motorola reserves the right to change or modify any information or specifications without notice or obligation.

MOTOROLA and the Stylized M Logo are trademarks or registered trademarks of Motorola Trademark Holdings, LLC. Google, the Google logo, Google Maps, Google Maps Navigation, Google Talk, Google Latitude, Google Finance, Gmail, YouTube, Picasa, Androidify, Android and Android Market are trademarks of Google, Inc. All other product or service names are the property of their respective owners.

Caution: Motorola does not take responsibility for changes/modification to the transceiver.

Product ID: MOTOROLA RAZR™ IS12M

Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

Gracenoteソフトウェア とGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenoteソフトウェア またはGracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

と

な

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

大切な地球のために、
一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

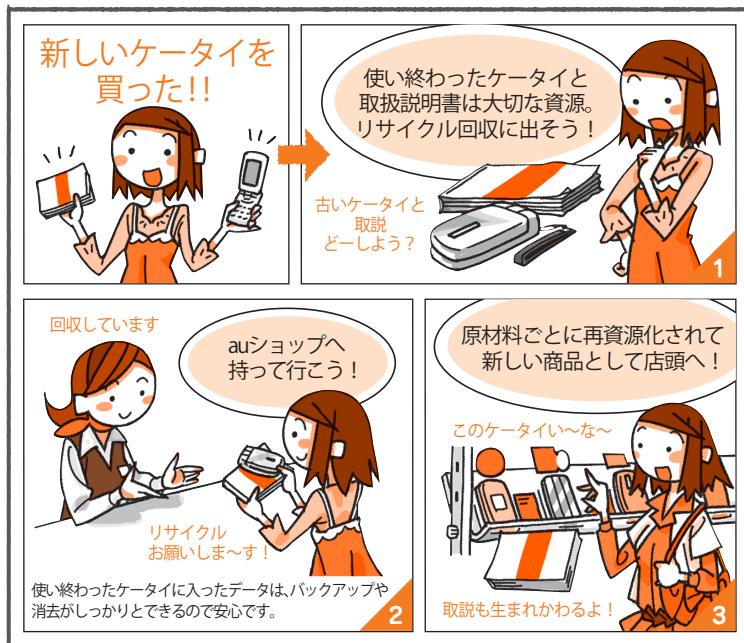
ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。

取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くの au ショップへ。

みなさまのご協力をお願いいたします。

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金について(通話料無料)

一般電話からは
0077-7-111

au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について(通話料無料)

一般電話からは
0077-7-113

au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、
下記の番号にお電話ください。(無料)

0120-977-033(沖縄を除く地域)
0120-977-699(沖縄)

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について(通話料無料)

一般電話／au電話から

0120-925-919

受付時間　9:00 ~ 21:00(年中無休)

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。
本冊子は、その一環として製作されております。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2012年5月第1版
発売元:KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元:Motorola Mobility, Inc.